

# 越後妻有 大地の芸術祭 2022 総括報告書 《資料編》

## (1) 助成金・補助金・委託金一覧

単位:千円

年度	助成者・補助者・事業名	申請団体名	事業対象	金額
2019	文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業補助金	十日町市	本体	66,872
	総務省 過疎地域等自立活性化推進事業	十日町市	本体	29,850
	内閣府 地方創生推進交付金	十日町市	イベント・広報	18,500
	(一財)自治総合センター 地域の芸術環境づくり助成事業	十日町市	イベント	5,000
	(一財)地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業	十日町市	イベント	4,000
	(公財)内田エネルギー科学振興財団 地域活性化活動・再生活動事業費助成	実行委員会	本体	400
2020	文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業補助金	十日町市	本体	97,840
	文化庁 文化クラスター推進事業補助金	十日町市	本体	18,333
	総務省 過疎地域等自立活性化推進事業	十日町市	本体・広報	20,562
	内閣府 コロナ臨時交付金	十日町市	本体	22,481
	内閣府 地方創生推進交付金	十日町市	イベント・広報	18,500
	内閣府 地方創生拠点整備交付金	十日町市	作品	56,035
	(一財)自治総合センター 活力ある地域づくり助成金	十日町市	イベント	2,000
	(公財)内田エネルギー科学振興財団 地域活性化活動・再生活動事業費助成	実行委員会	本体	350
2021	文化庁 国際文化芸術フェスティバル展開推進事業(長期開催型)	十日町市	本体・イベント	97,700
	内閣府 コロナ臨時交付金	十日町市	本体	9,540
	内閣府 地方創生推進交付金	十日町市	本体	14,978
	文化庁 文化クラスター推進事業補助金	十日町市	イベント・広報	5,093
	(一財)自治総合センター 地域の芸術環境づくり助成事業	十日町市	イベント	2,900
	(一財)自治総合センター 地域国際化推進事業補助金	十日町市	イベント	1,400
	(一財)地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業	十日町市	イベント	900
	(公財)内田エネルギー科学振興財団 地域活性化活動・再生活動事業費助成	実行委員会	本体	400
	新潟県 地域認知事業	津南町	イベント	150
2022	文化庁 国際文化芸術フェスティバル展開推進事業(長期開催型)	十日町市	本体・イベント	179,520
	(一財)自治総合センター 地域の芸術環境づくり助成事業	十日町市	イベント	3,000
	(一財)地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業	十日町市	イベント	2,100
	新潟県 地域活性化推進事業補助金	十日町市	本体	650
	(公財)内田エネルギー科学振興財団 地域活性化活動・再生活動事業費助成	実行委員会	広報	400
	(一財)地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業	津南町	イベント	3,600
	新潟県 地域認知事業	津南町	案内所	500
	大地の芸術祭委員会・十日町市・津南町申請分 小計			
2019	新潟県 着地型観光支援事業補助金	NPO	広報・食・ツアー	2,833
	(公財)新潟県中越地震復興基金	NPO	広報	3,500
2020	独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金	NPO	イベント	1,800
2021	文化庁 上質な観光サービスを求める旅行者の訪日等の促進に向けた文化資源の高付加価値化促進事業	NPO	ツアー	16,992
2022	公益財団法人自然保護助成基金 プロ・ナトゥーラ・ファンド助成	NPO	作品	744
	康楽及文化事務署・芸術推廣辦事處	NPO	作品	10,000
NPO法人越後妻有里山協働機構申請分 小計				35,869
2021	Mondriaan Fund	AFG	作品	5,200
	台北駐日経済文化代表処台湾文化センター	AFG	作品	1,000
	オーストラリア政府・豪日交流基金	AFG	作品	4,200
	アンスティチュ・フランセ	AFG	作品	500
	フランス大使館・アンスティチュ・フランセ	AFG	作品	293
その他 申請分 小計				11,193
合計				730,616

## (2) 主要作品鑑賞者数

エリア	作品番号	作品名	鑑賞者数
十日町	T025	越後妻有里山現代美術館 MonET	58,856人
	T120	うぶすなの家	9,537人
	T173	鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館	25,457人
	T325	Kiss & Goodbye(土市駅)	6,800人
	T425	ビルズクラウド	6,963人
	T214	もうひとつの特異点	5,418人
	T408	新しい座椅子で過ごす日々にもむけてのいくつかの覚書	6,630人
川西	K005	光の館	11,518人
	K110	里山アートどうぶつ園-どうぶつたちのソーシャルディスタンス	3,655人
中里	N072	磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館[SoKo]	13,649人
	N079	Tunnel of Light(清津峡渓谷トンネル)	230,890人
松代	D053	まつだい「農舞台」フィールドミュージアム	37,283人
	D143	脱皮する家	6,170人
	D320	黄金の遊戯場	4,839人
	D331	奴奈川キャンパス	11,636人
	D365	手をたずさえる塔	14,158人
		松代城	24,528人
松之山	Y013	夢の家	1,710人
	Y019	越後松之山「森の学校」キョロ口	32,096人
	Y052	最後の教室	23,581人
	Y072	家の記憶	8,141人
	Y109	三省ハウス	4,947人
津南	M052	越後妻有「上郷クローブ座」	9,142人
	M073	Invisible Grove ~不可視の杜~(苗場西造)	9,792人
		大赤沢分校	3,130人

【前回比率】ステージ作品/越後妻有里山現代美術館 MonET:73.9%、光の館:53.4%、農舞台:93.4%、キョロ口:97.6%

## (3) 作品・イベント

### ■全作品一覧(333作品)

場所/行政区または作品を内包する施設名

種別/新:2022新規作品 継:過去芸術祭からの継続作品

展:継続作品で本祭時に再展開される作品

★/作品代表番号

※エリア別、作品番号順

エリア	作品番号	アーティスト名「作品名」	場所	区分
十日町 97作品	T019	ブルーノ・マトン「6つの徳の物語」	鉢	継
	T020	伊藤嘉朗「小さな家 一聞き忘れのないように」	貝ノ川・神明水辺公園	継
	T021	荻野弘一「石の魚たち」	貝ノ川・神明水辺公園	継
	★T025	設計=原広司+アトリエ・ファイ建築研究所 「越後妻有里山現代美術館 MonET」	本町6の1丁目	継
	T026	星野健司「火を護る螺旋の蛇」	MonET 外構	継
	T027	郷見「シルクの水脈」	MonET 外構	継
	T028	ステイーヴン・アントナコス「3つの門のためのネオン」	MonET 外構	継
	T029	ジャン=フランソワ・プラン「空の水」	MonET 温泉棟	継
	T067	R & Sie 建築事務所「アスファルト・スポット」	妻有大橋ポケットパーク	継
	T074	リュイス・サンス「オンマネ カゼ」	川治・妻有神社	継

T076	日本工業大学小川次郎研究室+黒田潤三 「モミガラパーク」	鋤柄沢	継
T112	ドミニク・ペロー「バタフライパビリオン」	貝ノ川・神明水辺公園	継
★T120	改修設計=安藤邦廣「うぶすなの家」	願入	継
T121	澤清嗣「風呂」	「うぶすなの家」内	継
T122	鈴木五郎「かまど」	「うぶすなの家」内	継
T123	中村卓夫「表面波   囲炉裏」	「うぶすなの家」内	継
T124	吉川氷城「洗面台」	「うぶすなの家」内	継
T134	古郡弘「胞衣-みしゃぐち」	願入	継
T139	開発好明「かまぼこフェイス」	新水	継
T154	小川次郎/日本工業大学小川研究室「マッドメン」	鋤柄沢	継
★T173	田島征三「鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館」	鉢・旧真田小学校	継
T200	カン・アイラン(龔愛蘭)「天の光、知の光-Ⅱ」	「妻有田中文男文庫」内	継
★T201	改修設計=山本想太郎 妻有田中文男文庫	旧上新田公民館	継
T207	浅見和司「あかくらん」	赤倉	継
T214	アントニー・ゴームリー「もうひとつの特異点」	二ツ屋	継
T221	ゲルダ・シュタイナー&ヨルク・レンツリンガー 「ゴースト・サテライト」	MonET 内	継
T222	マッシモ・バルトリーニ feat. ロレンツォ・ビニ 「Two River」	MonET 内	継
T226	カールステン・ニコライ「Wellenwanne LFO」	MonET 内	継
T227	カルロス・ガライコア「浮遊」	MonET 内	継
T230	クワクボリョウタ「LOST #6」	MonET 内	継
T253	みかんぐみ+神奈川大学曽我部研究室 「下条茅葺きの塔」	下条駅	継
T268	内田晴之「2022 大地の記憶」	「枯木又プロジェクト」内	展
T280	栗田宏一「ソイル・ライブラリー/新潟」	MonET 内	継
T304	開発好明「モグラ TV」	MonET 外構	継
T305	原広司+アトリエ・ファイ建築研究所 「Three Travellers」	MonET 外構	継
T309	設計=手塚貴晴+手塚由比 「十日町産業文化発信館いこて」	本町5丁目	継
T317	浅井裕介「チョモノモリ」	稲荷町2丁目	継
T320	小松宏誠「Winter Circlet」	十日町駅内	継
T321	ナウイン・ラワンチャイクン+ナウインプロダクション 「赤倉の学堂」	赤倉・旧赤倉小学校	展
T323	小川次郎/日本工業大学小川研究室 「「アート村(そん)・鋤柄沢」構想」	鋤柄沢	継
T325	ジミー・リャオ(幾米)「Kiss & Goodbye」	土市駅	継
T326	ジミー・リャオ(幾米)「Kiss & Goodbye」	越後水沢駅	継
T351	目[mé]「repetitive objects」	魚沼中条駅	継
T352	レアンドロ・エルリツヒ「Palimpsest: 空の池」	MonET 中央池	継
T384	日比野克彦「喫茶 TURN」	十日町駅東口公園	継
T385	ひびのこづえ「10th DAY MARKET」	十日町駅東口公園	継
T387	ジョゼ・デ・ギマランイス「SNOW OF SPRING」	越後妻有文化ホール「段十ろう」	継
T388	ジョゼ・デ・ギマランイス 「THE BIRTH OF THE SPRING」	越後妻有文化ホール「段十ろう」	継
T390	高橋匡太「光り織」	越後妻有文化ホール「段十ろう」	継
T392	酒百宏一 「みどりの部屋プロジェクト 2021-2022」	関浅・旧市営スキー場	展
T399	布施知子「うぶすなの白」	「うぶすなの家」内	新
T400	みやび(方雅婷)「たましいのすがた / 万物成長」	「枯木又プロジェクト」内	新
T401	芳木麻里絵「析出する光」	「枯木又プロジェクト」内	新
T402	吉野央子「環の小屋 パラダイス」	「枯木又プロジェクト」内	新
T403	リュウ・リケツ(劉李杰)「夕方の校舎」	「枯木又プロジェクト」内	新
T404	鐵羅佑「地敬(chikei)」	「枯木又プロジェクト」内	新
T405	ウスビ・サコ「ウスビ・サコによるトークイベント」	枯木又地区・のっとこい	新

	T406	磯辺行久「昔はみんなのしかった 文化人類学手法によるフィールド・ワークから」	旧小貫集落	新
	T407	景山健「ここにおいて『縄文の時とともに』」	背戸・高龍神社	新
	T408	中崎透 「新しい座椅子で過ごす日々むけてのいくつかの覚書」	新座	新
	T409	パノラマティクス/齋藤精一 「JIKU #013 HOKUHOKU-LINE」	北越急行・美佐島駅構内	新
	T411	ニコラ・ダロ「エアリアル」	MonET 内	新
	T412	目[mé]「movements」	MonET 内	新
	T413	中谷ミチコ「遠方の声」	MonET 内	新
	T414	マルニクス・デネイス「Resounding Tsumari」	MonET 内	新
	T415	名和晃平「Force」	MonET 内	新
	T416	イリヤ&エミリア・カバコフ「16本のロープ」	MonET 内	新
	T418	Doobu+立命館大学産業社会学部泳野総ゼミ 「皓雪列白 ～漉き込む十日町の記憶～」	伊達	展
	T419	森山大道「彼岸は廻る」	MonET 内	新
	T420	中谷芙二子「霧神楽」	MonET 中央池	新
	T421	浅井裕介「physis」	MonET 外壁	新
	T422	富田紀子「琴線」	稻荷町2丁目	新
	T423	深澤孝史「スノータワー」	七和	新
	T424	椀田ちひろ「ゆく水の家」	市ノ沢	新
	T425	栗真由美「ビルズクラウド」	中手	新
	T426	田島征三「いのちのケハイ～とわちゃんとシナイモツゴの物語～」	「絵本と木の実の美術館」内	新
	★T427	京都精華大学「枯木又プロジェクト」	枯木又地区・旧枯木又分校	継
	T428	河口龍夫「農具の時間」	「妻有田中文男文庫」内	新
	T429	アンジェリカ・マルクル「ゾーン与那国」	MonET 内	新
	T430	Mapped to the Closest Address「誤山を眺める」	十日町市利雪親雪総合センター	新
	T431	井橋亜弥「意識と自然の探索」	十日町市利雪親雪総合センター	新
	T432	追悼メモリアルージャン＝リュック・ヴィルムート	MonET 内	新
	T433	追悼メモリアルー本間恵子	MonET 内	新
	T434	追悼メモリアルー舟越直木	MonET 内	新
	T435	追悼メモリアルージミー・ダーハム	MonET 内	新
	T436	追悼メモリアルー藤原吉志子	MonET 内	新
	T437	追悼メモリアルー中村敬	MonET 内	新
	T438	追悼メモリアルー高野文彰	MonET 内	新
	T439	追悼メモリアルー古郡弘	MonET 内	新
	T440	追悼メモリアルークリスチャン・ポルトンスキー	MonET 内	新
	T441	追悼メモリアルー富山妙子	MonET 内	新
	T442	追悼メモリアルーホセイン・ヴァラマネシュ	MonET 内	新
	T443	追悼メモリアルーブルーノ・マトン	MonET 内	新
	T444	田島征三「いのちのケハイ～木の実たちの発言～」	「絵本と木の実の美術館」内	新
	T445	ジャンナ・カディオワ「パリヤヌイツヤ」	MonET 内	新
		クワクポリョウタ「エントロピア」	MonET 内	新
		エカテリーナ・ムロムツェワ「Women in black/戦争に反対して黒衣を着る女性たち」	MonET 内	新
川西 26 作品	K002	斎藤義重「時空」	ナカゴグリーンパーク	継
	K003	藤原吉志子 「レイチェル・カーソンに捧ぐ～4つの小さな物語」	ナカゴグリーンパーク	継
	K004	PHスタジオ「河岸段丘」	ナカゴグリーンパーク	継
	K005	ジェームズ・タレル「光の館」	ナカゴグリーンパーク	継
	K007	吉水浩「森の番人」	節黒城跡キャンプ場	継
	K008	白川昌生「さわれる風景Ⅰ 城主の座」	節黒城跡キャンプ場	継
	K009	河合喜夫「節黒城跡キャンプ場 コテージ A 棟」	節黒城跡キャンプ場	継
	K010	塚本由晴+アトリエ・ワン+三村建築環境設計事務所 「節黒城跡キャンプ場 コテージ B 棟」	節黒城跡キャンプ場	継
	K011	石井大五「節黒城跡キャンプ場 コテージ C 棟」	節黒城跡キャンプ場	継

	K012	ジョゼ・デ・ギマランイス「詩人の瞑想の路」	節黒城跡キャンプ場	継
	K013	エステル・アルバルダネ「庭師の巨人」	節黒城跡キャンプ場	継
	K014	柳健司「空と大地の展望台」	節黒城跡キャンプ場	継
	K019	西野康造「この大地と空の間」	仁田	継
	K021	to the woods「ベリー・スプーン」	ナカゴグリーンパーク	継
	K022	母袋俊也「絵画のための見晴らし小屋・妻有」	ナカゴグリーンパーク	継
	K023	たほりつこ「グリーン ヴィラ」	ナカゴグリーンパーク	継
	K029	春日部幹「20 minute walk」	中仙田	継
	K033	内田繁「境界の神話」	上野	継
	K034	足高寛美「パッセージ」	霜条	継
	K107	国松希根太「記憶の痕跡と明日の杜」	伊友・千手神社	継
	K108	長谷川仁「あの山この山」	仁田農村公園	新
	K109	岩城和哉+東京電機大学岩城研究室「大地を縫う」	新町新田	新
	K110	里山アートどうぶつ園-どうぶつたちのソーシャルディスタンス	ナカゴグリーンパーク	新
		青野真澄「自分を変える」		新
		樋口保喜「ねこだんす」		新
		平山匠「バード V-ビクトリー」		新
		岩田真菜弥「そっちはどう？」		新
		ジェームズ花蓮「con・néct・ed」		新
		金龍主「장산범 -菘山虎-		新
		木村充伯「ムジナ」		新
		木村剛士「犬像 4250」		新
		北川原少耶「ホッキョクグマ」		新
		黒田恵枝「もけもけもの」		新
		御代将司「ねえ、おねがい」		新
		村上直樹「落落磊磊」		新
		中山桃慧「アズマモグラ」		新
		中山桃慧「ベンガルトラ」		新
		奥西祥子「おもい」		新
		奥西祥子「渦」		新
		小野養豚「...pigeep...pigeep...」		新
		柴田早穂「見えている世界はほんの少しだけ」		新
		柴田早穂「ウサギの頭部」		新
		菅原陸「抱っこ」		新
		菅原陸「おんぶ」		新
		杉谷一考「空は空っぽでいっぱい」		新
		須佐美彩「あしたは晴れよう」		新
		須佐美彩「たぬき地蔵」		新
		swd art lab「羊」		新
	土橋舞之「USAKO create」	新		
	内田望「Rhino with Askari wa kifarui」	新		
	宇代薬「Anubis」	新		
	渡辺元佳「SRR」	新		
	山田千晶「祝福」	新		
	K111	丹治嘉彦+橋本学「小脇プロジェクト」	小脇	新
	K112	力五山+加藤力 渡辺五大 山崎真一 「高倉写楽 -還るところ-	高倉	新
	K113	小松宏誠「あめのうた」	木島	新
中里 26 作品	N001	ジャウマ・プレンサ「鳥たちの家」	宮中・ミオンなかさと	継
	N002	ジャン=フランソワ・ブラン「ブルーミング・スパイラル」	宮中・ミオンなかさと	継
	N003	CLIP「河岸の燈籠」	宮中・ミオンなかさと	継
	N004	坂口寛敏「暖かいイメージのために -信濃川」	宮中・ミオンなかさと	継
	N005	ホン・スン・ド(洪性都)「妻有で育つ木」	宮中	継
	N006	オル・オギユイベ「いちばん長い川」	宮中・黄桜の丘	継
	N009	ニュー・ポ(牛波)「克雪人」	山崎・ユーモール	継

	N010	リチャード・ウィルソン 「日本に向けて北を定めよ(74°33'2")」	桔梗原・中里中学校付近	継	
	N012	クリス・マシューズ「中里かかしの庭」	東田尻	継	
	N017	白羽毛集落のこどもたち+青木野枝 「LIKE SWIMMING」	白羽毛	継	
	N019	カサグランデ&リントーラ建築事務所「ポチョムキン」	倉俣	継	
	N021	アン・グラハム「スネーク・パス」	田代・七ツ釜公園	継	
	N028	内海昭子「たくさんの失われた窓のために」	桔梗原・桔梗原うらおい公園	継	
	N046	内海昭子「遠くと出会う場所」	小原	継	
	N056	ダダン・クリスタント「カクラ・クルクル・アット・ツマリ」	清田山	継	
	N058	設計=榎橋修+ティーハウス建築設計事務所「清津川プレ センター『きよつつ』」	芋川・清津川フレッシュパーク	継	
	★N060	アトリエ・ワン+東京工業大学塚本研究室「船の家」	越後田沢駅	継	
	N061 ,N062	河口龍夫「未来への航海   水から誕生した心の杖」	越後田沢駅	継	
	N071	青木野枝「田の玉 / 白羽毛」	白羽毛	継	
	★N072	改修設計=山本想太郎「磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫 美術館[SoKo]」	旧清津峡小学校	継	
	N079	マ・ヤンソン / MAD アーキテクト「Tunnel of Light」	清津峡渓谷トンネル	展	
	N082	磯辺行久「磯辺行久の世界—記号から環境へ」	「磯辺行久記念 越後妻有清津倉 庫美術館」内	継	
	N083	増田啓介「木地師ミナライゴヤ」	清田山	新	
	N085	joylabo「プールの底に」	旧清津峡小学校プール	新	
	N086	「大地のコレクション展 2022」	「磯辺行久記念 越後妻有清津倉 庫美術館」内	新	
	松代 105 作品	D001	イリヤ&エミリア・カバコフ「棚田」	農舞台周辺	継
		D002	クリスチャン・ラビ「砦 61」	松代城山	継
D003		田中信太郎「○△□の塔と赤とんぼ」	松代城山	継	
D004		立木泉「水のプール」	松代城山	継	
D005		河口龍夫「関係—大地・北斗七星」	松代城山	継	
D006		大岩オスカル「かかしプロジェクト」	松代城山	継	
D007		伊藤誠「夏の三日月」	松代城山	継	
D008		依田久仁夫「希望という種子(シュジ)」	松代城山	継	
D010		牛島達台「観測所」	松代城山	継	
D011		マダン・ラル「平和の庭」	松代城山	継	
D012		CLIP「遊歩道整備計画」	松代城山	継	
D013		小林重予「あたかも時を光合成するように降りてきた～ レッドデーターの植物より」	松代城山	継	
D014		橋本真之「雪国の杉の下で」	松代城山	継	
D015		白井美穂「西洋料理店 山猫軒」	松代城山	継	
D016		メナシェ・カディシュマン「木」	松代城山	継	
D046		「時の蘇生」柿の木プロジェクト 実行委員会 「時の蘇生」柿の木プロジェクト in 松代」	太平	継	
D047		トーマス・エラー「人 自然に再び入る」	犬伏	継	
D048		ジョセップ・マリア・マルティン「ミルタウン・バスストップ」	犬伏	継	
D050		江上計太 「ジャック・イン・ザ・ボックス まつだいヴァージョン」	「雲海」周辺	継	
D051		フランシスコ・インファンテ「視点」	「雲海」周辺	継	
D052		郷晃「回廊・時の水脈」	「雲海」周辺	継	
★D053		設計=MVRDV 「まつだい雪国農耕文化村センター『農舞台』」	松代	継	
D054		ジョセップ・マリア・マルティン「まつだい住民博物館」	「農舞台」内	継	
D055		ジャン＝リュック・ヴィルムート「カフェ・ルフレ」	「農舞台」内	継	
D057		ファブリス・イバル「火の周り、砂漠の中」	「農舞台」内	継	
D058		河口龍夫「関係—黒板の教室(教育空間)」	「農舞台」内	継	
D060	小沢剛「かまぼこアートセンター」	「農舞台」周辺	継		
D061	草野彌生「花咲ける妻有」	「農舞台」周辺	継		

D063	歳森勲「旅人の迷路」	「農舞台」周辺	継
D064	井上廣子「記憶 - 再生」	「農舞台」周辺	継
D066	チャン・ユンホ(張永和) + 非常建築「米の家」	松代城山	継
D067	柳澤紀子「融(とおる)」	松代城山	継
D068	トビアス・レーベルガー「フィヒテ(唐檜)」	松代城山	継
D070	ペリフェリック「まつだيسモールタワー」	松代城山	継
D099	土屋公雄「創作の庭」	松代	継
D100	ジャン=ミツシエル・アルペローラ 「リトル・ユートピアン・ハウス」	小屋丸	継
D101	塩澤宏信「翼」	犬伏	継
D102	マーリア・ヴィルツカラ「ファウンド・ア・メンタル・コネク ション3 全ての場所が世界の真ん中」	蓬平	継
D103	日比野克彦「明後日新聞社文化事業部」	蒔平	展
D104	保科豊巳「ぶなが池植物公園「マザーツリー空中庭園」	蒲生	継
D106	ホルヘ・イスマイル・ロドリゲス「自然と文化の出会い公園」	室野	継
D125	オノレ・ドゥオー「地震計」	「農舞台」周辺	継
D129	塩澤宏信「イナゴハビタンポ」	犬伏	継
D132	リチャード・ディーコン「マウンテン」	桐山	継
D143	鞍掛純一+日本大学芸術学部隔亥コース有志 「脱皮する家」	星峠	継
D155	大西治・大西雅子「ゲロンパ大合唱」	「農舞台」周辺	継
D184	パスカル・マルティン・タイユ「リバース・シティー」	松代城山	継
D186	チャールズ・ビラード「スペース・スリター・オーケストラ」	松代城山	継
D194	関根哲男「帰ってきた赤い少年」	小荒戸	継
D209	クロード・レヴェック 「静寂あるいは喧騒の中で/手旗信号の庭」	桐山	継
D218	河口龍夫「引き出しアート」	「農舞台」内	展
D247	「まつだい郷土資料館」	松代	継
D248	ジョゼ・デ・ギマランイス「イエローフラワー」	松代城山	継
D266	マーリア・ヴィルツカラ「ブランコの家」	桐山	継
D268	日比野克彦「想像する家」	蒔平	継
D311	松田重仁「円 - 縁 - 演」	松代城山	継
D312	イリヤ&エミリア・カバコフ「人生のアーチ」	松代城山	継
D317	村木薫 「松代商店街周辺における土壁による修景プロジェクト」	松代	継
D320	豊福亮「黄金の遊戯場」	松代	展
D322	大巻伸嗣「影向の家」	蓬平	継
D325	BankART1929+みかんぐみ+神奈川大学曾我陪研究 室+50数名のアーティスト「BankART 妻有 2022」	桐山	展
D328	アネット・メサジェ「つんねの家のスペクトル」	田野倉	継
D330	イ・ブル「ドクターズ・ハウス」	蒲生	継
★D331	改修設計=山岸綾「奴奈川キャンパス」	室野・旧奴奈川小学校	継
D332	鞍掛純一+日本大学芸術学部隔亥コース有志 「大地のおくりもの」	「奴奈川キャンパス」内	継
D334	ターニャ・バダニナ「レミニッセンス(おぼろげな記憶)」	「奴奈川キャンパス」内	継
D338	鞍掛純一「はなしるべ」	「奴奈川キャンパス」グラウンド	継
D340	南極ビエンナーレ「南極ビエンナーレ フラム号2」	「奴奈川キャンパス」内	継
D341	コウ・ユウ(高瑀)「天上大風」	「奴奈川キャンパス」内	継
★D344	ウー・ケンアン(烏建安)「五百筆」	室野・中国ハウス	継
D346	石松文佳「棚田階段 2022」	田野倉	継
D348	ウー・ケンアン(烏建安)「彩風」	「奴奈川キャンパス」内	継
D351	浅田創「Camera Obscura Project」	「農舞台」周辺	継
D353	ジョン・クルメリング「hi 8 way」	松代城山	継
D358	edition.nord「ジャパン・フォーカス・ライブラリー&シ ョップ/カワマタ・パブリケーション・タイムライン」	「妻有アーカイブセンター」内	新
D359	東弘一郎「廻転する不在」	「農舞台」周辺	新
D360	松代山ぞり隊+堀川紀夫「山ぞり夏まつり」	「農舞台」周辺	新

	D362	イリヤ&エミリア・カバコフ「10のアルバム 迷宮」	「農舞台」内	新
	D363	イリヤ&エミリア・カバコフ「プロジェクト宮殿」	「農舞台」内	新
	D364	イリヤ&エミリア・カバコフ「アーティストの図書館」	「農舞台」内	新
	D365	イリヤ&エミリア・カバコフ「手をたずさえる塔」	松代城山	新
	D366	イリヤ&エミリア・カバコフ「手をたずさえる船」	松代城山	新
	D368	大塚理司「王国」	松代城山	新
	D369	秋山美晴「音による存在の再生」	松代城山	新
	D370	今津友青「妻有に立つ」	松代城山	新
	D371	大谷美香「花笑む。」	松代城山	新
	D372	かとうさとる「妻有でヒミツ基地」	松代城山	新
	D373	千羽理芳「うねり」	松代城山	新
	D374	長井理一「空器の家」	松代城山	新
	D375	日向洋一「植物に語らせるもの」	松代城山	新
	D376	深川資料館通り商店街協同組合「かかしコンクール」	松代城山	新
	D377	エステル・ストッカー「憧れの眺望」	「松代城」内	新
	D378	豊福亮「樂聚第」	「松代城」内	新
	D379	鞍掛純一+日本大学藝術学部彫刻コース有志 「脱皮する時」	「松代城」内	新
	D380	イリヤ&エミリア・カバコフ「自分をより良くする方法」	「農舞台」内	新
	D381	ウー・ケンアン(鄔建安)「心・顔」	室野・中国ハウス	新
	D382	磯辺行久 「消えた集落 閉村の碑からよみとるもうひとつの理由」	旧小貫集落	新
	D383	ツァイ・ツァンホァン(蔡燦煌)「パラダイス」	「奴奈川キャンパス」内	新
	D384	ジャネット・ローレンス「水の博物館」	「奴奈川キャンパス」内	新
	D385	石松丈佳「築暮 D.I.Y.の家 iju」	田野倉	新
	D386	蓮池もも「山の奥 海の底」	蓬平・会沢	新
	★D387	「妻有アーカイブセンター」	清水・旧清水小学校	展
	D388	川俣正「スノーフェンス」	「妻有アーカイブセンター」外壁	新
	D389	ドットアーキテクト 「フィールドミュージアムのための furniture」	「農舞台」内	新
	D390	前山忠×湯山メールアート・プロジェクト 「世界をつなぐメールアート・プロジェクト」	「奴奈川キャンパス」内	新
松之山 37作品	Y002	ケンデル・ギール「分岐点だらけの庭」	大巖寺高原キャンプ場	継
	Y003	眞板雅文「悠久のいとなみ The Eternal」	大巖寺高原キャンプ場	継
	Y005	植松奎二「大地とともに - 記憶の風景」	大巖寺高原キャンプ場	継
	Y006	ジミー・ダーハム「  」	大巖寺高原キャンプ場	継
	Y011	CLIP「峡谷の燈籠」	湯本・松之山温泉駐車場	継
	Y012	笠原由起子+宮森はるな「メタモルフォーゼー場の記憶 —『松之山の植生を探る』」	湯本・松之山温泉駐車場	継
	Y013	マリーナ・アブラモヴィッチ「夢の家」	上湯	継
	★Y019	設計=手塚貴晴+手塚由比「十日町市立里山科学館 越後 松之山『森の学校』キョロロ」	下川手	継
	Y020	笠原由起子+宮森はるな 「メタモルフォーゼー場の記憶 松之山—」	「キョロロ」内	継
	Y021	庄野泰子「キョロロの Tin-Kin-Pin 一音の泉」	「キョロロ」内	継
	Y022	逢坂卓郎「大地、水、宇宙」	「キョロロ」内	継
	Y023	遠藤利克「足下の水(200 m)」	「キョロロ」外構	継
	Y025	ジェニー・ホルツァー「ネイチャーウォーク」	「キョロロ」周辺	継
	Y026	ジョン・クルメリング(テキストデザイン浅葉克己) 「ステップ イン プラン」	小谷	継
	Y027	リンダ・コヴィット「名前蔵」	「三省ハウス」内	継
	Y028	木村豊彦+松之山の人々「悠久なる恵み」	下川手	継
	Y029	舟越直木「星の誕生」	松之山・まつのやま学園周辺	継
	Y035	ジャネット・ローレンス「エリクシール／不老不死の薬」	上湯	継
	Y041	橋本典久+scope 「超高解像度人間大昆虫写真[life-size]」	「キョロロ」内	継
	Y045	アイガルス・ビクシェ「ラトビアから遠い日本へ」	「三省ハウス」内	継

	★Y052	クリスチャン・ポルトンスキー+ジャン・カルマン 「最後の教室」	東川・旧東川小学校	継
	Y065	堀川紀夫「Sky Catcher 09」	大巖寺高原キャンプ場	継
	Y068	山本健史「掃天帯地―天水越の塔」	天水越	継
	Y072	塩田千春「家の記憶」	下殿池	継
	★Y082	設計=アンドリユー・バーンズ・アーキテクト 「オーストラリア・ハウス」	中立山	継
	Y083	ブルック・アンドリユー「ディラン・ラングー山の家」	「オーストラリア・ハウス」内	継
	★Y085	ギャラリー湯山 前山忠「ギャラリー湯山」	湯山	継
	Y101	クリスチャン・ポルトンスキー 「影の劇場 ～愉快的ゆうれい達～」	「最後の教室」内	継
	Y106	サンティアゴ・シエラ「ブラックシンボル」	湯本・松之山温泉街	継
	Y107	ホセイン・ヴァラマネシュ、アンジェラ・ヴァラマネシュ 「ガーディアン」	「オーストラリア・ハウス」周辺	継
	★Y109	レアンドロ・エルリツヒ「Lost Winter」	小谷・三省ハウス内	継
	Y110	橋本典久+scope「ZooMuSee」	「キョロコ」内	新
	Y111	クリスチャン・ポルトンスキー「森の精」	「キョロコ」周辺	新
	Y113	藤堂「パレス黒倉」	黒倉	新
	Y114	前山忠×湯山メールアート・プロジェクト 「世界をつなぐメールアート・プロジェクト」	「ギャラリー湯山」内	新
	Y115	エレナ・ノックス「あざらし話」	「オーストラリア・ハウス」内	新
	Y116	Ongoing Collective 「Ongoing Village～進行形の村～」	小谷・三省ハウス内	新
津南 27 作品	★M001	蔡國強「ドラゴン現代美術館」	マウンテンパーク津南	継
	M002	ゲオルギー・チャブカノフ「カモシカの家族」	マウンテンパーク津南	継
	M003	本間純「森」	マウンテンパーク津南	継
	M005	栗村江利「再生」	マウンテンパーク津南	継
	M011	キム・クーハン(金九漢)「かささぎたちの家」	上野	継
	M019	霜島健二「『記憶・記録』足滝の人々」	足滝	継
	M024	イ・ジェヒョ(李在孝)「0121-1110=109071」	マウンテンパーク津南	継
	M026	グァン・ファイピン(管懷賓)「時を超える旅」	上野・上野公民館	継
	M028	リン・シュンロン(林舜龍)「国境を越えて・山」	穴山	継
	M037	アン・ハミルトン「Air for Everyone」	田中	継
	★M052	改修設計=豊田恒行「越後妻有「上郷クローブ座」」	上郷・旧上郷中学校	継
	M053	パオラ・ピヴィ 「Untitled project for Echigo-Tsumari」	「上郷クローブ座」外構	継
	M057	浅葉克己「上郷クローブ座」看板ロゴタイプ」	「上郷クローブ座」外壁	継
	M063	ニコラ・ダロ「上郷バンドー四季の歌」	「上郷クローブ座」内	継
	M064	EAT&ART TARO 「上郷クローブ座レストラン『北越雪譜』」	「上郷クローブ座」内	新
	★M065	設計=イップ・チュンハン(葉晉亨)「香港ハウス」	上郷	継
	M068	カン・タムラ「シネマ上郷」	「上郷クローブ座」内	新
	M069	安野太郎 「部屋とピアノの為のコンポジション『偽ハルモニア論』」	「上郷クローブ座」内	新
	M071	磯辺行久「三箇の人々は自然の厳しさ 恵みをいかし、郷土を育ててきた」	辰ノ口	新
	M072	岡淳+音楽水車プロジェクト「農具は楽器だ！」	大割野・津南中等教育学校	新
	M073	早崎真奈美「Invisible Grove ～不可視の杜～」	大割野・苗場西造	新
	★M074	山本浩二「フロギストン」	大赤沢・旧津南小学校大赤沢分校	新
	M076	原倫太郎+原游「妻有双六」	結束・かたくりの宿	新
	M077	アナザーマウンテンマン(又一人山)「自然。共話。」	「香港ハウス」内	新
	M079	加治聖哉「廃材水族館・竜ヶ窪」	芦ヶ崎・竜神の館	新
	M080	松尾高弘「記憶のプール」	大赤沢・旧津南小学校大赤沢分校	新
	M081	松尾高弘「Light book - 北越雪譜 -」	大赤沢・旧津南小学校大赤沢分校	新
広域 6 作品	A001	ジョゼ・デ・ギマランイス「妻有広域のサイン／まつだい雪国農耕文化村センター『農舞台』のサイン」	各地看板	継
	A003	川口豊・内藤香織「径庭プロジェクト」	複数作品の庭	継

	A006	TANGO「101 Frames / 『越後奇想集』」	芸術祭公式 HP+まとめた書籍 設置	新
	A007	カン・タムラ「越後妻有の二十四節気」	芸術祭公式 HP	新
	A008	笠原由起子+宮森はるな 「植物記 一植物をめぐる百の冒険」	芸術祭公式 HP	新
	A009	ハウ・ファ・ランジーゴン(豪華朗機工) 「飛べ! 何があっても、大地の芸術祭とともに」	芸術祭公式 HP	新
イベント 9 作品	E082	田中浜「場踊り」	MonET 回廊(池)	新
	E083	鬼太鼓座【DRAMA 開天闢地】一鬼太鼓座巡礼の時一	農舞台ピロティ	新
	E084	巻上公一「カバコフの夢」を歌う	農舞台ピロティ	新
	E085	森山未来「The Pure Present」	最後の教室	新
	E090	巻上公一「口琴と声のパレード」	手をたずさえる塔	新
	E086	86B210「震える空~Vibrating Sky」	上郷クローブ座	新
	E087	越智良江「あしたの あしあとと あしおとと あたし」	上郷クローブ座	新
	E088	ニブロール「距離のない旅」	上郷クローブ座	新
	E089	テアトロ コメディア・デラルテ 「北越米出屋(読み:ほくえつこめでや)」	上郷クローブ座	新

### ■イベント・ワークショップ一覧

種別欄/P]=パフォーマンス 「WS]=ワークショップ 「SY]=シンポジウム 「他]=その他

※日付順及び公式ホームページ記載順

※芸術祭開幕前日(4/28)~最終日(11/13)の間に開催のものに限る

種別	イベント・ワークショップ名	開催日	会場
	越後妻有 大地の芸術祭 2022 開会式	4/29	MonET
P	「震える空~Vibrating Sky」	6/25・26	上郷クローブ座
	Mapped to the Closest Address「誤山を眺める」	7/30・7/31	利雪親雪総合センター
WS	トゥー・ザ・ウッズ「ジャム作りワークショップ」	7/30~8/29 の水木金以外	ベリースプーン
P	鐵羅佑「地敬(Chikei)」	7/30・8/14	枯木又分校
P	巻上公一「カバコフの夢」を歌う	7/30	農舞台
P	巻上公一「口琴と声のパレード」	7/31	手をたずさえる塔
WS	巻上公一「口琴と声のワークショップ」	7/31	まつだい農舞台ピロティ
WS	「森の学校」キョロロ「ワクワクびっくり体験イベント」	8~10月	キョロロ
WS	福原なつき 松之山野鳥こけし「メジロ」作り体験	8/5	ナカゴグリーンパーク
WS	BankArt school [BankART 妻有 2022 夏合宿] 村田 真「越後妻有プラスワン」	8/4~8	桐山の家
WS	Ongoing Collective 村田峰紀「学校の怪談 ドローイング」	8/6・8/7	三省ハウス
P	越智良江「あしたの あしあとと あしおとと あたし」	8/6・7	上郷クローブ座
他	松代山ぞり隊+堀川紀夫「山ぞり夏まつり」	8/11・9/4	まつだい農舞台周辺
WS	BankArt school [BankART 妻有 2022 夏合宿] 開発好羽「狭間、徐間、間についての1,2,3,」	8/11~15	桐山の家
P	田中浜「場踊り」	8/12~14	MonET
P	Ongoing Collective(田中義樹、井上森人) 「コント公演「そんたくズ 大地の芸術祭記念公演~三回反省、反省の色RGB~」」	8/13	三省ハウス
WS	Ongoing Collective 小川格「誰でもマティス!」	8/13・14	三省ハウス
WS	里山アートどうぶつ園-どうぶつたちのソーシャルディスタンス 「黄色い大きなウサギと里山をかけまわる思い出のひとつとき」 「あなただけの子ウサギをつくってかざろう!」	8/13・20	ナカゴグリーンパーク
WS	Mapped to the Closest Address 「多民族ダンスワークショップ」	8/14・15	利雪親雪総合センター
	Mapped to the Closest Address 「Turn off the House Light 最も近い場所まで地図に記す」	8/18・19・20 9/10・11	利雪親雪総合センター
WS	福原なつき 松之山野鳥こけし「アカショウビン」作り体験	8/19	ナカゴグリーンパーク

WS	Ongoing Collective 東野哲史 「東野哲史のオンゴーイング・コレクティブのビレッジ(仮)」	8/20・21	三省ハウス
P	テアトロ コメディア・デラルテ「北越米出屋」	8/20・21	上郷クローブ座
WS	KOKOPELLI+寺田浩之 「生きもの観察会 WS スペシャル 2022」	8/21	絵本と木の実の美術館
P	奴奈川キャンパス 2022 夏プログラム 日芸演劇学科「四時の組曲」	8/26・27	奴奈川キャンパス
P	岡亭+音楽水車プロジェクト「農具は楽器だ！」	8/27・28	津南中等教育学校
他	ウサビ・サコによるトーク&イベント	9/3	枯木又交流施設のつとこい
P	森山未来「The Pure Present」	9/10・11	最後の教室
P	鬼太鼓座「【DRAMA 開天闢地】—鬼太鼓座巡礼の時—」	10/1・2	農舞台
P	ニブロール「距離のない旅」	10/7・10	上郷クローブ座
SY	大赤沢分校再生シンポジウム	11/12	大赤沢分校体育館
	越後妻有 大地の芸術祭 2022 閉会式	11/13	農舞台

#### (4) 交通

##### ■オフィシャルツアー催行コース内容(ツアー参加者総数:2,569名) ※ 全て越後湯沢発

ツアー名 (参加総人数)	設定日 (金額)	ツアー内容
オフィシャルツアー 春 ヤギのしずかコース (264名)	4/29(金)、5/1(日)、5/3 (火)、5/5(木)、5/7(土) ~7/23(土)の土曜 (13,000円)	越後湯沢駅東口→ゆく水の家→もうひとつの特異点→スノ ータワー→農具の時間→うぶすなの白→鉢&田島征三 絵 本と木の実の美術館→越後妻有里山現代美術館MonET→ 越後湯沢駅東口
オフィシャルツアー 春 カモシカぴよんぴよんコース (389名)	4/30(土)、5/2(月)、 4(水)、6(金)、5/8(日)~ 7/24(日)の日曜 (13,000円)	越後湯沢駅東口→Tunnel of Light→たくさんの失われた 窓のために→手をたずさえる塔→まつだい「農舞台」→最後 の教室→Air for Everyone→Invisible Grove~不可視 の杜~→越後湯沢駅東口
オフィシャルツアー 夏 フクロウばたばたコース (216名)	7/30(土)~9/4(日)の 火水以外 (13,000円)	越後湯沢駅東口→鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館→ 奴奈川キャンパス→手をたずさえる塔→里山アート動物園- どうぶつたちのソーシャルディスタンス→誤山を眺める/ 意識と自然の探索→新しい座椅子で過ごす日々にもむけての いくつかの覚書→越後妻有里山現代美術館MonET→越後 湯沢駅東口
オフィシャルツアー 夏 シャケ川のぼりコース (574名)	7/30(土)~9/4(日)の 火水以外 (13,000円)	越後湯沢駅東口→Tunnel of Light→磯辺行久記念 越後 妻有清津倉庫美術館[SoKo]→農具は楽器だ!→香港ハウ ス→上郷クローブ座レストラン「北越雪譜」→最後の教室→ 森の精→まつだい「農舞台」→越後湯沢駅東口
オフィシャルツアー 秋 オニヤンマ飛翔コース (377名)	9/5(月)~11/13(日)の 土日祝 (13,000円)	越後湯沢駅東口→家の記憶→森の精→パレス黒倉→黄金の 遊技場→うぶすなの白→新しい座椅子で過ごす日々にもむけて のいくつかの覚書→赤倉の学堂→越後妻有里山現代美術 館MonET→越後湯沢駅東口
オフィシャルツアー 秋 モモンガ滑空コース (744名)	9/5(月)~11/13(日)の 土日祝 (13,000円)	越後湯沢駅東口→Tunnel of Light→磯辺行久記念 越後 妻有清津倉庫美術館[SoKo]→ポチヨムキン→上郷クロー ブ座/香港ハウス→奴奈川キャンパス→まつだい「農舞台」 →鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館→越後湯沢駅東口

##### ※その他造成オフィシャルツアー

- ・追悼メモリアルツアー(ジャン=リュック・ヴィルムート/本間恵子/舟越直木/ジミー・ダーハム/藤原吉志子/中村敬/  
高野文彰/古郡弘/クリスチャン・ポルトンスキー/ホセイン・ヴァラマネシュ/ブルーノ・マトン) 計11作家11便197名
- ・ALL津南コース 6便 82名
- ・《JIKU #013 HOKUHOKU-LINE》コース 6便 117名
- ・パフォーマンスツアー(86B210「震える空~Vibrating Sky」/巻上公「カバコフの夢を歌う」/岡亭+音楽水車プロ  
ジェクト「農具は楽器だ!」/鬼太鼓座【DRAMA 開天闢地】—鬼太鼓座巡礼の時—/ニプロール公演「距離のない旅」)  
5公演5便 58名

##### ■セレクトバスツアーコース内容(総利用人数:1,339名)

コース名 (参加総人数)	コース内容
春・秋 Aコース (春57名/秋201名)	十日町駅西口→妻有田中文男文庫→十日町市利雪親雪総合センター→光の館→鉢&田島征三 絵本 と木の実の美術館→十日町駅西口
春・秋 Bコース (春41名/秋128名)	十日町駅西口→Kiss & Goodbye(土市駅)→廃材水族館:竜ヶ窪→越後妻有清津倉庫美術館 [Soko]→たくさんの失われた窓のために→越後妻有里山現代美術館 MonET→十日町駅西口
春・秋 Cコース (春76名/秋192名)	まつだい駅→奴奈川キャンパス→脱皮する家→最後の教室→森の学校キョロロ→まつだい駅→ま つだい「農舞台」
夏 Aコース (191名)	十日町駅西口→十日町市利雪親雪総合センター→ナカゴグリーンパーク・光の館→あの山この山→ あめのうた→十日町駅東口公園
夏 Bコース (80名)	十日町駅西口→枯木又プロジェクト→昔はみんな楽しかった 文化人類学手法によるフィールドワ ークから→ここにおいて「縄文の時とともに」→スノータワー→赤倉の学堂→十日町駅東口公園
夏 Cコース (56名)	十日町駅西口→皓雪列白~漉き込む十日町の記憶~→Kiss & Goodbye(土市駅)→Kiss & Goodbye(越後水沢駅)→ゆく水の家→ビルズクラウド→十日町駅東口公園
夏 Dコース (78名)	十日町駅西口→Air for Everyone→「記憶-記録」足滝の人々→上郷クローブ座→廃材水族館:竜 ヶ窪→津南駅(希望者のみ降車)→津南案内所(Invisible Grove~不可視の杜~)

夏 Eコース (59名)	津南案内所→カクラ・クルクル・アット・ツマリ→ポチヨムキン→たくさんの失われた窓のために→越後妻有清津倉庫美術館[Soko]→十日町駅東口公園
夏 Fコース (79名)	まつだい駅→オーストラリア・ハウス→パレス黒倉→森の学校キョロロ→ブラックシンボル→まつだい駅
夏 Gコース (101名)	まつだい駅→ドクターズ・ハウス→つんねの家のスペクトル、楽暮 D.I.Yの家 jiu→山の奥 海の底→妻有アーカイブセンター→BankART妻有2022、静寂あるいは喧噪の中で、ブランコの家→まつだい駅

## ■カスタマイズツアー

<教育旅行>(計 29 件、参加者総数:1,887 名)

日付	団体名	人数	日付	団体名	人数
5/4	新潟県内/中学校	60	8/19	新潟/高校	32
5/12	東京/中学校	226	9/1	十日町/小学校	228
5/12	新潟県内/中学校	22	9/11	東京/専門学校	31
5/14	新潟県内/専門学校	15	9/22	十日町/中学校	85
5/14	東京/中学校	227	9/23	東京/高校(募集)	30
5/14	新潟県内/中学校	37	9/26	十日町/中学校	85
5/17	新潟県内/中学校	28	9/29	十日町/小学校	47
6/9	新潟県内/小学校	58	10/17	全国/高校(募集)	48
6/9	新潟県内/小学校	28	10/17	新潟/中学校	31
6/29	新潟県内/小学校	84	10/17	新潟/専門学校	164
7/7	新潟県内/中学校	35	10/26	新潟/中学校	56
7/7	新潟県内/中学校	20	10/28	十日町/小学校	56
7/8	十日町/中学校	9	11/10	東京/高校	68
8/4	東京/高校	26	11/10	新潟/小学校	33
8/8	東京/高校	18			

<視察>(計 20 件、参加者総数:169名)

日付	団体名	人数	日付	団体名	人数
5/26	神奈川/団体	8	10/13	千葉/団体	4
6/23	アーティスト	1	10/20	東京/企業	6
7/20	香川/美術関係	9	10/20	福島/団体	13
7/23	新潟/団体	8	10/23	香川/美術関係	3
7/22	福岡/美術関係	3	10/23	青森/美術関係	7
7/25	新潟/団体	11	10/27	長野/美術関係	49
7/28	新潟/団体	10	10/31	岐阜/団体	5
8/6	石川/団体	7	11/3	東京/団体	4
9/10	省庁	6	11/5	イギリス/美術関係	3
10/6	北海道/団体	6	11/7	福島/団体	6

<研修>(計22件、参加者総数:458名)

日付	団体名	人数	日付	団体名	人数
5/21	東京/企業	20	9/11	新潟県内/企業	9
7/9	東京/企業	23	9/26	新潟県内/企業	10
7/14	東京/企業	7	9/29	全国/企業(募集)	14
7/15	新潟/企業	14	9/29	新潟県内/企業	23
7/25	十日町市/団体	12	10/6	新潟県内/企業	28
7/30	十日町市/企業	24	10/6	全国/企業(募集)	10
8/8	新潟県内/団体	8	10/14	東京/企業	20
7/21	新潟県内/企業	20	10/27	全国/企業(募集)	9
8/21	東京/団体	10	10/28	東京/企業	37
9/1	全国/企業(募集)	14	10/29	新潟県内/団体	14
9/8	新潟県内/企業	21	11/2	東京/企業	111

<旅行会社募集型決定> (計25件、参加者総数:532名) 旅行会社本拠地/支店所在地

日付	団体名	人数	日付	団体名	人数
5/22	東京	5	10/13	新潟	16
6/19	新潟	40	10/13	大阪	28
6/27	新潟	37	10/17	東京	6
7/18	東京/新潟	72	10/20	東京	20
8/21	新潟	18	10/24	千葉	4
8/25	新潟	20	11/3	新潟	24
8/27	新潟	22	11/3	新潟	12
8/28	東京	19	11/3	新潟	4
9/15	東京	22	11/10	大阪	20
9/18	新潟	40	11/11	新潟	21
9/18	新潟	8	11/12	台湾	9
9/24	新潟	39	11/13	新潟	16
10/2	東京	10			

<(株)アートフロントギャラリー> (計28件、参加者総数:343名)

日付	団体名	人数	日付	団体名	人数
6/26	AFG スタッフツアー	13	10/8	AFG スタッフツアー	8
7/2	AFG スタッフツアー	19	10/13	AFG スタッフツアー	9
7/29	AFG スタッフツアー	17	10/15	AFG スタッフツアー	3
8/13	AFG スタッフツアー	26	10/15	AFG スタッフツアー	16
8/20	AFG スタッフツアー	12	10/22	AFG スタッフツアー	13
9/10	AFG スタッフツアー	6	10/29	AFG スタッフツアー	7
9/10	AFG スタッフツアー	11	10/29	AFG スタッフツアー	5
9/10	AFG スタッフツアー	16	11/3	AFG スタッフツアー	23
9/11	AFG スタッフツアー	6	11/4	AFG スタッフツアー	9
9/17	AFG スタッフツアー	13	11/4	AFG スタッフツアー	9
9/17	AFG スタッフツアー	14	11/5	AFG スタッフツアー	20
9/29	AFG スタッフツアー	10	11/6	AFG スタッフツアー	3
10/1	AFG スタッフツアー	19	11/10	AFG スタッフツアー	5
10/8	AFG スタッフツアー	12	11/12	AFG スタッフツアー	19

<その他> (計26件、参加者総数:255名)

日付	団体名	人数	日付	団体名	人数
4/29	オフィシャルサポーター関係者	84	10/1	個人カスタマイズ	5
5/3	オフィシャルサポーター関係者	19	10/8	個人カスタマイズ	3
5/3	個人カスタマイズ	12	10/15	個人カスタマイズ	15
5/9	個人カスタマイズ	6	10/22	個人カスタマイズ	15
5/14	オフィシャルサポーター関係	30	10/15	団体カスタマイズ	14
7/2	個人カスタマイズ	15	10/28	団体カスタマイズ	39
7/3	アーティスト関係者	26	10/29	個人カスタマイズ	18
8/20	個人カスタマイズ	10	10/13	瀬戸内アジアフォーラム	14
8/27	個人カスタマイズ	25	11/3	個人カスタマイズ	5
8/27	個人カスタマイズ	32	11/4	団体カスタマイズ	15
9/3	個人カスタマイズ	5	11/12	個人カスタマイズ	12
9/9	個人カスタマイズ	10	11/12	個人カスタマイズ	5
9/18	団体カスタマイズ	15			

## (5) パブリシティ掲載・報道一覧

※2022年4月から11月までの案件で事務局で把握している主なもの

※発行日・放映日等が空欄のものは正確な情報を把握していないもの

### ■雑誌・書籍(69)

発行日	出版社	雑誌名
1/8	(株)NODELINK	Seasun 柏崎1月号
1/14	新潟日報事業者	月刊キャレル 2月号
1/17	昭文社	ことりっぴ新潟・佐渡
2/20	棚田ネットワーク	棚田に吹く風
3/1	JR東日本	トランヴェール
3/1	グローバルマーケティング(株)	トキコクラブフリーペーパー
4/1	(株)JTБ	夢の休日
4/4	実教出版(株)	事例探究ワークブック 観光・地域活性化編
4/14	岩波書店	『世界』臨時増刊 ウクライナ侵略戦争 世界秩序の危機
4/20	ジョイフル・タウン	月刊いいがた いいとこドリ
4/20	(株)メディアシップ・ブランド	月刊キャレル 4/20号
4/23	(株)マルモ出版	ランドスケープデザイン
4/25	ジョイフル・タウン	月刊いいがた 5月号
4/25	アトミックスメディア	Forbs Japan
4/28	読売旅行新聞社	読売旅行 6月号
4/30	(株)JTБ パブリッシング	JTБ パブリッシング刊「ノジュール」
4/30	(株)DNP プランニングネットワーク	「JTБ たびものがたり」北海道版
5/6	(株)ディスカバー・ジャパン	Discover Japan
5/20	美術の窓	美術の窓
5/25	(株)KIP	men's FUDGE
5/28	文化出版局	装苑
5/28	旅行読売出版社	旅行読売 7月号
5/31	明治安田生命	明治安田生命「旅のこころ」
6/1	ハースト婦人画報社	婦人画報
6/1	ネクスコ東日本	ハイウェイウォーカー
6/1	総合ユニコム(株)	エンターテインメントビジネス
6/1	旅行読売新聞社	月刊旅行読売
6/2	文芸春秋	週刊文春
6/14	昭文社	ことりっぴマガジン
6/20	マガジンハウス	&プレミアム
6/23	水曜社	社会化するアート/アート化する社会
6/25	ジョイフルタウン	月刊いいがた7月号
6/25	ジョイフルタウン	月刊いいがた7月号 ※広告掲載分
6/25	長野こまち	長野こまち
6/28	ハースト婦人画報社	ELLE
6/30	京都芸術大学 出版局 芸術学舎	はじめて学ぶ芸術の教科書
7/1	リクルート じゃらん編集部	関東東北じゃらん
7/1	(株)マガジンハウス	BRUTUS
7/20	ハースト婦人画報社	ハーパーズ バザー
7/25	ジョイフル・タウン	月刊いいがた 8月号
7/25	(株)ニュース・ライン	月刊新潟 Komachi9月号
8/5	(株)K&B パブリシヤーズ	公認会計士受験生のための就職ガイド 2022
8/9	(株)マガジンハウス	Casa BRUTUS
8/25	(株)ニュース・ライン	月刊新潟 Komachi10月号
8/28	(株)旅行読売出版社	月刊 旅行読売 10月号
9/1	じゃらん	関東東北じゃらん「本当に感動する絶景紅葉へ」
9/1	新潟・市民映画観賞会	シネ・ウィンド発 文化フォーラムマガジン「月刊ウィンド」
9/19	日本経済新聞社	日経グローバル No.444

9/25	(株)ニュース・ライン	新潟 Komachi
9/26	オセアニア・メディア・クリエイションズ	ことりっぴ
9/29	スターツ出版(株)	OZ TRIP
9/30	(株)リクルート	じゃらんニュース
10/1	(株)トイズクリエイト	旅行情報誌「ゆこゆこ」
10/15	新潮新書	藻谷ゆかり著『山奥ビジネス——流の田舎を創造する——』
10/20	新潮新書(新潮社)	藻谷ゆかり著『山奥ビジネス——流の田舎を創造する——』
10/31	Art China	Art China
11/7	昭文社	旅地図日本
11/25	総合ユニコム(株)	月刊レジャー産業
11/28	旅行読売出版社	月刊旅行読売
11/30	長野デザインセンター	飯山線の旅 No.51
11/30	(一社)地方財務協会	月刊誌「地方財政」
11/30	Media & Art Div	artnow (Noblesse)
12/1	学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 出版部	事業構想
12/1	(株)宣伝会議	ブレーン
12/16	(株)世界文化ブックス	世界が知らない日本の絶景 366 日
12/25	(株)長野こまち	長野こまち
12/25	イマジン出版(株)	実践自治 Beacon Authority 2022 冬号
12/26	(株)マガジンハウス	Hanako
12/31	肖敏(xiao min)著書／上海美術大学	肖敏(xiao min)著書『公共雕塑创作』

■新聞(74) ※全国紙や他都市掲載のみ抜粋

発行日	新聞紙名	内容・記事タイトル
4/7	日経新聞	
4/11	日本経済新聞(夕刊)	地域芸術祭ってなに？
4/12	いいがた経済新聞	FC 越後妻有
4/15	The Japan Times	
4/22	全国農業新聞	大地の芸術祭紹介
4/29	読売新聞	大地の芸術祭 2022
4/30	日本経済新聞	大地の芸術祭 2022
5/4	東都新聞	ウクライナ侵攻を受けてのアーティスト紹介
5/12	読売新聞	大地の芸術祭来場者4万8771人
6/26	朝日新聞(朝刊)	ウクライナ侵攻抗議
6/29	南日本新聞	地域とつながり育てるアート
6/29	山陽新聞	地域とつながり育てるアート
6/30	茨城新聞(共同通信改訂記事)	大地の芸術祭 2022
6/30	茨城新聞	地域とつながり育てるアート
7/1	おとなプラス	大地の芸術祭 2022
7/1	福島民報	地域とつながり育てるアート
7/1	東奥日報	地域とつながり育てるアート
7/2	京都新聞	地域とつながり育てるアート
7/2	伊勢新聞	地域とつながり育てるアート
7/4	静岡新聞	地域とつながり育てるアート
7/5	上毛新聞	地域とつながり育てるアート
7/5	信濃毎日新聞	立ち上がる地域の輪郭
7/5	岩手日報	地域とつながり育てるアート
7/5	日本海新聞	地域とつながり育てるアート
7/6	千葉日報	地域とつながり育てるアート
7/6	長崎新聞	地域とつながり育てるアート
7/7	毎日新聞	大地の芸術祭 2022
7/7	神戸新聞	地域とつながり育てるアート
7/8	北海道新聞	アートから地域を知る
7/9	山研新聞(夏の新潟観光特集)	大地の芸術祭 2022

7/16	下野新聞	アートの力 目の当たり
7/19	山研新聞	地域とつながり育てるアート
7/28	高知新聞	地域とつながり育てるアート
7/30	河北新聞	地元と作家 有機的につなぐ
8/3	宮崎日日新聞	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/3	秋田さきがけ	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/4	山陽新聞	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/6	毎日新聞	クワクポリョウタ「エントロピア」特別展示
8/6	北日本新聞	イリヤ&エミリア・カバコフ
8/6	岐阜新聞	地域のつながりアートで表現
8/6	神戸新聞	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/7	茨城新聞	イリヤ&エミリア・カバコフ
8/7	日本海新聞	イリヤ&エミリア・カバコフ
8/7	埼玉新聞	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/9	熊本日日新聞	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/9	中國新聞	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/9	京都新聞	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/10	山梨日日新聞	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/11	愛媛新聞	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/12	徳島新聞	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/12	沖縄タイムス	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/14	毎日新聞	里山アートどうぶつ園
8/14	東奥日報	ひび割れる戦後 77年目の夏に エミリア・カバコフさん
8/16	朝日新聞(夕刊)	思索の山、想像の海(大地と瀬戸芸)
8/18	越南タイムズ	大地の芸術祭 2022
8/22	The Japan News	ジャンナ、エカテリーナ・ムロムツェワ
8/29	読売新聞	大地の芸術祭 2022
9/5	The Japan Times	マリーナ・アブラモヴィッチ「夢の家」宿泊
9/7	毎日新聞	岡亭+音楽水車プロジェクト「農具は楽器だ！」県立津南中等生、プロと共演「大地の芸術祭」関連イベント
9/9	毎日新聞	越後妻有大地の芸術祭でクワクポリョウタ《LOST #6》が再公開。作品損壊、特別展示を経て9月8日から
9/9	読売新聞	越後妻有大地の芸術祭でクワクポリョウタ《LOST #6》が再公開
9/14	日本経済新聞	大地の芸術祭ボランティア
9/15	日本経済新聞	こへび隊・企業サポート、2018年との比較
9/20	読売新聞	コロナ禍の芸術祭(大地とリボン紹介)
9/24	共同通信(20紙に掲載)	鴻野先生を通じたウクライナとロシア作家の紹介
9/25	京都新聞	凡語/カバコフ作品
9/30	十勝毎日新聞社	高野文章追悼展
10/1	ニューおぬま	大地の芸術祭 2022
10/6	読売新聞	FC1 部昇格
10/6	読売新聞(関西 夕刊)	100年 LIFE 地方の芸術祭 旅のコツ
10/16	読売新聞	FC 棚田の新米おとどけし隊
11/1	日本農業新聞	河口龍夫「農具の時間」
11/12	ニューおぬま No.164	冬プロ、FC 新潟日報杯優勝
11/20	毎日新聞	閉会式

## ■WEB(316)

発行日	サイト名	運営団体	内容・タイトル等
1/6	NHK 新潟 NEWS WEB	NHK	大地の芸術祭 2022 会期・名称発表
1/6	にいがた経済新聞	(有)にいがた経済新聞社	大地の芸術祭 2022 会期・名称発表
1/7	日本経済新聞	日本経済新聞社	大地の芸術祭 2022 会期・名称発表
1/7	新潟日報モア	新潟日报社	大地の芸術祭 2022 会期・名称発表
1/7	47News	(株) 全国新聞ネット	大地の芸術祭 2022 会期・名称発表

1/7	読売新聞 online	読売新聞社	大地の芸術祭 2022 会期・名称発表
1/7	BSN News	(株)新潟放送	大地の芸術祭 2022 会期・名称発表
1/8	artscape	DNP 大日本印刷	冬プログラム
1/8	新潟日報モア	新潟日報社	冬プログラム
1/8	BSN News	(株)新潟放送	冬プログラム
1/12	JNTO「Japan Travel」Facebook	JNTO	清津峡
1/12	ららぽーと instagram	JTB 国内仕入商品事業部	JTB 春のおすすめ旅行先
1/13	森宮交通旅行パンフレット	森宮交通株	清津峡
1/15	ほぼ日刊イトイ新聞	(株)ほぼ日	第5回アーティストは、先にいる。
1/17	JNTO 台湾 WEB マガジン	JNTO	「アートや芸術祭と地方創生」
1/18	Sabellbase	(株)shabell	FC 越後妻有
1/20	artscape	大日本印刷(株)	冬プログラム
1/21	KomachiWeb	(株)ニューズ・ライン	FC 越後妻有
1/24	KomachiWeb	(株)ニューズ・ライン	冬プログラム
1/29	日刊いいがた	(株)ジョイフルタウン	冬プログラム
1/31	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	冬プログラム
1/31	Yahoo!ニュース	ヤフー(株)	冬プログラム
2/1	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	北川連載
2/3	Tokyo Art Beat	(株)アートビート	大地の芸術祭 2022
2/14	CAMERA girls	(株)JR西日本コミュニケーションズ	大地の芸術祭
2/21	河北春秋	河北新報社	大地の芸術祭
2/21	goo ニュース	エヌ・ティ・ティレゾナント(株)	大地の芸術祭
3/1	「カラふる」	扶桑社	冬プログラム
3/1	日本経済新聞 web	日本経済新聞社	大地の芸術祭 2022
3/1	新潟県酒造組合内 SAKETOPIC	新潟県酒造組合	冬プログラム
3/11	ナショナルジオグラフィック	文化庁	大地の芸術祭
3/16	雪と旅+大地の芸術祭 デジタルパンフレット	新潟県南魚沼地域振興局	2020年度作成版を改訂
3/21	日本政府観光局(JNTO)web	(株)ENJIN アカウントサービス	大地の芸術祭
3/21	Nicheee !	Nicheee ! (新潟県広報広聴課)	大地の芸術祭 2022
3/21	excite ニュース	excite	大地の芸術祭 2022
3/22	鉄道.com	朝日インタラクティブ	大地の芸術祭 2022
3/23	朝日新聞デジタル	朝日新聞社	FC 越後妻有
3/25	NHK WEB NEWS	NHK	大地の芸術祭 2022
3/25	Teny 県内ニュース	テレビ新潟(TeNY)	大地の芸術祭 2022
3/28	レイルラボ	クロゴ(株)	大地の芸術祭 2022
3/28	月間いいがた	(株)ジョイフルタウン	大地の芸術祭 2022
4/1	うおぬま・浦佐駅観光案内所 MYU	アカネデザイン中俣あかね	清津峡
4/1	トランドラン	(一財)自治体国際化協会新潟県支部	大地の芸術祭
4/12	美術屋・百兵衛	(株)麗人社	大地の芸術祭 2022
4/14	The Japan News	読売新聞社	大地の芸術祭
4/19	ニューズ・オブエド	(株)NOBORDER	FC 越後妻有
4/20	ハウスメイト季刊情報誌『Wa。』WEB	(株)ハウスメイトパートナーズ	大地の芸術祭 2022
4/22	めぐりと	(株)GoingN	FC 越後妻有
4/23	025 ゼロニゴ	テレビ新潟(TeNY)	大地の芸術祭 2022
4/25	ときエアWEB	TOKI Aviation Capital (株)	芸術祭全体の説明
4/25	新潟 TABIMAG	(株)ジョイフルタウン	大地の芸術祭 2022
4/27	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフルタウン	大地の芸術祭 2022
4/27	地域の魅力広報!リー	十日町商工会議所(青年会議所)	大地の芸術祭紹介
4/27	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフルタウン	大地の芸術祭 2022
4/28	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフルタウン	大地の芸術祭 2022
4/28	Tokyo Art Beat	(株)アートビート	大地の芸術祭紹介
4/28	日本経済新聞	日本経済新聞社	大地の芸術祭 2022
4/28	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフルタウン	大地の芸術祭 2022

4/29	美術手帖	カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)	大地の芸術祭 2022 開幕
4/29	FNN プライムオンライン	FNN プライムオンライン	大地の芸術祭 2022 開幕
4/29	livedoor news	livedoor news	大地の芸術祭 2022 開幕
4/29	NHK News Web	NHK	大地の芸術祭 2022 開幕
4/29	Yahoo news	ヤフー(株)	大地の芸術祭 2022 開幕①
4/29	Yahoo news	ヤフー(株)	大地の芸術祭 2022 開幕②
4/29	新潟日報デジタルプレス	新潟日報	大地の芸術祭 2022 開幕
4/30	朝日新聞デジタル	朝日新聞	大地の芸術祭 2022 開幕
5/1	Yahoo news	ヤフー(株)	大地の芸術祭 2022
5/1	livedoor news	livedoor news	大地の芸術祭 2022
5/1	excite news	excite japan	大地の芸術祭 2022
5/2	新潟日報デジタルプレス	新潟日報	2022 大地の芸術祭開幕
5/2	上越妙高タウン情報	上越妙高タウン情報	2022 大地の芸術祭開幕
5/2	鉄道ファン raiif.jp	鉄道ファン raiif.jp	大地の芸術祭 2022
5/2	JJJI.com	(株) 時事通信社	清津峡
5/2	美術手帖オンライン	カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)	大地の芸術祭 2022
5/5	ストプレ!	ストレートプレス	大地の芸術祭特別パネル展
5/6	goo ニュース	エヌ・ティ・ティレゾナント(株)	大地の芸術祭 2022 開幕
5/7	goo ニュース	エヌ・ティ・ティレゾナント(株)	大地の芸術祭 2022 開幕
5/7	日刊いいがたWEBタウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022 開幕
5/12	読売新聞オンライン	読売新聞社	大地の芸術祭 2022 開幕
5/13	募集企画型ツアーのパンフレット	T-LIFE パートナース(株)新潟支店	臨時列車「妻有海里」でいく越後妻有大地の芸術祭 2022
5/14	e プラス(SPICE、メルマガ)	e プラス(SPICE、メルマガ)	大地の芸術祭開幕
5/15	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	大地の芸術祭 2022
5/15	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	大地の芸術祭 2022
5/16	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	大地の芸術祭 2022
5/18	Yahoo news	ヤフー(株)	大地の芸術祭 2022
5/18	PRTIMES	(株) PR TIMES	大地の芸術祭 2022
5/18	JJJI.COM	(株) 時事通信社	大地の芸術祭
5/20	goo ニュース	エヌ・ティ・ティレゾナント(株)	大地の芸術祭 2022
5/20	いいがた経済新聞	いいがた経済新聞社	FC 越後妻有
5/23	新潟日報デジタルプレス	新潟日報社	FC 越後妻有
5/25	新潟日報デジタルプレス	新潟日報社	大地の芸術祭デジタルパンフ
5/25	AXIS webmagazine	(株)アクシス	金氏徹平(大地の芸術祭 2018 作品)
5/26	新潟日報デジタルプレス	新潟日報社	北川氏連載
5/27	日刊新潟 web タウン情報	集英社	大地の芸術祭
5/28	Yahoo news	ヤフー(株)	大地の芸術祭
5/28	Yahoo news	ヤフー(株)	大地の芸術祭
5/28	goo ニュース	エヌ・ティ・ティレゾナント(株)	大地の芸術祭
5/28	日刊いいがたWEBタウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
5/28	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	大地の芸術祭 2022
5/28	CREA	文藝春秋	大地の芸術祭 2022
5/29	Numero.jp	扶桑社	大地の芸術祭 2022
6/1	JNTO/Travel Japan	JNTO	大地の芸術祭 2022
6/1	JNTO 海外向けウェブマガジン	JNTO	大地の芸術祭 2022
6/3	JR 東日本レンタリースHP	JR 東日本レンタリース(株)新潟支店	大地の芸術祭 2022
6/3	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	大地の芸術祭 2022
6/6	Yahoo news	ヤフー(株)	作品破損
6/6	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	作品破損
6/6	NIIKEI	いいがた経済新聞	作品破損
6/6	読売新聞オンライン	読売新聞社	作品破損
6/6	Teny 新潟 news	テレビ新潟(TeNY)	作品破損

6/6	FNN プライムオンライン	FNN プライムオンライン	作品破損
6/6	Goo ニュース	エヌ・ティ・ティ・テレビジョン(株)	作品破損
6/7	Teny 新潟 news	テレビ新潟(TeNY)	作品破損
6/7	朝日新聞デジタル	朝日新聞社	作品破損
6/7	excite news	excite news	アスファルト・スポット
6/7	Yahoo news	ヤフー(株)	作品破損
6/7	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	作品破損
6/7	excite news	excite news	作品破損
6/7	FNN プライムオンライン	FNN プライムオンライン	アスファルト・スポット
6/7	上越妙高タウン情報	上越ケーブルビジョン(株)	大地の芸術祭 2022
6/7	週間女性 PRIME	主婦と生活社	作品破損
6/7	新潟日報デジタルプレス	新潟日報社	作品破損
6/8	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	作品破損
6/9	JAF HP	日本自動車連盟(JAF)	大地の芸術祭 2022 紹介
6/9	新潟日報デジタル	新潟日報社	作品破損
6/9	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	作品破損
6/9	Tokyo art beat	Tokyo art beat	大地の芸術祭
6/10	NHK News Web	NHK 新潟放送	作品破損
6/10	FNN プライムオンライン	FNN プライムオンライン	作品破損
6/14	Gatachina	Gatachira 事務局	大地の芸術祭
6/15	YahooNews	ヤフー(株)	作品破損
6/18	MOVIE Collection	有限会社キッチュ	「アートなんかいらない！」
6/19	025 新潟おでかけメディア	テレビ新潟(TeNY)	大地の芸術祭 2022
6/21	タイムアウト東京	タイムアウト東京	大地の芸術祭 2022
6/22	nippon.com	公益財団法人ニッポンドットコム	アスファルト・スポット
6/23	Yahoonews	ヤフー(株)	大地の芸術祭 2022
6/23	美術手帖	カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)	大地の芸術祭
6/24	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭
6/25	Komachi Web	Komachi	大地の芸術祭紹介
6/27	十日町市 LINE	十日町市企画政策課広報広聴係	セレクトバスツアー
6/28	OZmall	スターツ出版(株)	大地の芸術祭 2022
6/28	未来コトハジメ	日経 BP	FC 越後妻有
7/1	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/2	東洋経済オンライン	(株)東洋経済新報社	作品破損
7/3	e-flux	e-flux	大地の芸術祭 2022
7/3	Good Luck Trip	(株)地球の歩き方	大地の芸術祭 2022
7/5	JNTO 仏向け SNS(パリ事務所公式)	JNTO	大地の芸術祭 2022
7/6	東北電力 web「おで Cafe」	東北電力	大地の芸術祭 2022
7/7	毎日新聞デジタル	毎日新聞社	大地の芸術祭紹介
7/8	POPEYE web	(株)マガジンハウス	大地の芸術祭 2022
7/9	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/10	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/11	Yahoo news	ヤフー(株)	エカテリーナ
7/11	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/11	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/13	PRTIMES	PRTIMES	大地の芸術祭 2022
7/14	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/14	映画ナタリー	映画ナタリー	「アートなんかいらない！」
7/15	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/16	新潟 TABIMAG	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/16	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/17	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/17	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/17	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/18	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/19	十日町市 LINE	十日町市企画政策課広報広聴係	大地の芸術祭 2022

7/19	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/20	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/20	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/20	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/21	TBS NEWS DIG	TBS(BSN)	エカテリーナ
7/22	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/22	ニイガタドライブ	NEXCO 東日本	大地の芸術祭 2022
7/23	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/23	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/23	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/23	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/25	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/27	FNN プライムオンライン	FNN プライムオンライン	作品破損
7/27	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/28	BSN 新潟放送公式チャンネル	BSN 新潟放送公式チャンネル	NGT48 信州そば部 MonET
7/28	ニイガタドライブ	NEXCO 東日本	大地の芸術祭 2022
7/29	YahooNEWS	ヤフー(株)	大地の芸術祭紹介
7/29	カーサブルータス	カーサブルータス	大地の芸術祭紹介
7/29	らくゆく	凸版印刷(株)	清津峡
7/29	美術手帖	カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)	大地の芸術祭 2022
7/30	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/31	日刊いいがた WEB タウン情報	(株)ジョイフル・タウン	大地の芸術祭 2022
7/31	YouTube「だいすき！いいがた！」チャンネル	新潟総合テレビ	大地の芸術祭 2022
8/2	OZmall	OZmall	大地の芸術祭 2022
8/2	十日町タウン情報	JCV 上越ケーブルビジョン	大地の芸術祭 2022
8/2	Tokyo art beat	(株)アートビート	大地の芸術祭 夏の新作
8/4	ふるさとチョイス YouTube	十日町市企画政策課	まつだい棚田バンク
8/5	Peach 航空 HP	Peach 航空	大地の芸術祭紹介
8/7	新潟日報デジタルプレス	新潟日报社	大地の芸術祭 2022
8/9	niftynews	niftynews	浅井裕介「phsis」
8/9	TECTURE MAG	TECTURE MAG	清津峡
8/9	YouTube「MY BEST WAY」	BS テレビ東京(NEXCO 東日本)	絵本と木の実の美術館
8/10	YahooNEWS	YahooJapan	大地の芸術祭紹介
8/10	CBCweb	CBC テレビ	大地の芸術祭 2022
8/10	Yahoo!ニュース	Yahoo JAPAN(CBC テレビ)	YouTube
8/12	ねとらぼ	ITmedia	大地の芸術祭 2022」
8/15	*and trip.たびびと	JR 東日本びゅうツーリズム&セールス	大地の芸術祭 2022
8/17	TABIZIN	TABIJIN	清津峡トンネル
8/19	新潟のつかいかた	(株)マガジンハウス	大地の芸術祭 2022
8/19	NHK 新潟放送局	NHK 新潟	上郷クローブ座
8/24	アイエム(インターネットミュージアム)	(株)丹青社	大地の芸術祭 2022
8/26	tsunagu Japan	(株)D2C X	大地の芸術祭 2022
8/26	コロカル	(株)マガジンハウス	かたくりの宿
8/26	Niigata Tourism Information (Enjoy Niigata)	(株)D2CX	大地の芸術祭 2022
8/28	朝日新聞デジタル	朝日新聞社	作品破損
8/29	BRAVO MOUNTAIN	双葉社	大地の芸術祭 2022
8/30	新潟のつかいかた	(株)マガジンハウス	大地の芸術祭 2022
8/30	新潟日報デジタル+	新潟日报社	FC越後妻有
8/30	アイエム(インターネットミュージアム)	(株)丹青社	越後妻有 大地の芸術祭 2022 (レポート その1 十日町・川西)
8/30	アイエム(インターネットミュージアム)	(株)丹青社	越後妻有 大地の芸術祭 2022 (レポート その2 松代・松之山)

8/30	アイエム(インターネットミュージアム)	(株)丹青社	越後妻有 大地の芸術祭 2022 (レポート その3 中里・津南)
8/30	ThinkLocalMagazine	(株)ハルマリ	原蜜インタビュー
8/31	NHK 新潟ニュース WEB	NHK 新潟	「大地の芸術祭」記念のフレーム切手
8/31	SORATABIMAGU	(株)広瀬企画	清津峡の紹介
9/1	artscape	大日本印刷	大地の芸術祭 2022
9/6	新潟日報デジタルプレス	新潟日报社	大地の芸術祭 2022
9/6	Tokyo art beat	(株)アートビート	作品破損
9/8	TBS NEWS DIG	TBS・JNN NEWS DIG 合同会社	作品破損
9/9	にいがた経済新聞WEB	にいがた経済新聞社	作品破損
9/9	*and trip.たびびと	JR 東日本びゅうツーリズム&セールス	大地の芸術祭 2022
9/10	じゃらんニュース	リクルート じゃらん編集部	大地の芸術祭 2022
9/11	&Komachi	(株)ニューズ・ライン	大地の芸術祭 2022
9/11	Komachi web	(株)ニューズ・ライン	大地の芸術祭 2022
9/13	JR東日本レンタリースHP	JR東日本レンタリース	大地の芸術祭 2022
9/15	アルビレックス新潟 YouTube チャンネル	アルビレックス新潟(新潟県観光企画課)	大地の芸術祭クイズ
9/16	じゃらんニュース	リクルート じゃらん編集部	大地の芸術祭 2022
9/17	じゃらんニュース	リクルート じゃらん編集部	大地の芸術祭 2022
9/17	たびよみ	旅行読売	大地の芸術祭 2022
9/22	BRAVO MOUNTAIN	双葉社	清津峡
9/22	*andtrip.公式 Youtube チャンネル	JR 東日本びゅうツーリズム&セールス	大地の芸術祭 2022
9/22	*andtrip.公式 Youtube チャンネル	JR 東日本びゅうツーリズム&セールス	大地の芸術祭 2022
9/22	*and trip.たびびと	JR 東日本びゅう ツーリズム&セールス	大地の芸術祭 2022
9/24	十日町タウン情報	上越ケーブルテレビ	FC 越後妻有
9/24	新潟日報オンライン	新潟日报社	まつだい棚田バンクガチャ
9/26	Housing Tribune Online.	創樹社	大地の芸術祭
9/26	ことりっぴ	オセアニア・メディア・クリエーションズ	大地の芸術祭 2022
9/28	Tanzschreiber	Tanzbüro Berlin	The Dance Review Portal – Current Critiques of Berlin Dance Events
10/1	OZmall	スターツ出版(株)	大地の芸術祭 2022
10/1	MORE	集英社	大地の芸術祭 2022
10/1	MORE	集英社	大地の芸術祭 2022
10/1	artscape	第日本印刷	大地の芸術祭 2022
10/1	OZmall	スターツ出版(株)	大地の芸術祭 2022
10/3	*and trip.たびびと	JR 東日本びゅうツーリズム&セールス	大地の芸術祭 2022
10/5	東洋経済オンライン	(株)東洋経済新報社	大地の芸術祭 2022
10/5	YahooNEWS	ヤフー(株)	大地の芸術祭 2022
10/5	強運少女 RU(Youtuber)	新潟県国際観光課	台湾 Youtuber(インフルエンサー)招聘
10/6	旅色	NPO 法人文学旅行	新潟・十日町へ温泉旅 坂口安吾ゆかりの地へ
10/6	025 新潟おでかけメディア	新潟放送(TeNY)	大地の芸術祭 2022
10/14	*and trip.たびびと	(株)JR 東日本びゅう ツーリズム&セールス	秋の清津峡・津南見玉をめぐる里山旅
10/19	フラワーデジタルノート	フラワー(株)	「大地の芸術祭」公式アプリ開発秘話
10/20	ARTnewsJAPAN	(株)MAGUS	南島興評: 学校を再発明せよ! 現代美術、過去 10 年への応答

10/20	Tokyo Art Beat	(株)アートビート	北川フラムが語る過去・いま・未来
10/28	十日町市観光協会インバウンド FB	ライメックス十日町	MonET 紹介
11/1	縁結び大学	縁結び大学(十日町市企画政策課)	【新潟・十日町市への移住】住み心地はどう？暮らしの特徴・仕事・支援情報
11/4	十日町市観光協会インバウンド FB	ライメックス十日町	脱皮する家紹介
11/6	LOCAL LETTER	WHERE	『大地の芸術祭』の成功の鍵とは
11/9	LEE WEB	集英社	清津峡トンネル、農舞台
11/13	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	大地の芸術祭 2022
11/13	BSN HP	新潟放送(BSN)	大地の芸術祭 2022
11/13	47news	共同通信社	大地の芸術祭 2022
11/14	TeNY ホームページ	新潟放送(TeNY)	大地の芸術祭 2022 閉幕
11/14	TeNY 新潟一番ニュース YouTube	新潟放送(TeNY)	大地の芸術祭 2022 閉幕
11/14	Yahoo!ニュース	ヤフー(株)	大地の芸術祭 2022 閉幕
11/14	ライブドアニュース	ライブドア	大地の芸術祭 2022 閉幕
11/14	News Pisks	(株)ニューズピックス	大地の芸術祭 2022 閉幕
11/14	dメニューニュース	NTT docomo	大地の芸術祭 2022 閉幕
11/15	朝日新聞デジタル	朝日新聞社	大地の芸術祭 2022 閉幕
11/15	dメニューニュース	NTT docomo	大地の芸術祭 2022 閉幕
11/18	FNN プライムオンライン	FNN プライムオンライン	FC 越後妻有 農業×サッカー
11/20	毎日新聞WEB	毎日新聞社	大地の芸術祭 2022 閉幕
11/21	旅色	(株)ブランジスタメディア	清津峡
11/22	025 新潟おでかけメディア	新潟放送(TeNY)	清津峡
11/24	JNTO Enjoy my japan	JNTO((株)ブレイン)	北川インタビュー
11/25	025 新潟おでかけメディア	新潟放送(TeNY)	松代城
11/26	おどろきフライト! Go! Go! おどろん! YouTube	日本テレビ	清津峡・松代城
11/27	JNTO	JNTO(ツナガル(株))	北米向けオンラインツアー
11/29	47News	(株) 全国新聞ネット	大地の芸術祭 2022 閉幕
11/29	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	大地の芸術祭 2022
11/29	新潟日報デジタルプラス	新潟日報社	大地の芸術祭
11/29	100 年フードヘギそば普及実行委員会 HP&YouTube	100 年フードヘギそば実行委員会	大地の芸術祭
11/30	アドタイ	(株)宣伝会議	大地の芸術祭

## ■その他

発行日	媒体名	発行元	内容・タイトル等
1/23	森宮交通旅行商品パンフレット	森宮交通	清津峡
2/5	帝国タイムス	帝国データバンク	大地の芸術祭
2/10	JTB 旅物語 早春号 北海道版 パンフレット	JTB メディアリテリング(DNP プランニングネットワーク)	清津峡
2/15	六日町小栗山プロジェクトパンフレット	日本セイウイング(株)	大地の芸術祭
2/18	情報誌「わざわざ行きたくなる十日町のお店(仮称)」	十日町古店活性化勉強会(FM とおかまち)	MonET、清津峡紹介
3/2	善光寺御開帳公式ガイドブック	(株)ながのアド・ビューロ	大地の芸術祭
3/7	大阪府道頓堀ツタヤエビスバシヒットビジョン	新潟県観光企画課	大地の芸術祭
3/15	旅行パンフレット「ハミングタイム」	ハミングツアー	清津峡商
3/28	きまま関東 東京伊豆箱根	JTB ガイアレック	関東新潟 MAP 内(大地の芸術祭)
3/28	近藤丈晴の独占ごきげんアワー	BSN	大地の芸術祭 2022
3/30	ほくほくマガジン vol.74	ほくほく線沿線地域振興連絡協議会	大地の芸術祭
3/31	企業紹介ガイドブック「にいがたモノ・クリエイト」	新潟県観光企画課	清津峡

4/1	ネスパスニュース 4・5月号	表参道新潟館ネスパス	大地の芸術祭
4/10	カントリーポエム	東京松之山会	大地の芸術祭 2022
4/20	新潟県観光協会公式 LINE バナー	新潟県観光協会	大地の芸術祭
4/21	新潟県女性組織通常紹介の中の十日町市紹介	JA 十日町	大地の芸術祭
4/23	まるごと生活情報	(株)生活情報新聞社	大地の芸術祭紹介
4/25	新潟県観光協会メディアリリース資料	新潟県観光協会	2022 大地の芸術祭紹介
4/30	雪と旅	雪国観光圏	春の里山とのんびりアートをめぐる
5/1	cocola(ココラ)5月号	(株)バーツプロダクション	2022 大地の芸術祭紹介
5/10	高山地区振興会 かわら版	高山地区振興会	大地の芸術祭紹介
5/10	みずさわ通信	水沢公民館	大地の芸術祭 2022 開幕
5/10	水沢地区振興会ふるさと納税御礼チラシ	水沢地区振興会	絵本と木の実の美術館鑑賞ツアーレポート
5/10	広報げじょう	下条公民館	大地の芸術祭マップ紹介
5/18	全日空(ANA)JR 各社掲載	インフォメーションテクノロジー関西	大地の芸術祭紹介
5/19	大新潟展	京急百貨店	大地の芸術祭パネル展
5/20	広報つなん 5月20日号	津南町役場	案内所紹介、作品紹介、86B210 公演告知
5/22	雪国観光圏女性コーディネーターインスタグラム掲載	雪国観光圏女性コーディネーター	絵本と木の実の美術館
5/26	妻有海里	JR 新潟支社	大地の芸術祭紹介
5/26	assh(アッシュ)	新潟日报社	大地の芸術祭特集(表紙:黒板の教室)
5/26	nassh(エヌアッシュ)	新潟日报社	大地の芸術祭特集(表紙:黒板の教室)
5/31	JNTO 公式インスタグラムストーリーで紹介	JNTO	清津峡
5/31	PRTIMES	PRTIMES	ことりっぷ紹介
5/31	e プラス(SPICE、メルマガ)	e プラス	大地の芸術祭紹介
6/1	アドビジョン大阪(なんば)	新潟県大阪事務所	大地の芸術祭動画放映
6/3	よむよむ 6月号	十日町情報館	大地の芸術祭紹介
6/10	カントリーポエム	東京松之山会	大地の芸術祭紹介
6/14	VITA(ヴィータ)夏号	エンゼル不動産	大地の芸術祭(表紙 Tunnel of Light)
6/16	ネスパス 25周年チラシ	新潟県観光協会	大地の芸術祭開催中
6/16	キューピットバレイHP	キューピットバレイ	大地の芸術祭 2022 パスポート紹介
6/18	ハミングツアー	ハミングツアー	清津峡
6/19	にいがた県民だより夏号	新潟県	大地の芸術祭 2022 紹介&大地の芸術祭オリジナルトートバッグプレゼント
6/20	水沢うまいもんマップ	水沢地区振興会	グルメ&大地の芸術祭作品マップ
6/25	フラワーホーム通信	(株)フラワーホーム	大地の芸術祭 2022 紹介
6/29	栃木群馬新潟房総カタログ	(株)JTБ	清津峡の紹介
7/1	雪国観光圏「雪と旅」2022 夏号	雪国観光圏	大地の芸術祭紹介(日程・概要等)
7/1	西 Nevi 7月号	JR 西日本(京阪神エルマガジン社)	清津峡
7/1	ほくほくマガジン vol.75 夏秋号	ほくほく線沿線地域振興連絡協議会	巻頭特集にてこれまでの芸術祭の歴史紹介及びツアー紹介、お土産紹介ページではグッズについて掲載
7/1	トランヴェール7月号	JR東日本	大地の芸術祭 2022 紹介
7/1	広報誌とかちゃん 7月号	JA 十日町	大地の芸術祭 2022 紹介
7/10	旅籠(ハタゴヤ)自社ホームページ	ファミリーロッジ旅籠旅館	大地の芸術祭の紹介
7/10	水沢商工会だより 7月号	水沢商工会	大地の芸術祭 2022 紹介

7/13	『国際学部紀要』33-1号	文教大学国際学部	アートと地域の活動をテーマとした小論でアート実践の紹介
7/15	ORADOKO マガジン 8&9月号	エフエムとおかまち	大地の芸術祭 2022 特集
7/15	越後魚沼マップ	(株)みらい	花咲ける妻有,清津峡
7/19	JNTO シンガポール公式 FB,IG	JNTO	清津峡
7/20	JR 東海旅クラブ「50+」会員向けツアー情報掲載web サイトへの写真・原稿・掲載許可申請書	(株)JR 東海ツアーズ	清津峡
7/21	多摩地域のタウン誌 asacoco(アサココ)	アサココ(株)(東京国立市)	大地の芸術祭 2022
7/31	田舎暮らし専門サイト「ラーバニスト」会員向け冊子	(株)マイプラン・エス・テイ・コーポレーション	大地の芸術祭 2022
7/31	JNTO/2022 年度アラビア語ソーシャルメディアを活用した情報発信事業	JNTO	清津峡
8/1	広報誌とかちゃん8月号	JA 十日町	表紙のこども写真で花咲ける妻有
8/1	ツール・ド×にいがた〜上越、魚沼、十日町・津南〜	ツールド・ニッポン事務局	新潟県主催の県内サイクリングキャンペーン。大地の芸術祭紹介
8/5	沖縄ツーリストパンフレット	沖縄ツーリスト	清津峡の旅行商品
8/10	みずさわ通信	水沢公民館	大地の芸術祭
8/12	下田郷ブランドサイト	三条市営業部 郷土室	清津峡の紹介
8/19	NIIGATA 市町村情報	新潟県市町村振興協会	こへび隊紹介
8/20	大人の休日倶楽部 9月号	東日本旅客鉄道(株)	清津峡
8/20	JNTO/地域の魅力的な情報発信事業	JNTO	大地の芸術祭 2022 紹介
8/21	タイ人向け訪日情報 FB,IG に清津峡の紹介を掲載	(株)メディアプレスト	清津峡
8/25	るるぶ観光データベース	JTB パブリッシング	清津峡
8/31	NPO 法人 GGG 自社ホームページ	NPO 法人 GGG	カクラ・クルクル・アット・ツマリ/木地師ミナライゴヤ 画像掲載
9/1	星峠の棚田・清津峡と紅舞う越後	JTB メディアリレーリング	清津峡の紹介
9/5	JNTO ニュースレター(9月配信号)	JNTO(JR 西日本コミュニケーションズ)	欧州等の旅行会社等に向けたニュースレター配信
9/6	サンケイツアーズ	産経新聞開発(株) サンケイツアーズ	清津峡の紹介
9/15	ORADOKO マガジン 10&11月号	エフエムとおかまち	大地の芸術祭 2022 紹介
9/15	ほくほく線社員発のお手紙 ほくほくめ〜る	北越急行	JIKU
9/15	JNTO ニュースレター(9月配信号)	JNTO(アビアレップス(株))	訪日観光情報を掲載した英語およびアラビア語ニュースレター
9/18	ハピ婚センター芸術祭ツアー紹介画像	ハピ婚センター	大地の芸術祭の紹介
9/25	「大人の休日倶楽部」会員誌	JR 東日本((株)レマン)	越後妻有里山現代美術館 MonET
9/25	ねっとわーく水沢	水沢地区振興会	Doobu、花田作品紹介
9/27	VITA(ヴィータ)秋号	エンゼル不動産	大地の芸術祭紹介
10/1	とかちゃん 10月号	JA 十日町	まちかど情報! 大地の芸術祭作品紹介
10/1	2 人気施設をめぐるバスツアー【越後妻有 大地の芸術祭 2022】	and.trip	農舞台、清津峡の紹介
10/1	新潟県人誌	新潟県人会	会員
10/1	ハミングタイム秋号	ハミングツアー	清津峡、里山食堂
10/4	岡三にいがた証券機関紙「ON」	岡三にいがた証券(株)	大地の芸術祭
10/5	DiscoverJapan 看板商品創出事業	新潟県観光協会	棚田の紹介
10/15	タウンウィークリー新潟	(株)ニューズ・ライン	大地の芸術祭 2022
10/15	ハミングツアー旅行パンフレット	ハミングツアー	清津峡のツアー紹介
10/19	令和4年度文化遺産・観光コンテンツバンク事業	近畿日本ツーリストコーポレートビジネス	大地の芸術祭の紹介
10/22	タウンウィークリー新潟	(株)ニューズ・ライン	清津峡紹介
10/31	ふるさと十日町カタログ	十日町商工会議所、生誕地まつり実行委員会、十日町市商店街連合会、庭野日敬師に学ぶ会	大地の芸術祭

11/1	とかちゃん11月号	十日町農業協同組合	キョロロ体験イベント
11/7	十日町法人会だより	公益社団法人十日町法人会	大地の芸術祭 2022
11/25	長崎市商工会議所青年部 令和4年度政策提言 配布資料	一般社団法人こころとアロマ	本州地域における文化芸術を通じた地域活性化の取り組み事例
12/1	ほくほくマガジン vol.76 冬号	ほくほく線沿線地域振興連絡協議会	FC 越後妻有
12/1	生活情報誌 hotline	白十字(株)((株)からだにいいこと)	美人林と冬の清津峡
12/1	JNTO/ベトナム訪日旅行者ガイドブック	JNTO ベトナム	清津峡
12/1	新潟県スキーパンフレット	新潟県(北越印刷)	清津峡の紹介
12/1	西 Nevi12月号	JR 西日本(京阪神エルマガジン社)	北陸新幹線 e チケットのマップに「越後妻有」が追加
12/13	VITA(ヴィータ)冬号	エンゼル不動産	大地の芸術祭紹介
12/25	JTB パンフレット	JTB 長岡支店	清津峡ツアー紹介

## ■海外

1/12	ベトナム	JNTO「Japan Travel」Facebook、Instagram	Web/SNS
1/15	イギリス	The Economist	新聞
1/17	台湾	JNTO 台湾 WEB マガジン「初耳 / hatsumimi」	Web/SNS
3/11	イギリス	ナショナルジオグラフィック	Web/SNS
7/3	広域	e-flux	Web/SNS
9/28	ドイツ	Tanzschreiber	Web/SNS
10/31	中国	Art China	雑誌
11/27	北米	JNTO/北米向けオンラインツアー	Web/SNS
11/30	韓国	artnow (Noblesse)	雑誌
12/1	ベトナム	JNTO/ベトナム訪日旅行者ガイドブック	その他
12/1		Expedia、Agoda 特集記事	Web/SNS
12/31	中国	肖敏(xiao min)著書「公共雕塑創作」	書籍

## (6) 市町広報誌掲載内容

### ■市報とおかまち 掲載記事タイトル・内容一覧

号	記事タイトル・内容・掲載ページ
4/10	ピックアップニュース:越後妻有 大地の芸術祭 2022 最新情報(パスポート情報、作品・施設紹介、地元企画発表会開催報告)2p、十日町市観光協会(案内所スタッフ募集)1/2p、サポーター活動日誌(こへび隊キックオフ開催報告&こへび隊募集)1/2p
5/10	表紙/ピックアップニュース:越後妻有 大地の芸術祭 2022 里山アート巡りを楽しもう(セレクトバスツアー紹介、パスポート情報、検温スポット案内)2p、サポーター活動日誌(こへび隊募集)1/2p
6/10	開幕! 越後妻有 大地の芸術祭 2022(ツマリバーガー紹介、イベント情報)2p、サポーター活動日誌(こへび隊募集)1/2p
7/10	表紙(カラー)/特集:大地の芸術祭 楽しみ方入門(芸術祭基本情報、パスポート情報、検温スポット案内、セレクトバスツアー紹介、作品&ランチ紹介、作家&スタッフインタビュー)4p・全カラー、サポーター活動日誌(こへび隊8月募集)1/2p
8/10	表紙(カラー)/特集:越後妻有 大地の芸術祭 2022 アート巡りの旅へ出かけよう(モデルツアー、パスポート情報、作家&スタッフインタビュー、今後の注目作品)4p(全カラー)、サポーター活動日誌(こへび隊募集)1/2p
9/10	ピックアップニュース:越後妻有 大地の芸術祭 2022(作品紹介、Instagramフォトコンテスト開催中、イベント情報、コロナ対策)2p、タウントピックス:田中浜「場踊り」開催報告 1/3p、サポーター活動日誌(こへび隊募集)1/2p
10/10	表紙(カラー)/ピックアップニュース:越後妻有 大地の芸術祭 2022(作品紹介、YouTubeチャンネル紹介)2p、タウントピックス:FC越後妻有 リーグ優勝 1/3p、サポーター活動日誌(作品管理活動の報告)1/2p
11/10	サポーター活動日誌(こへび隊「夏の報告会&秋もがんばろう会」開催報告)1/2p、コミュニティ助成事業報告1/2p
12/10	表紙(カラー)/特集:「越後妻有 大地の芸術祭 2022」を振り返る 未来へつなぐ新たな芸術祭へ(作家&スタッフインタビュー、企業・行政ボランティア、アート×教育、入込客数)8p・全カラー、地元サポーター・こへび隊活動日誌(大地の芸術祭2022閉会式)1/2p

### ■広報つなん 掲載記事タイトル・内容一覧

号	記事タイトル・内容・掲載ページ
4/20	特集:越後妻有 大地の芸術祭 2022(概要、ツアー、新型コロナウイルス感染症対策、作品鑑賞パスポート、津南作品説明会)2p
5/20	特集:越後妻有 大地の芸術祭 2022開幕! (津南町作品一覧、作品公開カレンダー、検温スポット、作品鑑賞パスポート、地元関係者インタビュー、作品紹介、イベント情報)2p
6/20	出会い関わることで見えてくる芸術祭(WSの様子、香港ハウス紹介、地元関係者インタビュー、作品紹介)2p
7/20	特集:いま上郷クローブ座が面白い(演劇稽古の様子、地元関係者インタビュー、作品紹介)2p
8/20	特集:芸術祭がつなぐ学生と住民の絆(津南中等教育学校長インタビュー、地元関係者インタビュー、作品紹介)2p、越智良江「あしたのあしあととあしおととあたい」開催報告 1/2p
9/20	特集:芸術祭で秋山郷を巡る(秋山郷作品紹介、地元関係者インタビュー、作品情報)2p
10/20	特集:11月13日大地の芸術祭 越後妻有2022 フィナーレ(地元関係者インタビュー、作品情報)2p

## (7) おもてなし実施団体及び事業名

### ■千客万来事業補助金

No.	団体名	事業名
1	水沢市ノ沢集落	市ノ沢おもてなし事業
2	きものの集いの会	大地の芸術祭おもてなし茶席
3	大地の芸術祭を下条で盛り上げる会	下条案内所を運営し下条地区作品会場を案内するとともに来訪者をおもてなしする事業
4	七和地区振興会	七和地区おもてなし事業
5	馬場・水沢合同集落会	越後水沢駅ウェルカムガーデン
6	縄文ノ和黒倉	きゅうりの輪・黒倉歴史探索
7	東部地区振興会	「芸術祭おもてなし広場」in 東部

8	「新座地区・大地の芸術祭」実行委員会	しんざおもてなしプロジェクト
9	水沢地区振興会	水沢地区作品受付・案内事業
10	松代「ちゃちゃ」の会	松代ほくほく通りおもてなし事業
11	松代おやっこ村	大地の芸術祭「おやっこ村のおもてなし事業」
12	田野倉さんくろ会	田野倉集落設置作品を通じた来訪者との交流・地域のPR事業
13	上野商工振興会	よらねかの上野
14	まつだい地域振興会	『チーム松代』大地の芸術祭松代エリア応援隊
15	水沢地産地消の会	水沢ふれあい物産館 大地の芸術祭おもてなし会場

#### ■ポストコロナおもてなし支援事業補助金

No.	団体名	実施場所
1	(株)エフエムトおおかまち	十日町駅東口公園
2	水沢地区振興会	土市駅前
3	大地の芸術祭を下条で盛り上げる会	十日町市利雪親雪総合センター
4	特定非営利活動法人越後妻有里山協働機構	まつだい雪国農耕文化村センター「農舞台」

#### (8)視察団体一覧(事務局把握分)

No.	期日	団体名	種別	人数
1	4-5月	よこすか未来会議	議会	8
2	5月	岩国市議会	議会	8
3		オーストリア大使館オーストリア文化フォーラム東京事務所	大使館	1
4		桐生市	自治体	3
5		横須賀市議会	議会	8
6		日本銀行新潟支店	団体	1
7	6月	新潟県企画政策課	自治体	5
8		釘町	自治体	1
9	7月	(一財)みなと総合研究財団	団体	5
10		(公財)福武財団	団体	9
11		三条市勤労者福祉共済会	団体	8
12		福岡市美術館	自治体	3
13		(一社)雪国観光圏WG	団体	11
14		新潟商工会議所	団体	10
15	8月	大町市議会	議会	4
16		県外企業	民間	2
17		墨田区	自治体	2
18		石川県議会	議会	7
19	9月	新潟県知事	自治体	3
20		県外企業	民間	1
21		文化庁文化経済・国際課	国	4
22		(公財)経済同友会地域共創WG	団体	10
23		東川町	自治体	6
24	10月	那須塩原市議会	議会	4
25		大阪府茨木市議会	議会	3
26		市原市	自治体	4
27		横浜市	自治体	3
28		(一社)日本経済団体連合会事務局	団体	4
29		双葉地方町村会	自治体	11
30		県外企業	民間	2
31		青森県立美術館	自治体	7
32		福武總一郎総合プロデューサー	実行委員会	3
33		海外団体(香港)	海外	1
34		(公財)福武財団	団体	2

35		札幌国際芸術祭事務局	自治体	2
36		所沢市	自治体	2
37		岐阜県知事	自治体	5
38		北海道東川町役場 写真の町課	自治体	6
39		大町市芸術祭事務局	自治体	49
40	11月	伊那市議会	議会	7
41		羽村市議会	議会	4
42		(公財)福武財団	団体	3
43		セラミックバレー協議会	団体	6
44		只見川電源流域地域振興協議会	団体	3
45		海外団体(イギリス)	海外	3
46		福島県鮫川村	自治体	6

## (9) 各種アンケート

### ①一般来場者アンケート（対象者＝一般来場者 3,622人）

問1 あなたの性別、お住まい、年齢についてお聞かせください。

性別	男性	31.8%	年齢	10代	8.6%
	女性	62.3%		20代	25.3%
	無回答	5.9%		30代	24.9%
お住まい	県内	28.9%		40代	17.9%
	県外	59.6%		50代	12.7%
	海外	8.7%		60代	7.5%
	無回答	2.8%		70代以上	2.5%
				無回答	0.6%

#### 県内在住来訪者の市町村別割合

市町村名	割合	市町村名	割合	市町村名	割合
十日町市	26.0%	燕市	2.1%	五泉市	1.0%
津南町	2.7%	三条市	3.4%	阿賀野市	0.6%
上越市	5.8%	加茂市	0.5%	阿賀町	0.1%
妙高市	0.9%	湯沢町	1.0%	胎内市	0.8%
長岡市	12.2%	田上町	0.2%	聖籠町	0.1%
小千谷市	3.4%	出雲崎町	0.3%	佐渡市	0.1%
南魚沼市	3.5%	新潟市	21.3%	不明	6.5%
魚沼市	1.5%	新発田市	1.0%		
柏崎市	3.3%	村上市	0.3%		
見附市	1.0%	関川村	0.3%	合計	100.0%

#### 県外在住来訪者の都道府県別割合

都道府県	割合	都道府県	割合	都道府県	割合
北海道	0.3%	石川県	2.4%	広島県	0.2%
青森県	0.3%	福井県	0.6%	徳島県	0.1%
岩手県	0.5%	山梨県	0.2%	香川県	0.6%
宮城県	1.9%	長野県	3.3%	愛媛県	0.1%
秋田県	0.3%	岐阜県	1.2%	高知県	0.1%
山形県	0.6%	静岡県	1.5%	福岡県	0.7%
福島県	1.8%	愛知県	3.5%	佐賀県	0.4%
茨城県	2.5%	三重県	0.4%	長崎県	0.1%
栃木県	2.4%	滋賀県	0.5%	熊本県	0.1%
群馬県	3.6%	京都府	1.6%	大分県	0.1%
埼玉県	9.3%	大阪府	3.5%	鹿児島県	0.1%
千葉県	6.3%	兵庫県	1.9%	無回答	2.1%
東京都	32.1%	奈良県	0.5%		
神奈川県	9.4%	和歌山県	0.1%		
富山県	2.1%	岡山県	0.5%	合計	100.0%

問2 どなたと来られましたか？(複数回答可、回答数 3,703)

A 家族	1,634人	D 一人旅	547人
B 恋人	401人	E 無回答	25人
C 友人	1,096人		

問3 大地の芸術祭には、何を目的に来られましたか(複数回答可、回答数 4,850)

A アート	2,943人	F 地域の方との交流	234人
B 食	601人	G 仕事	61人
C 温泉	436人	H 視察	151人
D コンサート	54人	I その他	124人
E イベント参加	170人	J 無回答	76人

問4 今までに3年に1度の「大地の芸術祭」に来たことがありますか？

A 今回が初めて	54.6%	C 3回目以上	26.9%
B 2回目	16.9%	D 無回答	1.7%

問5 越後妻有(十日町市・津南町)までの交通手段を教えてください(複数回答可、回答数 4,100)

A 新幹線・鉄道	1,011人	E マイカー・バイク(家族・友人含)	2,192人
B バス(高速バス・ツアーバス含)	319人	F レンタカー	348人
C タクシー	24人	G その他	57人
D 飛行機	130人	H 無回答	19人

問6 越後妻有(十日町市・津南町)に来てからの主な交通手段を教えてください(複数回答可、回答数 3,571)

A レンタカー	527人	E タクシー	55人
B バス(ツアーバス)	422人	F レンタサイクル	77人
C 鉄道	370人	G その他	91人
D マイカー・バイク(家族・友人含)	1,950人	H 無回答	79人

問7 今回の大地の芸術祭を鑑賞する旅行のための宿泊日数はどのくらいですか？

A 日帰り・地元在住	34.3%	E 4泊	2.6%
B 1泊	25.6%	F 5泊以上	4.7%
C 2泊	23.1%	G 無回答	1.3%
D 3泊	8.3%		

問8 どの地域の宿泊施設に泊まりましたか？【日帰り・地元在住、無回答は含めない】

A 十日町市	49.0%	D 新潟市	4.2%
B 津南町	8.8%	E その他	21.1%
C 湯沢町	16.9%		

問9 今回の大地の芸術祭はどうやって知りましたか？(複数回答可、回答数 5,254)

A 大地の芸術祭公式ホームページ	1,521人	G ラジオ	63人
B 大地の芸術祭公式 SNS	349人	H その他ウェブメディア	270人
C 雑誌	393人	I 友人・家族からの紹介	1,246人
D 新聞	228人	J その他	395人
E チラシ・パンフレット	511人	K 無回答	46人
F テレビ	232人		

問10 今回、いくつアート作品を鑑賞しましたか、または鑑賞予定ですか？【無回答は含めない】

A 10 作品未満	19.0%	E 100~199 作品	3.5%
B 10~49 作品	65.4%	F 200~299 作品	0.7%
C 50~99 作品	8.7%	G 300 作品以上	2.8%

問11 参加しての感想を5段階評価でつけてください。

5 非常に満足した	53.3%
4 満足した	37.8%
3 普通	7.6%
2 満足しなかった	0.9%
1 まったく満足しなかった	0.3%

問12 あなたは大地の芸術祭を友人におすすめしますか？

5 おすすめする	65.3%
4 まあまあおすすめする	26.6%
3 普通	6.9%
2 あまりおすすめしない	0.7%
1 おすすめしない	0.5%

問13 大地の芸術祭作品鑑賞パスポートの価格設定について

5 高い	9.9%
4 少し高い	21.0%
3 妥当	53.5%
2 少し安い	8.7%
1 安い	6.9%

問14 一番気に入った、印象に残った作品はなんですか？

(以下、上位10 作品) ・ライトケープ／パリスコープ(清津峡渓谷トンネル) ・まつだい雪国農耕文化センター「農舞台」(周辺作品・イベント含む) ・越後妻有里山現代美術館[キナーレ](2018 年の<方丈記私記>、Palimpsest:空の池、常設作品を含む) ・最後の教室／影の劇場 ・里山アートどうぶつ園 ・絵本と木の実の美術館 ・光の館 ・ワープクラウド ・たくさんの失われた窓のために ・脱皮する家
---

問15 一番思い出に残った、楽しかったことはなんですか？

アート	49.7%	イベント・ワークショップ	2.8%
自然、風景	11.9%	宿	1.9%
地元住民との交流、おもてなし	10.9%	温泉	1.4%
食	10.7%	ツアー	0.9%
友人・家族との会話や旅	4.3%	その他	5.5%

問16 改善した方が良い、困ったことはありませんか？

(以下、主な意見)

《作品鑑賞パスポート・鑑賞料に関すること》

- キナーレの入館料が高い(無料にしてほしい)
- 個別鑑賞券が高い。初めての人にすすめにくい。
- 地元割の復活。地元住民のパスポートがあと 500 円安いと良い。
- 1日券があると県外の友人にも紹介しやすい。
- エリアが広く回りきれないため、パスポートの他に地域別チケットがあるとよい。
- ガイドブックを購入したら割引になるといい。
- パスポートに作品の地図があると便利だと思う。作品名、マップコードも記載希望。
- 初めてだとパスポートの購入方法が分からない。
- 前売券のオンライン販売が案内不足。アソビューでの販売は考え直す必要あり。
- 電子チケットの引き換え場所が分かりにくいし少なすぎる。
- パスポートの販売場所を増やしてほしい。
- 道の駅でパスポートが売り切れていた。
- 電子決済ができず不便だった。

《作品・イベントに関すること》

- 新作を増やしてほしい。
- 旧作の管理状態。作品の修繕、管理、会期前に洗う程度のことはしてほしい。作品が錆びたり汚れていて淋しく思えた。
- 作品の解説がもっとほしい。作品・作家について説明の紙を渡すだけでなく、作品のそばに小さな解説(いつ作られたかなど)がほしい。
- 鑑賞時間が 10 時からというのは遅すぎる。開館時間が 9 時だとありがたい。
- 施設毎に開館時間が違うので明確にして欲しい。
- アートが点在し、1 つ 1 つが遠いのでまとめてほしい。範囲が広く移種が大変。
- 車なしで回れるスポットを増やしてほしい。駅周辺に作品が多くあれば歩いて回れる。
- 道が狭い所に作品を作るのは危ないと思う。
- 山奥の道の草をかき分けていくのが困った。
- 大衆向けになってしまい、地元の方の温かさ、ゆったりした雰囲気が薄れていた。
- 夜のイベントがあるとよい。
- 子どもとアートが近いのは嬉しいが怖い。
- もう少し明るい方が良いと思う作品がいくつかあった。
- クロークをつくってほしい。(十日町駅にはあったが)
- 雨天時も天候に左右されずに鑑賞できると良い。
- 写真の撮り方のアドバイスなどがあれば良いと思った。
- 「Palimpsest:空の池」の見方を知らない人がいるので案内を工夫してほしい。
- リピーターが楽しめるようにキナーレの展示は入れ替えてほしい。旧作は清津倉庫のようなところに展示する。過去作品はアーカイブ化して欲しい。画像・動画も。
- 農舞台の階段が急なので高齢者には危ないかも。エレベーターの案内をもう少し見やすくしてほしい。
- 農舞台の野外展示に新作がほしい
- 2階がある作品で階段等が混む場合は上りと下りで分けた方がよい。ドクターズハウスは一方通行で良かった。
- ライトケースに写真スポットを作してほしい(順番に撮影するなど)。
- 最後の教室の立入禁止のマークが小さくて見づらかった。英語表記もとても小さかったのもっと大きくした方がよい。
- 石垣田の作品は山の中で軽装では危険な立地だった。事前のアナウンスが必要。
- 今回の上郷クローブ座はスライドがメインだったが、もっとお芝居を見たかった。
- 津南マウンテンパークの周りの草を刈ってほしい。
- スタンプのバリエーションがほしい。それぞれ別のデザインにしてもらえると嬉しい。
- 屋外作品のスタンプが薄いところがあった。
- スタンプを押す人が1人で、客の質問に答えていると行列ができてスタンプを押すのに時間がかかった。
- スタンプを押すところがぬかるんでいて近くまで行けない作品があった。スタンプを押すところがパラソルの下にあると雨の日もいいと思う。

《ホームページ・スマートフォン向けアプリケーションに関すること》

- ホームページの情報不足。旧作、新作、詳しい場所(住所)、時間、車いすでの鑑賞の可否など分かりやすく載せてほしい。
- 作品をエリアごとに検索できるようにしてほしい。
- ホームページに営業時間、その他要点を全部一覽で出してほしい。詳細ページに飛ぶのが手間。
- 公式サイトに各作品までの交通アクセスがあると助かる(公共交通機関、路線バスの時刻表、詳しい作品地図など)
- ホームページにスマートフォン用ページが無い場合が多い。ナビだけでもスマホ対応してほしい。

- 作品の周辺地図を Google マップとつなげてほしい。
- 公式ホームページで全作品の位置関係が分かるようにしてほしい。プランを考えるのに Google マップでひとつひとつ調べる必要があった。
- ホームページのアクセスナンバー(マップコード)が GPS 上で少しずれていたのが、現地で作品を探すのに手間取った。
- ホームページのチケット販売がオンラインしかないと思ったので、一般販売もあったとわかりやすく表示して欲しかった。
- 作品の場所が分かる地図アプリがほしい。
- 友人が教えてくれるまでアプリがあることを知らなかった。

#### 《ガイドブック・ガイドマップ・各種印刷物に関すること》

- ガイドブックは旧作も写真入りで全作品掲載してほしい。
- 今回のガイドブックは非常に分かりづらい。新作の解説がほとんどで、新たに参加した人には案内にならない。作品写真、開館時間、住所、マップコードを載せてほしい。
- ガイドブックにおすすめるルート載せてほしい。
- 作品の最寄りの駅がどこかなどアクセスについて、もう少し細かく教えてくれるとありがたいです。
- ガイドブックの作品掲載を番号順に並べてほしい。とても探しにくい。
- 巻末に作品名のインデックス、一覧がほしい。作品を 50 音順に並べ、どのページに載っているか検索できると良い。
- ガイドマップをガイドブックに入れてほしい。事前にガイドマップが手に入らず予定が立てづらかった。
- 広域マップをガイドブックと別売にしたのは良いが、売っている場所を分かりやすく案内してほしい。都内でマップを手に入れるのが難しかった。
- 地図が分かりにくい。地図の精度を上げて精密に見やすくしてほしい。辿り着けないところがあった。
- 地図に落とし込まれたポイントと作品の場所がずれている。
- 地図が小さすぎる。携帯には良いが道が分かりにくい。
- エリアごとのマップがあったら良いと思う。
- 地図に移動時間の目安が書いてあると助かる。写真、住所、マップコード、開館時間も。
- 新作はマップを見て一目でわかるようにしてほしい。リピーターは新作を巡りたい。
- マップの作者名の一覧は公式ガイドと併用しないと分かりづらい。作者名より作品名の方が分かりやすくてよい。
- 地図とガイドブックをもっとリンクさせてほしい。
- マップを PDF 化したものをホームページに掲載してほしい。
- エリアごとではない飲食店マップがほしい(広域をまとめた、もしくはスタイルを統一させたもの)
- 地図が色々あって扱いに困った。情報をまとめてわかりやすくしてほしい。
- パンフレットがどこにあるか分からない。
- 街歩きマップを作ってほしい。

#### 《情報発信に関すること》

- 東京で大地の芸術祭のことを知らなかった。東京の観光案内所で情報を出してほしい。
- 前回はパスポート、マップ、ガイドブックを事前に購入出来たが、今回はチケットぴあやローソンチケットでの販売アナウンスがなく買いそびれた。
- 九州では全く宣伝されていない。
- 巡り方がよく分からなかった。おすすめるルート、滞在日数がわかるモデルコースなど具体的なプランモデルが欲しい。
- 飲食店・宿泊施設の案内を充実させてほしい。
- 「LOST #6」が公開中止と知らずに入場してしまった。事前に分かるといい。残念だ。
- どこでなにが買えるか分かりづらい。

#### 《駐車場に関すること》

- キナーレ、清津峡の駐車場大混雑。
- 駐車場で空いているところがあるのに案内してくれない。
- 駐車場の地図がほしい。アプリ・ウェブ等で発信し、駐車場の場所が事前に分かるようにしてほしい。
- 駐車スペースが狭いののに雑に停める人がいるのでロープ等でラインを示してほしい。
- 駐車場のぬかるみ。
- 駐車場が作品設置場所から遠い。駐車場に作品までの距離と案内図を表示してほしい。

#### 《案内看板に関すること》

- 車だと案内看板が少なくて見づらい。道案内の看板をもう少し大きく、高い位置に設置して両車線から見えるようにしてほしい。看板の数を増やしてほしい。
- 曲がり角など分岐点、複雑な道の付近にマップのレイアウトがあると良い。帰り道の看板も置いてほしい。
- 「あと何 m」など具体的に表記してほしい。知らずに徒歩で行ったら山登りになった。
- マウンテンパーク津南の中はもっと案内看板があった方が良いと感じた。距離も書かれていると嬉しい。
- 山奥(特に夜の作品)に行くとき、案内の看板がもう少しこまめにあるとよかったです。
- 「うぶすなの家」など、遠いところの看板を増やしてほしい。山奥なので心配。

- 少し道に入った所にある作品は、付近になったらのぼり旗を立てておくとか分かりやすいと思う。
- 黄色の看板はトリエンナーレに限った方がよい。他の標識と間違えてしまう。
- 看板に英数字だけでなく作品名を書いてほしい。

《オフィシャルツアー・セレクトバスツアーに関すること》

- ツアーでどこを回るか分かる地図がほしい。
- ツアーバスの滞在時間が足りない。見学コースが多くて駆け足でまわるので、もう少し時間的余裕があった方がよい。
- 前回までのエリア周遊バスの乗り放題がなくなったこと。ツアーバスだと行ったことある場所ばかりで利用しづらい。各方面のバス交通を便利にして欲しい。
- ツアーバスは有名な作品を網羅してほしい。「最後の教室」が見たかった。
- セレクトバスツアーの時刻変更をもっと大きく告知してほしい。
- ガイド付きで地域の情報や作品情報などいろいろな案内もあると良いと思った。
- ツアーのルートを増やしてほしい。作品の場所が遠く、見たいけど見られないものがあるのでツアーに入れてほしい。
- セレクトバスツアーを増便して欲しい。内容、価格は前回のほうが良かった。
- ツアーバスよりも、メインスポットを巡る巡回バスの方が時間の融通がきいてよい。
- セレクトバスツアーに参加した時、昼食の場所・時間確保が大変だった。
- ツアーの料理は量が少なめだった。
- バスツアー利用者は「必ずパスポート購入」としなくて良いと思う(利用者向けの1,000円位のパスポートを作るなど)
- ツアーバスの途中下車と公共交通の接続を改善してほしい。
- 宿の送迎バスとツアーのスタート時間の連携。時間が合わずタクシーを利用しなければならなかった。
- ツアーガイドが日本語以外話せないことを改善してほしい。
- 津南バスツアーのガイドが、アートもコースもほぼ知らないまま案内していた。
- バスツアーの3分の2が外国人で看板に詳細を外国語で書いていない場所があったので、ガイドさんが説明してくれたが伝わってなかった。せっかく日本に来てくれたのにかわいそうだと感じました。平等性がない。ツアー参加者の人に頼る場面も多々あり、英語ができなくても良いが、その代わり表示の充実を。どれがアートか現場でわからないものあり。それに英語表記なかったです。
- 役場の方がガイドについていましたが、どれがアートか分からないまま、引率する場面がありました。作品詳細は説明できなくとも一緒に乗っているのですから、心地よく参加させてほしいです。

《交通全般に関すること》

- レンタルサイクルが利用できる場所を増やしてほしい。
- レンタサイクルの他拠点での相互返却。
- レンタサイクルの作品までの時間をもっと出してほしい。
- 公共交通をもっと増やして車でなくても回遊しやすくしてほしい。
- バスで移動したいが、乗りつぎが合わず帰りの便がない。バスの本数を増やしてほしい。
- ツアーバス以外の臨時バスをぜひ運行してほしい。ペーパードライバーなのでレンタカーが使えずレンタサイクルも借りられる場所が限られているので。
- 人気作品へ行くためのシャトルバスがあるといい。
- 電車やバスしか利用できない人向けの案内がほしい。
- バスの値段をもっと安くしてほしい。
- レンタカーがもう少し安くなるか、利用時間が細かくなるとよい。
- レンタルバイクが欲しい。
- とても広い範囲なので、移動時間や距離が想像以上にかかった。
- 山道の補修、草刈。
- 道の狭さなどの情報がほしい。
- 国道が途中で通行止めで困った。道路工事の情報もほしい。
- まつだい駅にて、どちらのホームから電車が出るのかわかりにくかった。

《食事処・飲食に関すること》

- 飲食店を増やして欲しい。思ったタイミングでランチを食べることが難しい。
- 松代エリアの食事処を増やしてほしい(お昼も夜も)
- 遅くまで食事ができる場所が少ない。営業時間が短くご飯が食べられなかった。
- 水分を補給できる場所を増やしてほしい。暑くて飲み物が売ってなくて困った。
- オフィシャルツアーのランチが微妙だった。万人受けする味にしてほしい。
- TSUMARI キッチンが配膳が遅かった。人手不足?
- 奴奈川キャンパスのランチがツアー客しか食べられなかったのが残念。
- まつだい里山食堂の待ち時間が長い。
- 里山食堂で楽しみにしていたメニューがなくて残念だった。
- キナーレで食べ比べをしようとしたが、おにぎりが1種類しかなかった。事前にお会計の時に言ってほしかった。おにぎり

をにぎっている人たちも不親切に感じた。

《宿に関すること》

- 近くに良い宿泊施設(ホテルなど)が少ない。せっかく芸術祭はとても良いのに宿探しで難航した。
- サポーター宿舎に自炊場を設けてほしい。
- 三省ハウスのスタッフの対応を改善してほしい。

《その他》

- 案内をする人が説明を十分にできない。付近の作品について問われても答えられない。
- キナーレが何回でも入場可能と書いてあったので入ったが、係の方が追って来られてパスポート見せるように言われ、不快な思いをしました。再入場用の入口を作っていただければ不快な思いをしなくて済みます。
- 津南の案内所が分かりづらい。
- 作品にいるガイドが日本語がわからず、説明も悪い。
- 受付によってアート作品の説明をしてくれる人としてくれない人がいた。
- 有料のところではパスポートを提示しなくても通したり、少し甘い部分を感じた。
- 鑑賞マナーが悪い人がいて残念に思った。
- 農舞台のミュージアムショップが無くなり展示場になっていたのが残念。前回よりおみやげのアイテム(手ぬぐいなど)が少なくなり残念です。
- ポストカードの販売が遅い。2018のポストカードを8月に販売してほしい。
- 自販機やコンビニが少ない。
- トイレが少ない。
- 和式のトイレをすべて洋式してほしい。トイレにウォシュレットを。
- キナーレ1階のトイレが汚い。
- あぶ対策してほしい。あぶがいっぱいで車から出れなかった。
- 温泉施設に安く入ると良い。深夜、早朝に入浴できる施設があれば尚良い。
- 暑さ対策。室内が暑い。
- 子ども連れなので、休む場所や授乳場所が少ないこと。
- キナーレ内のごみ箱。水や氷を捨てる所が欲しかった。
- このままでよいです。少し不便な方がよいです。

問17 次回の開催に向けて、ご要望があればご記入ください。

(以下、主な意見)

《作品鑑賞パスポート・鑑賞料に関すること》

- パスポートの地元割引を復活してほしい。周りに勧めやすいし買う人が増えると思う。
- パスポートの価格を下げてほしい。全部回れそうにない。
- リピーター割引があるといい(前回のパスポート持参で割引など)
- シニア割引があると良い。
- 県民割引があるともっと行きやすい。
- 十日町市・津南町に宿泊する人への割引があるといい。
- ツアー参加者用のパスポート割引を設定してほしい。
- パスポート特典を充実してほしい。
- 日帰客用に1日パスを作ってほしい。
- 学生料金がもう少し安いとありがたい。
- 2回目以降は鑑賞料を無料にして欲しい。
- 県央でのパスポート販売促進。
- パスポートとケースを一緒に販売してほしい。
- パスポートにメモ欄がほしい。

《作品・イベントに関すること》

- 新作を増やしてほしい。(レアンドロ・エルリッヒ、ジュームズ・タレルの新作など)
- 市街地の作品を増やす。キナーレの中や周辺にもう少し作品があるとうれしい。
- 地域と向き合った新作を期待。
- 誰もが元気になる楽しい作品が良い。
- 次回も家族で(子どもと一緒に)楽しめる企画を期待したい。
- 清津倉庫美術館のような見ごたえのある展示かひとつあるといい。
- 農舞台の屋上に何もないので展示があると良い。
- 過去に発砲スチロールのプールがあって楽しかったので、復活してほしい。
- アーティスト、作品の質を向上してほしい。随分歩かされて「これか～」が多すぎるとつらい。厳正な審査が必要では。あまり面白く無い作品も多いので吟味してほしい。

- 新作の割合を増やしてほしい。
- 範囲を広げてほしい。
- エリアを狭くしてもう少しコンパクトに歩いて回れるといい。ある程度まとめて展示があると嬉しい。
- 廃校、空家作品を増やしてほしい。
- 作品のそばにガイドブックを見なくても分かるような作品紹介や解説がほしい。
- アーティストの話が聞きたい。神社やお祭りに関する土地の話もしてほしい。
- 開館時間を長くして欲しい。18時以降に見られる作品を増やしてほしい。
- 全ての建物に開館時間を書いてほしい。
- 足元の整備(足の悪い人にとってきつい所がある)
- 山奥にこそ有名作家の作品を置いて大きく取り上げて、みんなが行くようにしてほしい。作品によっては山奥にポソンとあるので、行く人が少ない印象を受けた。
- 空調。どこでも涼しくする。
- 大衆に媚びず、里山で開催する意味を追究してほしい。
- 古い作品の手入れをお願いします。
- 水を使った作品は水が綺麗だともっと良かった。
- 作品づくりの手伝いに参加したが、作家さんと交流がしなかった。
- トイレがない作品が多い。空家作品にもトイレがあると良い。
- 道路脇に作品1つでは存在感がありません。いくつか作品を集約した方が散策しながら楽しめ印象に残ると思います。
- スタンプのメンテナンス(インクが薄すぎる場所があった)
- イベント・コンサートを増やしてほしい。参加型イベントがたくさんあると良い。
- フィル・ド・ココンをまたやってほしい。

《ホームページ・スマートフォン向けアプリケーションに関すること》

- ホームページを見やすく、分かりやすくしてほしい。必要な情報にたどり着けない。
- ホームページやアプリひとつで巡れるようにしてほしい。
- Google マップの登録を充実させてほしい。
- 作品の場所が分かる地図アプリがほしい。
- ホームページの地図に住所を記載してほしい。レンタカーで目的地を設定できない。
- 各作品へ行くための公共交通機関を公式サイトに載せてほしい。
- ホームページ上でコース設定ができるようにしてほしい。
- 公式サイトで現在の込み具合、道路状況、開館・閉館の時間を発信してほしい。
- 専用のアプリを作って欲しい。例えば、自分の見たい作品を選択してそれらを回る順序や所要時間が分かるようなアプリ。

《ガイドブック・ガイドマップ・各種印刷物に関すること》

- ガイドブックをもっと見やすくしてほしい。
- 新作がわかりやすいガイドブック。
- ガイドブックに全ての作品と写真を載せてほしい。初めて来る人もいるのだから。
- ガイドブックを前回の仕様に戻してほしい。サイズも文字も小さく紙が厚く見づらい。前回までの方が盛りだくさんで見やすかった。
- ガイドブックに作品の詳しい住所、電話番号、開館時間の一覧が載っていると便利。
- ガイドブックの作品掲載順を番号順にほしい。
- ガイドブックをもっと早く手に入れられるようにしてほしい。
- ガイドブックを買ったら割引や特典を付けてほしい。
- 受付がある作品とない作品が分かるようにマップやガイドブックに示してほしい。
- ガイドブックに作品名・作品番号で検索できるインデックスと、ガイドマップの表示が分かるようなリストを入れてください。
- ガイドブックに地図をつけてほしい。
- 見やすく分かりやすいマップが欲しい。写真・住所を載せたり、作品別・エリア別に探せたり、縮尺表示があるなど。
- 100円マップはパスポートと一緒に売ってほしい。
- マップの作者名での索引は分かりにくかった。作品番号順の一覧を希望。
- マップを事前に手に入れられるようにしてほしい(オンライン販売など)
- 案内所で行き方を尋ねても「だいたいあります」、「結構大変です」の回答では参考になりません。感覚的な言葉でなく「〇〇Km」とか「標高差〇〇Km」と数値で示していただけると参考になります。結局は車でないとなしめなイベントなのだとして来てみて初めて知りました。次回は是非とも正確な地図の準備を期待します。

《情報発信に関すること》

- 十日町に来るまでに盛り上がりを感じない。もっとアピールしてください。
- 宣伝が少ない。もっと都会に広告を出したほうが良いと思う。
- 東京方面での知名度を上げてほしい。都内の主要駅にもパレトンプを置いてほしい。
- 関西にももっと広告を出してほしい。京都でパンフレットを事前に見たかった。
- 美術大学へのアピールもぜひ。
- ヨーロッパやドイツに宣伝するといいい(海外の人たちがもっと喜ぶと思います)
- 新しい作品をピックアップしてどんどん紹介してください。
- パンフレットにももう少し見どころがほしい。
- 現地に行く前に下調べできるようマップ等を充実してほしい。
- 地域ごとにもっと詳細な地図があると良い。

《案内看板に関すること》

- 道路案内をもっと増やして分かりやすくしてほしい(作品の場所、入口、駐車場など)
- 目印の旗をもっと立ててください。
- なるべく標示は大きくして下さい。看板本体も文字も大きく分かりやすく。
- 案内板を立てる位置を再考してほしい(片車線しか設置されていない場所があったので、両車線から見えるようにしてほしい。道の分岐辺りにも掲示してほしい)
- 名所の中に作品がある場合は、作品メインの案内板がほしい。
- 作品ナンバーの他に作品名があると良いと思う。
- 新作には「NEW」を現地看板、案内図、地図につけるべき。

《オフィシャルツアー・セレクトバスツアーに関すること》

- ツアーバスのコースや種類をもっと増やしてほしい。バスツアーがとてもよかったのでたくさんのコースから選びたい(もう少しタイトな行程が良い)
- 宿泊付ツアーを運行するか宿泊先との送迎をセットとなったツアーを運行してほしい。
- リピーターのための新作ツアーをしてほしい。
- 夜のツアーがほしい。
- 駅発ツアーがあると良いと思いました。
- 県外からのツアーがほしい(北陸、東京など)
- 学生向けの安いツアーがほしい。
- 1日ツアー(オフィシャルツアー)の料金を下げてほしい。
- ガイド付き 3,000 円のツアーがあるといい。
- セレクトツアーにバスガイドが欲しい。録音音声でもよいので。
- オフィシャルツアーの鑑賞時間が短かったので、もう少しゆっくり見たい。

《交通全般に関すること》

- 臨時駐車場を増やしてほしい。
- 駐車場の位置案内を分かりやすくしてほしい。土地勘のない人にも分かるように。
- 作品の近くに駐車場があればいいと思う。
- バイクの駐車場がほしい。
- 公共交通機関の拡充。もっとバスや電車の本数を増やしてほしい。
- 車でないと行けないところがバスで行きやすくなると良い。
- もっと電車で回れるようにしてほしい。
- 巡回バスや作品間のシャトルバスなど、便利な交通手段がほしい。
- 前回のようなコース別のバス周遊券があるとよい。
- 電車・バスのパスポートがあるといい。
- 公共の交通機関を使って回る人のための情報を分かりやすく公式に出してもらえると助かります。
- バス停を分かりやすくしてほしい。
- 交通情報をリアルタイムに発信してほしい(何時頃どの道が混むかなどの混雑予想や、荒天時の道路交通状況など)。
- 東京や関西発の臨時高速バス、直通バスがほしい。
- 車道が多いので歩道があるといい。

《食事処・飲食に関すること》

- 飲食できるところ(公式の食事処)をもっと増やしてほしい。
- 飲食店リストの充実。

- テイクアウトができる店舗が多いと助かる。移動時間が長いので日中は食事をゆっくりとれないので、地元のお米のおにぎりなど片手で食べられるものがあると良い。
- 夜ご飯のお店は 21 時頃まで営業してほしい。

《宿に関すること》

- 宿泊施設を増やしてほしい。
- もっとスタイリッシュな良い宿を増やせば通年観光客が来ると思います。
- 公式の宿泊施設が高い。
- 三省ハウスの乾燥機を買い替えてください。

《その他》

- 農舞台のショップを戻してほしい。
- 雨の日に使えるオリジナルの傘があると良い。
- 車に貼れるステッカーの販売があると良い。
- 記念グッズがもう少し安価だといい。
- グッズを増やしてほしい。公式グッズが微妙すぎていまいまいしいと思わない。
- 案内スタッフが十分な説明をできるようにしてください。ある作品の受付でスタッフがメインのキナーレの開館時間を知らなかったのでスタッフの勉強が必要だと思います。
- まつだい駅の観光案内所のアピールがない。
- スタッフ、ボランティアが少ない。
- 海外ボランティアの方の対応がまちまち。できればある一定まで揃えてほしい。
- 今後さらに海外の方の参加が増えると思うので、その対応を準備した方が良いと思う。
- 会期を長くしてほしい。
- 夏は暑いので。秋口など涼しい時期に開催してほしい。秋は連休もあり来やすい。
- 通行止めが多いのでその時期は外してほしい。
- 年1回にして下さい。
- 2年に1回してほしい。
- トイレを増やしてほしい。
- もっと地元の人と交流したい。駐車場の管理等ではない場所で(来客者と多く触れ合う場所で)地元の方に協力いただく方が良い。
- 交通手段別にモデルコースの案内があるといい。効率が良い回り方をいくつか紹介してもらえるとありがたいです。
- 古参、古くからのファンにもやさしくあってほしい。
- 暑かったので涼めるところが欲しい。
- 地元の人と芸術祭の距離が縮まること。
- 税金を使わない開催。
- スタンプの種類を増やしてほしい。
- 県外から来る人は慣れていないためか運転や駐車が乱暴なのでテレビやホームページ・ガイドブックで呼びかけてほしい。
- 湯沢町も仲間に入れてもらえないか。

問18 今回の芸術祭鑑賞旅行で使われた(使う予定の)お金の額を教えてください。 ※回答者の平均支出額

支出項目	平均
① 作品鑑賞/パスポート、個別鑑賞料	¥3,139
② イベントチケット代	¥730
③ 交通費(往復交通費と現地での交通費を含む)	¥11,726
④ 宿泊費	¥9,560
⑤ 飲食費	¥5,711
⑥ 現地で購入したお土産代	¥2,974
⑦ 日帰り温泉入浴料	¥402
⑧ その他	¥653
支出額(または支出予定額)の合計	¥34,895

## ② 作品設置地区・集落・町内アンケート

(対象者=新規作品や既存作品を含めた全作品の設置 88 集落・町内の代表者。回答者=56 人。)

問1 あなたの集落・町内では、芸術祭の作品が制作・設置されることを希望していましたか。希望していませんでしたか。

回 答	2022	2018
ア 大いに希望していた	21.8%	32.7%
イ どちらかといえば希望していた	43.6%	42.9%
ウ どちらかといえば希望していなかった	20.0%	20.4%
エ 全く希望していなかった	14.5%	4.1%
回答なし	1.8%	

問2 あなたの集落・町内では、芸術祭の作品が制作・設置されるにあたり、集落・町内として制作作業や設置作業などに協力する動きがありましたか。それともありませんでしたか。

回 答	2022	2018
ア 大いに協力する動きがあった	27.3%	34.7%
イ いくらか協力する動きがあった	43.6%	53.1%
ウ あまり協力する動きはなかった	18.2%	10.2%
エ 全く協力する動きはなかった	10.9%	2.0%
回答なし	1.8%	

問3 問2で「ア」または「イ」と答えた集落・町内のみお答えください。集落・町内として作品の制作・設置などに協力する動きが生まれたきっかけは何ですか。

回 答	2022	2018
ア 集落・町内の住中で、自発的に協力の動きが起きたから	28.2%	40.0%
イ 市役所・役場の担当者から協力の要請があったから	28.2%	13.3%
ウ (株)アートフロントギャラリーの担当者から協力の要請があったから	25.6%	24.4%
エ 作品を制作する作家本人から協力の要請があったから	10.3%	17.8%
オ その他	5.1%	4.4%

「オ その他」詳細

(以下、主な意見)

継続されてきたため       要請されたため

問4 あなたの集落・町内に大地の芸術祭作品が設置されて良かったと感じていますか。良くなかったと感じていますか。

回 答	2022	2018
ア 良かったと感じている	44.6%	55.1%
イ どちらかといえば良かったと感じている	37.5%	36.7%
ウ どちらかといえば良くなかったと感じている	10.7%	6.1%
エ 良くなかったと感じている	5.4%	2.0%

問5 問4で「ア」または「イ」と答えた集落・町内のみお答えください。作品が設置されて良かったと感じているのは、どんなことですか。(複数回答可) ※2022 回答者数 46 人

回 答	2022	2018
ア 作品制作作業などを通して、地域内の人間関係が深まった	30.4%	17.9%
イ 作品制作作業などを通して、地域内の活動が活発になった	39.1%	12.5%
ウ 作品制作作業などを通して、作家やこへび隊など外部の人との交流が生まれた	37.0%	33.9%

エ 作品設置により地域内の文化環境が豊かになった	23.9%	10.7%
オ 作品鑑賞者が多く訪れ、地域に賑わいが生まれた	69.6%	60.7%
カ 作品設置に関連して、地域内・地域周辺の道路や駐車場などインフラが整備された	10.9%	16.1%
キ その他	6.5%	7.1%

「キ その他」詳細

(以下、主な意見) ○従来の作品であるため大きな変化は無し。 ○作品受付の当番依頼で雇用が生まれた。
--

問6. 問4で「ウ」または「エ」と答えた集落・町内のみお答えください。作品が設置されて良くなかったと感じているのは、どんなことですか。(複数回答可) ※2022 回答者数9人

回 答	2022	2018
ア 作品制作作業などのために、地域内の人間関係に不和が生じた	11.1%	0.0%
イ 作品制作作業などのために、他の地域活動が停滞した	22.2%	0.0%
ウ 作家やこへび隊など外部の人が地域に入ったため、地域に混乱が生じた	0.0%	0.0%
エ 作品の設置により地域内の景観が乱れた	0.0%	0.0%
オ 作品受付の対応により疲弊した	11.1%	0.0%
カ 芸術祭来訪客のマナーが悪く、地域が迷惑をこうむった	0.0%	0.0%
キ 芸術祭来訪客のマイカーやツアーバスが混雑し、地域住民の交通に支障をきたした	11.1%	0.0%
ク その他	22.2%	100.0%

「ク その他」詳細

○対応の仕方が分からない。
---------------

問7 貴集落に今後も作品が継続設置されるとした場合、集落として来場者へのおもてなしを行いたいと考えていますか。

回 答	2022	2018
ア 今回集落でおもてなしを行ったし、ぜひ次回以降も継続したい	19.6%	12.2%
イ 今回集落でおもてなしを行わなかったが、次回はぜひ行ってみたい	14.3%	30.6%
ウ 今回集落でおもてなしを行ったが、次回はあまり行いたいとは思わない	1.8%	18.4%
エ 今までおもてなしを行わなかったし、今後もその予定はない	28.6%	2.0%
オ まだわからない	21.4%	34.7%
カ その他	7.1%	2.0%

「ウ 今回集落でおもてなしを行ったが、次回はあまり行いたいとは思わない」詳細

○トイレが故障しており、毎日のように作品へ行った。ミオンからバケツで水を運び、排泄物を流す毎日でした。
---

「カ その他」詳細

(記載なし)
--------

問8 【新規】今回は、4月29日～11月13日(火・水曜休み)/計145日にわたる長期間開催いたしました。長期開催について、地区・集落・町内としてのご意見をお聞かせください。

○受付スタッフの確保が難しくなる。 ○季節の移ろいが楽しめる。 ○結果的に多くの来訪者があったため、長期開催が望ましい。 ○トイレの確保が重要だった。公民館などを積極的に活用するべきか。 ○短期開催が望ましい。100日未満程度か。
---

- ボランティアによる人員確保は難しい。謝礼金を支払えないものか。
- 長期開催の場合は「特別企画展」等のメリハリをつけるのはどうか。
- 休祭日により、迷われたり、作品を鑑賞できない来訪者が多数見受けられた。
- 作品公開カレンダーが必須で、案内チラシでは不十分だった。
- 集落の負担が大きい為、協力したくない。

問 9 あなたの集落・町内としては、大地の芸術祭を継続開催してほしいと考えていますか？それとも今回で事業を終了してほしいと考えていますか。

回 答	2022	2018
ア ぜひ継続開催してほしい	26.8%	38.8%
イ どちらかといえば継続開催してほしい	50.0%	49.0%
ウ どちらかといえば事業を終了してほしい	8.9%	10.2%
エ ぜひ事業を終了してほしい	8.9%	2.0%
回答なし	5.4%	

問 10 次回 2024 年に向けた準備が始まっています。大地の芸術祭実行委員会事務局から作品設置の説明を希望しますか？

回 答	2022	2018
ア 希望する	41.1%	0.0%
イ 希望しない(現段階では見合わせる)	42.9%	0.0%
回答なし	16.1%	

問 11 大地の芸術祭に関わった集落・町内として、大地の芸術祭の運営のあり方や今後の方向性などに対し、ご意見やご要望がありましたらご自由にお書きください。

(以下、主な意見)

- 新型コロナウイルスの影響により従来の芸術祭とはならなかったが、作家や来訪者とのコミュニケーションを楽しめた。
- 人と人との(作家やこへび隊などの外部の人との交流)繋がりができて、それが大きくなることへの期待が大きい。
- 関係者の負担が大きい。
- 地域の「おもてなし」を工夫していきたい。
- 芸術祭が始まった頃に比べて、対応が雑になっている。
- 頑張っていると思う。農を取り入れる等、「大地に近い」「大地に根ざした」芸術祭を目指したい。
- 集落から経費を捻出して対応している為、イベントが大きくなるならば経費の補助をお願いしたい。
- 恒久的な作品を増やしてほしい。
- 不都合はなく、にぎやかで活発な芸術祭で、集落の皆が生き生きしていた。今後も楽しい芸術祭に期待している。
- 過疎化が深刻化し、若者がいない為、積極的な参加が難しい。
- 地域の担当者が頻りに変わってしまうので、担当期間を長くしてほしい。
- 市民が芸術祭に関心がない
- 草刈りをお願いしたい。
- 地図とガイドブックで全て分かるように、内容を充実させてほしい。
- 困ったときの連絡先が分からない。(作家、実行委員会、支所、市役所、アートフロント)
- トイレ整備、駐車場の敷砂利等、作品(建物)まわりの環境(景観)の整備が必要。
- 地域住民が協力するのが当たり前のように感じ、とても腹立たしい。
- 芸術にお金をかけるのではなく、市内のインフラ整備を徹底してほしい。
- パスポートの地元割
- 説明不足
- ツアー客は鑑賞時間が短く、交流できなかった。
- ボランティアとして協力するには限界がある。
- 集落の人達(集落に設置ある作品)の作品鑑賞は無料にして欲しい。
- 芸術作品に対する集落の人達の理解度が無く、総意で協力する事は不可能。
- おもてなし(野菜等の販売)は好評で、継続したい。

### ③ 地元商業者アンケート

(対象者=十日町市・津南町内の宿泊施設・飲食店・ガソリンスタンド・コンビニエンスストア)

経営者611人、回答者=180人)

問1 今回の大地の芸術祭会期中(4月29日～11月13日)の営業実績・売上は、前年度の同時期に比べて、どのくらいの増減がありましたか。(2018年開催期間:7月29日～9月17日)

回 答	2022	2018
ア 0～5%増加	27.6%	31.4%
イ 5～10%増加	18.8%	18.3%
ウ 10～15%増加	11.0%	10.9%
エ 15～20%増加	6.6%	8.6%
オ 20%以上増加	12.2%	13.1%
カ 0～5%減少	5.5%	7.4%
キ 5～10%減少	4.4%	6.9%
ク 10～15%減少	3.3%	1.1%
ケ 15～20%減少	1.7%	1.7%
コ 20%以上減少	2.8%	0.6%
回答なし	6.1%	-

問2 問1で「オ 20%以上増加」「コ 20%以上減少」と答えた方のみお答えください。具体的にはどの程度増加または減少しましたか。

(以下、主な意見)

- 約30%増
- 26%増加
- 昼営業の土・日のお客が増えた様に感じる。県外の方も多かった。
- 広くゆっくりと市内を見なく、目的の所の点つなぎの方が多く思った。
- コロナで時短営業40%減
- 行動制限がない今年と前年では芸術祭との関係性はわからない愚問ですが、140%=40%増。この設問は意味がないので集計しない方が良いでしょう。コロナで落ちた昨年との比較では増加が普通です。
- 40%程増加した。
- (客室が元々少ない中、週末は変わらずキャンセルやお断りもあるので具体的な数字は計りづらいが)平日の予約が例年よりしっかり入った。
- 2022年7月開業のため、前年売上なし。
- お昼の食事などお客様は増加(夜の飲食などないほどだ)。
- 客数がふえた。売上1日10万以上増加。
- 約50%増加
- およそ30%増、但し2021年のコロナ影響による減少からの回復もある。
- 直接の宿泊、リピーターの宿泊が多く途中からBookingを閉じたにも関わらず、ほぼ土日は埋った。
- 団体の旅行客がほとんどない。新規客も少なかった。
- 前年度はコロナ影響で売上がないため増加しました。
- ランチ売上が前年比20%増
- 123%増(前年度はコロナの影響を受けて売上減)
- 売上20%程度増加
- 50%以上増加
- いつもひまな月がとてもしがしかった。
- 50%程度
- 増加もなく、特に減少もない。
- 実際には20%以上の増加とはなったのですが、コロナ禍にあって、昨年値で比較するのはどの様なものか…。又、他にプレミアム券やgotoイート効果もあり直接効果が判りにくい。
- 50%以上
- 平日入客数で平均20～30人位増加したと思います。
- 2倍以上増加した(昨年比222%)

○70%の増加、大地の芸術祭のほか全国施行支援、県のキャンペーン効果によるもの。  
 ○129%  
 ○21%増  
 ○コ:しょうがないと思います。コロナでこんな結果になると思います。  
 ○50%以上増加(大地の芸術祭効果だけではなく昨年が悪すぎた。昨年開業以来の最低の水準でしたから。)  
 ○30~60%(ただ、去年との比較です。去年の売上は、ほんとうに低かった(コロナで)ので、この値は参考にならないと思います。)芸術祭だけの売上げUPはありません。  
 ○40%位  
 ○約50%  
 ○期間が長かったので、絶え間なく作品鑑賞のお客様が入浴+食事をされていました。

問3 問1でお答えいただいた営業実績・売上の増減には、大地の芸術祭の効果があったと考えていますか。

回 答	2022	2018
ア 大いにあった	23.2%	40.6%
イ 多少あった	44.8%	40.0%
ウ 特になかった	28.7%	19.4%
回答なし	3.3%	-

問4 【新規】今回は、4月29日~11月13日(火・水曜休み)の計145日開催いたしました。長期間開催について、どのように感じていますか。

回 答	2022	2018
ア メリットがあった	62.4%	-
イ メリットはなかった	32.6%	-
回答なし	5.0%	-

<その理由>

(以下、主な意見)

○来市できる機会が増えたのが良い。季節の変化を楽しめる(特に紅葉)  
 ○長期に渡り、芸術祭に訪れる方が利用して下さったから。  
 ○売上増加と長期間の開催に直接の因果関係がない為。  
 ○メリットはあったと思うが、火水曜休みと言うのをもう少し発信していただかないと、知らずに平日の火水をねらって来られる方もいたので、休みにする必要はあったのでしょうか？  
 ○十日町・川西地域の少子高齢化の流れはとても大きい。特に若い人の流出は多大。今、地元で働いている若者の間でも閉塞感(東京に行ってみよう)を抱いている人は多いようです。「働く場」の確保と一緒に「都市部⇄十日町」の流れ・文化が創れたらいいなと思う。市役所に、その専門の部署があれば…。今は何となく見えない。  
 ○当社は製造業・農業生産のため、直接的なメリットはありませんでした。  
 ○来客全員にサービスを行ったが、それほど来客が増えなかった。  
 ○少人数ではありますが、長期的にポツポツと外部からの来客があり、集中するよりは良かったかと思う。  
 ○夏以外の期間に申し込み、問い合わせがあった。  
 ○コロナ禍の為の混雑分散  
 ○市内での営業の時間。今年のみどころに場所が少しはなれていて食事をする所がわからないため、営業時間が少し長い所をさがしていく為。  
 ○コロナで時短営業  
 ○期間が長かったので、比較的分散していたように思う。ランチが大体14:00には終わるので、うちの店は通して17:00までなので、14:00~のお客様も多く回転しありがたかった。  
 ○短いよりは、長い方が忙しさが分散されて、当店は良かった。  
 ○コロナの影響がかなりあったので、短い期間でもよかったと思う。  
 ○飲食関係は現地での食事券が多かった為TEL等の申し込みがありませんでした。  
 ○土日が増加効果有り、長期開催により土日の回数が多くなりメリットがあった。  
 ○他所から川西まで客が来ることはない。川西の客も芸術祭で川西から出てしまっている。長期開催だと傷口が広がるだけ(川西の場合)  
 ○営業売上に効果なかった。  
 ○開催期間が長かった分、芸術祭の作品をたくさん見る為に、何回か十日町に来て下さった方がいました。  
 ○そうは言っても長い期間で客数は増えたから。  
 ○平日のお客様は少なかったが、週末は増えた。長期間でお客様が分散し結果的に増となった。

- なにも無いよりはいいと思う。実際の肌感覚では、日帰りで来られる人が多かったと思う。ただ、来店者で、出張等の芸術祭目的でない人がついに見て行くと言う方もけっこういた。その中で、火水休みに当たり、駅の案内でどこに行ったら良いのか聞いたら、「本日は休みです。」とバツサリ切られて、怒って当店に来られた人達もありました。
- 休みは良いのですが、火水休みの周知は必要。また休日でも見る事のできる、野天の作品や博物館・映画のロケになった情報館等を休日用の情報を出してあげて欲しい。当店はその怒ったお客様に松代の野天作品や十日町博物館、情報館に誘導しました。
- コロナの制限がゆるくなったのと、相乗効果があった。
- 期間中お客様が分散して予約がとれやすくなった。芸術祭のリピーターのお客様が増えた。
- 地域的に影響はなかった。
- 複数回で芸術祭にいらした方がそのままリピートしてもらった。多少の波は感じたが、それでも終始予約はあった。※ただし、コロナで1年延長した反動もあるかと思う。
- 7・8・9・10月とコンスタントに泊り客があった。
- 昨年よりも県内外のお客様が増加した。
- 毎回大したメリットはありません。長期間で、57万人来たということだけで、飲食店には大した恩恵はありません。
- ゴールデンウィークから客数が増えた。火水休みでもそれなりに見る場所があったのでよかったです。
- ゴールデンウィークやお盆などお客様が多く来店が見込まれる時期だったので興味づくりとしては良かったと思います。
- 「とおかまち弁当」を販売して、ブラッシュアップやメニューの変更を考える時間があったことは良かったです。
- 期間が長かった分、お客様が足を運び易くなっていました。
- バランスよくバラけて長期間効果が感じられた。
- 今までの夏期だけでなく、春から秋にかけて観光+芸術祭が長期間で、販売も多かった。
- これまでの大地の芸術祭開催年であれば、当館の利用増加に毎回大きな影響がありましたが、今回の芸術祭では、新型コロナウイルスの感染が未だに収まらない中で感染拡大地域から当地への来訪が増えるということで、駐車場に関東圏等のナンバーを付けた乗用車が常に多数駐車されていて、それを見た地元の主要顧客が利用を控えることが続き、他の施設がコロナの影響を受けての前年度の利用減少からやや回復傾向がみられる中で、当館は苦戦して、なかなか回復できない状況でありました。
- 宿泊の選択肢が長期に渡ること、効果はあったのではと思います。お客様宿泊機関の選択肢の増加ということ。
- 短期間にお客様が集中しなかったので高齢の夫婦には農作業とバランスが取れた
- 別に意見はない。
- もともと7・8・9月は繁盛期のため通常開催だと部屋の数が少ない当店はメリットが少しくなりました。長期だと週末の稼働率が上がり助かりました。
- 分散して土日祝などの一点集中がなかった。長期開催はよかったが期間の後半に行くと見れない作品が多くあったり、土日祝しか見れない作品もあったので改善してほしい。特に中心市街地の作品が後半に行くとキナーレ以外になかった。
- お客様がほとんどこなかった
- 長期的に集客が見込める。コロナ禍において人を集中させなくて良い
- 多少売上増加に効果があったと感じられるため。
- 集中的な期間だと食事をとらずに回っている。期間が長いと何度も来たり、食事をしてくれたりと経済効果が出ている。
- 紅葉時期まで開催したことで売上につながったと感じる。
- 来店のリピーターが増えた気がした。長期の開催だと数日に分けてゆっくり回る人が多かったからだと思う。
- 期間が長いと回れる機会も増えるし、関連施設を利用する機会も増加する。私どもの施設はあまり影響はありません。
- 地元の方でない、霧田気のお客様が多く来店された。
- 多くの方が来てくれたと思う。
- 長期開催によって、当地域への周遊回数が増え作品以外の施設やお店の魅力も感じてもらったのではないかと。
- 長期間、来客が増え売上にも貢献したと思う。また、来客が分散したことで、店のキャパを超える来客数も減り、顧客&店双方にメリットがあったと思う。
- 私の店来て下さったお客は若い人が多くグループを見て来たと言うお客様が多かったです。
- コロナの影響の事実があったが売上増は市外のお客様が来店していただいた。…が要因と思う。
- コロナ感染に怯えながらも現状が維持出来た所、店の利用者は前回より少なかった。コロナの為に本当の効果が分からない。
- 今までのように夏だけでなく春や秋の景色や食事で越後妻有の良さを体感してもらうことができたと思います。年配者も例年より多く感じました。
- はじめ聞いたときはえー!!っと思っていましたが、長期も良いな!と思いました。
- 長期にすることで、大地の芸術祭でご来店されているのかが、今年はわかりずらかったです。(パスポートのご提示の方が少なかったため)
- 長期開催は、作品が仕上がっていく様が見れてよかったと言うお客がおり、お店も何度か足を運んで下さいました。
- 来訪客の平均化
- どちらとも言えない
- 人がこない。芸術品も近くにない。
- 関係者から利用していただいた。
- 施設関係への納品が全体の90%になるため個々の売上は関係なく答えは出せない。

- コロナ状況との兼ね合いがあったのでは…。
- 長期開催により滞在期間の長かった方もおり利用頻度が増えた。
- 長期開催するのであれば、3～4回に特別なイベント(期間限定)を設けて同一機関に何度も足をはこんでもらえるような形にしたらどうかと思います。中には長すぎてだらけてしまうという話も聞きました。
- 平日に開催されていない作品がある為、動きのにぶい平日にお客様が来られないので普段から動きがある土日に集中し、あまりメリットがなかった。
- あまりに長くて大変だった。体調を維持できなかった。
- 来客も集中しなくて良かった。
- 分散型になった。(来客)平準化。相乗効果も生まれやすいのでは…。又、経済波及効果も大きい。
- 春や秋など、気候が良く時期にも作品巡りができるのは来場者にとっても良いと思いました。
- 芸術祭で来たお客様が、火水休みということを分からず、残念がっていた。期間が長くて混む時期は同じだから意味がない。定休を作るのは来場者に寄り添っていない。
- 来場する選択日が多かったのではないかと。
- 夏休み以降、芸術祭のお客様は少ないと思われました。
- 約半年間の開催は芸術祭を見てまわるだけでなく、その地域の気候や風景のうつり変わりを楽しめるリピーターが増えるなどメリットがあるのではないのでしょうか。
- あまり関係がない。
- 人の流れがなかった。
- コロナ禍ではあったが、芸術祭があつて客数の減りがおさえられたのではないと思う。
- 来場者の都合で選択できた。
- 地元のお客様のみの営業が主体でありお客様には関係なし。市全体としては、長期開催に問題はないとも思う。
- 長引く感染症の件もあり、多少のメリットがあつたとしても個人的にはちょっと長いかなとの感じもある。
- ランチ営業をやっていないから。
- 当店はモネの売店に品物を納品しているので売上はありましたが、店の売上は前回の方が良かったと思います。
- 期間が長い分、分散型で客もあつた。
- 芸術の地域ボランティアに当番で当たっている人が居た日は、人手が減ってしまい本業の方に支障が出てしまったため(=別の事業についてですが)封筒の宛先である松里もち加工所は11月16日からの稼働であるため、全くといっていい程、関係なかったようでした。
- 混雑が緩和された。
- 長期開催という事で、短期間にお客さんが集中することがなく営業出来ました。
- 事業的に短期集中の方がやりやすい。
- 短期集中の方が事業的に楽で良い。
- 混雑の緩和
- 期間中はパスポートをお持ちのお客様が満遍なく来館されました。
- 短期間での開催で、集中しても店自体のキャパシティもあるので、長期開催にわたっての開催の方が非常にメリットがあるように思える。
- コロナと雨天が多かった。
- ほとんどのお客様は常連さんでした。
- 来場者にとって季節を選べたり予定を立てやすかったりして良かったと思う。一方で、鑑賞できる作品が時期によって限られた。事業者側には恩恵も多かった一方で業務負担が大きく通常業務に支障をきたしていた。週2日の連休のおかげで、長期開催でもスタッフが体調崩すことなく勤務できた。
- 昨今の暑さから、真夏の作品鑑賞が難しい年配のお客様が、春や秋にめぐり、喜んでいた姿が印象的であった。越後妻有の季節の移ろいを感じてもらえるのが良かった。長期開催により、販売の管理や会計等事務的な負担が長期にわたり、かかてきた。より負担の少ない形を整える為にも案内所運営の体制については、早めに決定をしてほしい。
- 津南はあまりにぎやかではなかった。
- 今後に期待している
- 県外のお客様が来店しやすかったと思います。
- 本館には芸術祭の作品はなく、芸術祭の効果は不明。また、コロナの終末した時期と芸術祭の長期開催は重なることからメリットも不明である。但し、長期開催により芸術祭を訪れることをきっかけとして、人の流れを生み出すことで本館にも来て頂いた可能性がある。
- 開催前に火水が休みになるというアナウンスがなかったために、パスポートを買ったけどほぼ使えなかったという人がいた。長期なので、分散はしていたように思うが、7月にならないと見れない作品があり、来場者にはわかりにくかったのでは？
- 様々な不安要因がある中での開催でもあり、コロナ感染でも波があつたわけなので…。
- 長期開催して中間(週の)の火水曜休みとかにするよりも、50日間なら50日間、ずっと開館した方が良いと感じました。その方が短期集中でできると思います。(今回はコロナの関係で仕方ありませんでしたが…。)
- 期間中はパスポート割引の利用者が有った。
- 会期が長かった分、リピーターの方の来店も増えた。
- 自店は、夜営業なので宿泊客が十日町に宿泊して、夜も十日町で飲食して下さったと思います。

- 長期間開催だったから、これだけの売上が出来たと思う。来年度又、今年と同じようなやり方だったら又、今回より増加があると思います。
- 感染対策として、キャパ 80%~70%しか入れられないので短期集中よりも長い期間の開催で結果的にはよかった。(運営は経費がかかり大変だったと思いますが。)
- メリット⇒平日にも集客があった。デメリット⇒スタッフの長期間の身体、心の維持が大変。今までのような「3ヶ月頑張れば終わる」ではない。日帰り客が多いように感じた。ディナーへの集客が以前より少なかった。
- 休日に来られる方が多くいた。
- 私どものカフェには、それ程の売り上げが伸びたかとお客様が殺到したとかは無かったが、関東からの「芸術祭に来ました。」と言うお客様が Google で調べて来店して頂いたということがメリットだったかなと思います。
- 旅行支援の補助がある時が、いちばん多く入った。
- 開催期間中に、2回宿泊されたお客様が4組もあった。
- 利用が集中せず分散化し、利用機会の増加。
- 間のびした感じがあった。後半はだらだらした感じだった。
- 長期間の客の流動
- お客様が多く来店された。
- 夏の短期開催は、暑くて作品巡りも大変だと思う。長期開催はすごくよかった！今後も長期を希望します。
- 見逃した作品を計画を立て長期的に(くり返し来場される)鑑賞のチャンスが多くて大変よいと思う。

問5 【新規】今後、訪日外国人の増加が見込まれます。対策として考えられていることや課題に感じていることがございましたらお聞かせください。

(以下、主な意見)

- アテンドできる人材育成、キャッシュレス化、南魚沼に負けない宿泊施設の新設
- 外国語対応、ウイルス対策の周知
- 地域の休憩スポットになればと思う
- 英語での対応、ゴミ問題
- 「外国人の増加が見込まれる」との事ですが市内には外国語(英語)で対応する力があまりにも少ない、あるいは無いと思う。子供・若者・ジジババと一緒に外国語に触れられる場をつくったらどうでしょう。
- メニューの外国語表記など
- 外国人のみでの来客は少なく、日本人と同伴の場合が多いです。言葉の不自由はありませんでした。
- 館内表示を訳して表示する為の相談フォローを個別でしていただけたら助かります。火水休み等のステイの提案や説明が難しそうです。
- 安価な交通があると良い。
- 英会話の習得
- 英語力がなく、毎回スマホに頼りながらなんとか対応している。メニューの英訳や基本的な接客の一連の流れで使う英語をまとめたものなどあればうれしい。
- 英語がしゃべれるスタッフがいると便利かも？
- インバウンドの影響はかなりありと思うので案内板など英語や中国語は必要と思う。
- 宿泊等の問題で、もうすこし十日町への経済(津南も同じ)効果のあるような対策が必要だと思う。言葉の問題
- コロナ問題、ゴミ問題、ランチ問題
- 簡単な英語での対応のマニュアルみたいな(簡単な返答英会話みたいな)冊子など配っていただくと、コミュニケーションがとれていいかと思う。
- しばらく訪日客との会話(英会話)を射ていないので不安がある。
- 少しでも、英語が話せたら良かったと思う。
- 知った方はレンタカー等で廻られますが、初回の人達はどこに行ったら良いのか解らず、公共交通機関で廻るのは大変なのでツアーバスの案内を SNS 等、増加させて欲しい。
- 外国の旅行者は QR コードやカード決済の人が多い。十日町、津南町のカード決済できるお店を増やして欲しい。SNS での十日町のいい場所をもっと色々な人が、色々な所をものを発信して欲しい。バイカーの YouTuber 等の発信が増えるとおもしろいかも？
- なによりコロナ感染予防について日本は、諸外国よりずっと神経質になっているので、その差がトラブルのもとにならないければ良いと思う。
- コロナ対策
- 予約や問合せがあった際に注意事項を確認してもらう。パスポート番号を記載してもらう。
- 英語ができればいいな。しっかりと感染予防(国がしっかりといてくれればよいが)
- 影響で特になし
- 言葉はポケットブックがあるのでなんとかなりそう。外国人客の移動手段、千手なのでレンタカーなどでないと不便。
- 特になし(訪日外国人等にもっと来て頂きたい。)
- 英語化できない方は沢山いらっしゃいます。翻訳機等の貸し出し、スマホを利用した翻訳機としての使い方教える等しないと店を利用してくれないと思います。
- マスクの着用について&店内で歩きながら飲食する人が多いので困ったりした

- 特に考えていない。
- コロナ
- 外国人客と国内客の棲み分けは、あって良かったと思う。外国人客が得意なお店はそこをねろってもらいたいし、そこに入れなかった国内客や地元客はバックアップとして、とりこぼしがないようにすれば良いと思う。
- 英語での対応
- 対応スタッフの確保
- 車で来なくても、バス、タクシーなどの交通の便を増してほしい。
- 主に外国人を中心に受け入れており、それについては問題ない。前回開催時に海外 AGM の団体の予約があったが、前日 CXL や連絡なし CXL もあり対応に苦慮した。宿泊部分として、温泉の利用方法なども課題です。
- コロナ対策
- スマホの翻訳機能の有効活用方法の講習があったらいいな。
- 増加は見込まれません。今後の芸術祭はやるべきか疑問に思います。税金の使い方にも疑問もいただきます。
- 言葉、コミュニケーションがとれるか心配、翻訳アプリ等で対応する
- 案内表示やコミュニケーションを取る際の言語サービスを充実させることが急務
- 感染対策、外国との考え方の違い等。
- 外国人のマスク着用、それに対する対応。
- 外国語対応できる者がいない為、どうしたら良いものか？
- 課題⇒言葉の壁。現時点でも人手が足りていないので、そこまで対応しきれるか不安
- パンフレットへの掲載検討。
- たぶん、なんとかかなと思う。
- コミュニケーションのとり方が難しい。
- 特にありませんが、外国語対応スタッフが1名しかいないので、増やし行くことくらいでしょうか。
- 来るお客様が皆同席している中に日本語で通話して下さしていました。又お客本人が日本語を話していました。
- 言葉の問題あり。外国語(英語、中国語、韓国語)等の簡単な言葉の講習会等…開いてもらいたい。
- キャッシュレス化や通訳の問題など。
- スマホ決済を取り入れる。
- メニューに英語や中国語ものせてありますが、やはりまったくしゃべれない人(日本語を)だけで来られるとあせります。
- 英語が話せないなので、パスポート掲載店には何かサポートしてあげるなど対策があっても良いと思います。傾向としてアジア系外国人の方は Google 翻訳などを活用してくれますが、英語圏のヨーロッパやアメリカなどの方は使用してくれないように思います。
- インバウンド向けに以前からメニューを作ったりしていましたが、それよりも相手側は私達との会話(日本語でも)やふれ合いをもとめている気がします。
- 山間地なので外国語を話せる人がいない。コロナ対策として、外国人との地元民の意識の違い(例えば、外国人はマスクをしない)。
- お食事については英語表記メニューはとりあえずありますが、木工商品については細部の説明などは同行通訳者などがないと難しい(残念)。
- 宿泊施設が少なすぎる
- 治安の悪化、モラル、マナーの低下
- コロナ状況次第で…。
- 外国語でも対応
- 言葉の壁やマナーの問題。宿泊施設の充実(臨時的なものなど可能なのか?)⇒異文化交流も考え、民泊も可能なのか？
- スムーズな接客が出来るように翻訳グッズをそろえる。
- 安心安全な交流空間づくり
- 普通の方がほとんどですが、中には少し大変な方(日本の常識が通じない)も、いられるので不安です。
- ネット関連等の見直し検討。
- 外国語での接客
- 今回は特に外国人に接しなかったが外国人の方は何が不便だったのか。
- 今まで通りに対応したいと考えています。
- 外国語表記の案内を作りたいと思うがなかなかふみだせない。
- メニューの翻訳など、市でサポートしてもらえるとありがたい。
- 言葉の問題
- 運営ボランティア他の強化
- 前回は店に外国人の人が何人か来て、英語がわからない母の身振り手振りで結構大丈夫なんだなと思いました。母がそばんをはじいたら写真をとっていったらいいです。まだコロナがこわいのであまり来てほしくはないです。
- 今回はコロナのため、とても少ないと感じました。増えるようであれば会計(クレジット)メニュー(外国語表記)をもう少し考えたいと思います。
- 日本語以外の言語での案内は充分なのでしょうか。
- アプリで全作品の解説が英語で見れるようにしてほしい。
- 店舗のコロナ対策ルールを守って頂けたら問題は無いと考えております。店舗にて、高性能空気洗浄機を使用しています。

- 外国語表示
- 言葉を話せなくてもコミュニケーションをとれるように翻訳機を導入しました。遂に芸術祭ではどのような対策をされているのかお聞きしたいです。
- 言葉が通じづコミュニケーションが取れない。現在検討中。
- 英語スタッフの増員、HP、SNS、公式アプリ、看板や掲示物を外国語対応へ、宿泊施設の英語対応、レンタサイクルにおける緊急連絡方法の対策、地域の観光関係の人と橋渡しができるような英語の勉強が必要
- 多言語の資料が必要なのももちろんだが、各種資料の作成は、前倒しで進める必要がある。今回は特に、口頭での説明内容が多かったので、コロナ対策、パスポート説明、休祭日案内、インバウンド増加に向けて、資料で説明をまかなえる形を整えてほしい。
- 治安に努めて事業を継続してほしい
- メニュー作成や宿のポップなど参考になるものがあればいいかな
- 英語、中国語、韓国語表記。話せるガイドの準備など
- 近くに作品がないと人が来ない。
- 車がない人の対策
- 課題が多い。①外国語対応のできるスタッフがいる。②館内の外国語表記がなく対応できない。(体制、予算、時間的)。③HPなどのインターネット関係も外国語対応できていない。
- メニュー表記が日本語のみの為、外国語表記の必要性があるが、分からない。
- 今のところありません。
- 人材不足がなんといっても課題です。これからは、積極的にインバウンド営業(連泊)に取り組みたいと思っています。
- メニューの外国語表記化。店主、スタッフの英語力の強化。
- 課題、マナーを守って頂けない方への対応。
- メニューに英語、中国語、韓国語を標記している。
- お店の営業形態を知って来店してもらいたい。居酒屋形態のお店に食事だけに来店されないような対策を考えたいです。
- 来てくれる人達が大勢、又外国人も本年より増加すると思うので、一人でも多くの皆さんをお待ちしています。仲間に入らなかったで、詳しいことはよく分からないので、すごく姿を見ていてそんなことかな一つと。
- 国内の人も外国の方に対して同様の対策をとるしか方法はないと思うが外国の方に特別に何をしたら良いのか教えてほしい。(私たち地域の業者ができる対応では無いと思う、国レベルの。)
- English menuの作成。(済)
- メニューにも英語表記をしているので、大丈夫です。
- 英語で書かれているマップがあればいいと思う。絶対使う英会話の冊子などがあればいいと思う。
- コミュニケーション、文化の違い
- 通訳、翻訳
- 券売機が現金のみで、キャッシュレスでないこと⇒対応を考えるべき
- 日本語が通じないかも、しれないので例文を作っておく。
- 大歓迎で課題は感じていない。

問6 今後も「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」を継続開催してほしいと考えていますか？それとも今回で事業を終了してほしいと考えていますか？

回 答	2022	2018
ア ぜひ継続開催してほしい	54.1%	56.6%
イ どちらかといえば継続開催してほしい	29.3%	37.1%
ウ どちらかといえば事業を終了してほしい	9.4%	5.7%
エ ぜひ事業を終了してほしい	3.3%	1.1%
回答なし	3.9%	-

問7 大地の芸術祭対するご意見・ご感想がありましたら、下の欄にご記入ください。

- (以下、主な意見)
- 芸術祭スポットだけでなく、十日町駅周辺の関連施設・設備の充実。「大地の芸術祭」だけでなく、十日町をアートのまちとしてアピールし、日常的にアートを楽しめるしかけを作る。(例)分じろう、十じろうに常設展などを設置し、いつでもアートを楽しめるようにする。石彫などに親しめるウォークラリーなど。十日町駅地下道をアート空間として活用する。
  - 地域の人々が良さに気づくまで継続してほしい。
  - 長期間開催され、大勢のお客様が来られてよかった。松代ふるさと会館でもう少し地場産の商品(例えば:野菜など)の売場が充実していると、お客様に喜んでいただけたらと思った。
  - 「芸術」に馴染んで活性化することは大変難しい？清津峡の集客は、自然が創り出した力によるところが大と思う。清津峡の集客⇒もう少し市の各地(せめて3つ程の拠点)に拠所をつくったらどうでしょう。「芸術」に抱らない発想が必要でないでしょうか。信濃川を活かしませんか？

- 作品が町中全体にあると、人の流れが広がりますが、作品が一つも無い地域はまったく人の流れがありません。作品の分散も考えてほしい。
- 地区ごとに定休日をずらす等来られても何かしら見学できるシステムがないと受入宿の負担が大きいのでは？と思う。
- 一点集中している感があるので、周遊する仕掛けを考えてほしい。
- 作品がいたんでいるのが目につく。これも芸術なのか？
- コロナが治ったら、もっと盛大にやってほしい。
- 松代・松之山は高齢者が増大するのでロングランの開催は問題があるかもしれません。今回は清津のパーセントが非常にたかかったので、もう少し分散型の芸術祭にしてはいかかでしょうか。
- 芸術祭で QR コードのアンケートを取っているが、アンケートに答えた人の意見をまとめただけで、来る人全員の意見ではない。ズレがあることを頭に入れて、アンケートと向き合ってください。川西の人からすると、キナーレがなくなることで千手温泉が忙しくなると思っている。そこが唯一の芸術祭に感謝している所です。
- 売上に効果のある取り組み方を考える事と実行力が共になかった。(反省)
- 継続開催してほしいと思っておりますが、毎年ではなく何年かに一度がいいと思います。毎年だとマンネリになるからです。オリンピックやワールドカップが4年に一度になっている理由を加味してほしいです。
- 津南地区はいつも大作や話題になる芸術作品がない。
- 今後は訪日客も増えるだろうから、分散がねらえる長期開催が望ましいです。
- 各案内所等は十日町の玄関口なのだから「バツサリ休日です。」ではなく、おもてなしの気持ちで対応してほしい。十日町の初めての顔なので、前回、前々回に来られた外国人の方も今回の芸術祭で再度来られていますし、芸術祭終わった今月12月にも台湾からのリピーター客来られています。赤倉温泉に行くと言っていました。他の客は、東京⇒十日町⇒新潟市⇒福島と他所に行く途中の方もいました。SNS を見ているお客様も多く、芸術祭関係の SNS を市民・市職、どんどん発信してほしい。#十日町#芸術祭等、休日でも行ける所を発信したら良い。お金がかからない方法は色々あります。街の人のアンケートも必要ですが、実際に来訪した地域の人のアンケートを重要視してほしい。2012年のE002の大西さんから譲り受けた作品が有るとお客様に話したら、2012年見てないとの事で見てもらいました。作家さんからもったり、十日町に残ってある作品も SNS 等、情報集めて見てもらうのもどうでしょうか？今年も作家さんと知り合い一点これから作ってもらう話になっています。そんな人達も居ると思います。2018年の中国ハウス(切り絵)一筆書き作品ですが、紹介文もなく、行った方は「ふ〜ん」と思う人も多く、切って貼った作品ですよと教えてビックリした人多かったです。作家さんにもただ作って展示するのではなく、最低限の見どころ等ガイドブック以外、作品の近くにも欲しいです。展示受付のこへびでも担当した所の作品情報がわからなければ見に来た人の興味をそぐ事あると思います。
- 地域になじんできたと思う。よそ事ではなく自分事に感じた人は多かったと思う。住民意識の活性化に効果は大きかった。スタッフの皆さん大変お疲れ様でした。
- 継続することが力になると思う。それが十日町市を周知という事になります。
- 芸術祭のアプリは地図にもリンクしていて、使い勝手が良かった。次回の芸術祭では電子パスポートも導入してほしい。(忘れたというお客様が何名かいた。)切腹ピストルズが来なかったことは残念。森山さんの舞台も有料で配信するなりチケットをとれた人達に対して何かしらの配慮が欲しいです。
- フジロック的な事もしてもらいたい。(音楽等)
- 今回のキナーレのお風呂がなくなる事について、いくら赤字が出ているとはいえ市民の憩いの場を無くして、大地の芸術祭に力をいれるというのはどうかと思います。市民よりお客さんが優先でしょうか？市民はずっと十日町市にいます。お客さんは生涯に1回くるかどうかです。市民を大事にして下さい。言いたいことばかりいってスママセン…。
- 十日町の事業の芸術祭なので、継続開催してほしいと思う！私の仕事は夜の仕事なので、県外のお客が入らない事と、お客様など湯沢などに泊まるなどお客様から話を聞きます。朝から～昼の食事～午後4時半過ぎ湯沢ホテルか新幹線などです。市としても大事な事業の仕事なので頑張ってくださいと思います。
- 朝の受付時間が夏の暑い時、もう少し時間帯を早めにしてほしい。暑いとやっぱり人は涼しい時にくるので、けっこう時間帯でいわれた。
- 近所に作品があれば違いが大きく出るのですが当店では思うほど利用はなかったです。近所に作品がほしいです。
- 問6でもあるように、日本に残された資源は観光しかありません。新たな資源を産み出せる企業が地元から出てこないかぎり、芸術祭事業を終了してほしいという声は、自分の首をしめると思います。
- 役所や NPO の方々には、頭がさがる思いでいっぱいです!!本当に長い期間おつかれさまでした！そしてありがとうございました!!また次回もよろしくお願いします!!一緒に頑張りましょう。
- 作品の展示してある MAP 等、詳しい物が欲しかった。
- グリーンピア台地方面への作品が欲しい。
- 長期間の開催はコロナの影響も加えてこのようになったと考えます。夏休み終了後、9月～11月の開催が激減したのが残念でした。紅葉時に秋山郷などは観光客が増えます。平日の開催も少なく案内する場所をえらぶのに苦労しました。
- ホテル到着後に芸術祭を知られることも、まだ多いという印象です。今後さらにこの部分でのメディアへの露出など、県外への PR も必要でないかと感じました。旅行部分では、楽天やじゃらんなどのページに特集ページを作成してもらうなどもできると思いますので、ご協力できる部分あればと思います。長期間に渡るご対応、大変おつかれさまでした。ありがとうございます。
- コロナが終わると、世界から観光客が来ると思う。芸術に対して根強いファンが世界中にいるのではないのでしょうか。
- 「京都のあの寺を観たい」と同様に「大地の芸術祭のあの作品を観たい」お客が増えてきている。名所日跡のなかった十日町に現代アートの名所日跡が出てきた。そして、そこまでの又はそこの風景に感動しているお客さんが多いことにビックリ

り。十日町の宝物になったと思います。温泉と食に特色をだせないかな。温泉と食があるんだけど、あるだけで感動を呼んでいない気がする。土産物にも工夫がいると思います。

○以前は、車の客も多かったが湯沢発清津峡など湯沢のホテルはいっぱい話を聞くが十日町の宿は空きが多いとの事。おいてきぼりみたいな気がしました。松之山方面津南方面に客が集中ぎみとの事。(行政市長は成功成功といいますが本音とは思いません。)

○清津峡がすごく人気。≠ココだけしか行かない人が多数。期間限定でも良いから、清津峡のバス運行。清津峡からみのパッケージツアーを作る。小型EV車のレンタル。

○次回も長期開催して頂きたい。できれば紅葉シーズンを含めた期間として。たいへんお疲れ様でした。

○長期開催も、毎年となれば今年とは違った傾向になると思います。

○大変ですが、頑張っていきましょう。

○おすすめスポットが掲載されたA3くらいの大きさのパンフがあると案内しやすい。ガイドブックは高価で、1日しか見学できない人には不向き。その分、アプリ(無料)がとても良かった。続けてほしい。

○開催を増やしていただきたい。

○延べ人数だけ一人歩きしている感が有り、パスポートの販売数がキチンと出してほしい。人の集まりに方よりが有る様に感じました。前回より目立つ様な人の流れがなかった。

○やはり、かんたんに見に行けない所ばかりなので、町場とかの作品が増えると良いなと心から思います。

○検温リストバンドはしているが、パスポートを持っていない方が多かった。前回まではパスポートを持っているの方が多かったです。以前は、ガイドブックを持ってランチの待ち時間でそれを見たりされていましたが、今回は出す方はいらっしゃいませんでした。案内をいただいてから。毎回ガイドブックに広告を出しましたが、今回は要検討となりそうです。

○今回上郷クローブ座さん、竜神さんみたいに地元の子供たちを参加させたとりくみは子供たちにとって地元のほこりになると思います。その為にも続けていく事はとても大切だと感じました。

○地元民(市全体も含めて)の関心が徐々に薄れている気がする。それに対して地域外の方は結構関心を持ってきている。

○芸術品がなければ見学者は来ない。

○この件にかかる年間の経費を公表して欲しい。其の後回答になるかと思われる。

○都会の友人で興味あり人は長期間でしたので、1回では全部回り切れないので3度位に分けて来市してみたいです。

○徒歩、自転車での移動時間や距離も提示してであると説明しやすい。

○市民税をつぎこむ用でいたら中止してほしい。

○チケット販売店には無料の地図(チケットを買った人に)などをサービスしてほしい。

○大都の芸術祭をやる事によって、広く色々な各々に認知してもらえるとと思うが、今全国で芸術祭(短期、長期)がひらかれています。十日町の芸術祭がどの程度知られているのか、また次回も来てみたいと思われるのか詳しく検証していくことが大事かと思えます。地元民一体となって、日本にかぎらず世界にもっと発信していき、次回ももっといい芸術祭になる事を願っています。

○普段は細々としている店舗にある期間だけたくさんのお客が増えても対応できません。従業員も確保できず、準備不足になってしまいます。悩ましいところです。営業時間外にも大勢来られて困りました。大企業はいいのでしょうか…。

○参加費の割安にして欲しい。

○開催期間の見直し⇒通常でももう少し長くてもいい。例えば7/1~9/30。でも今回は長すぎます。

○十日町市街地でなにかないものか。キナーレのみでは不足なのではないか。

○これは芸術祭に限ったことではないが、人口の減少、少子高齢化、事業者の高齢化、人手不足に対策をしないといけないと思う。高校生のアルバイトは学校側が禁止している。個人事業主にとってアルバイトは大切な人材だし、高校生にとって社会勉強だと思う。アルバイトのルールなどを作って、学校に示し、禁止を撤回してもらいたい。観覧者、お客さんが来てても人手不足で対応できなくては評価がさがるだけ。

○芸術祭自体は、観光客増の施策として良いと思うが、もっとどの地域にもメリットが生まれるように改善して欲しい。地域の人が楽しめて、効果を感じられる地域活性化事業にして欲しい。

○多額の市予算の提供はやめるように。

○土地、環境、職種により様々であるが街が賑やかになのは嬉しいが、感染症拡大の可能性を抱えての開催は不安だった。

○子供が「すばらしい神社」が好きで、去年行ったら草がぼーぼーでした。今年はきれいになって、おふだや絵馬まであって良かったです。3年に1度だからいいけど、毎年となると管理が大変なのかなと思います。

○御苦労様です。

○地元ではわからない良さを再認識できるのかと思う。ただ田舎の人は知らない人が来ること、不安も多いかと思う。コロナ禍では、接触も最低限で交流は難しかったです。

○ここ何回か最初の頃のような活気はないように感じました。芸術祭開催中の施設の受付などに地域住民からのボランティアを要請しているようですが、自身の生活がある中で、その日1日拘束されるのは割に合わないといった声を耳にしました。協力は任意なんだとは思いますが、人数の少ない集落では、そうも言ってもらえない現実もあるように感じます。ボランティアで出ても余るほどの見返り(経済的効果も含め)がなければ、継続は難しいのではないかと思います。

○作品の中で人気があり今後も残してゆくものと、そうではないものを区別し、今後メンテナンスコストが過大にならないようにしていくことも必要かと思えます。

○長年の積み重ねで知名度も上がっており、お客様も楽しみにして来て下さっているようですので、これからも頑張ってください。2022年お疲れ様でした。ありがとうございます。

○ありがとうございます。

- 周知されていると思いますが、火水と連休だと知らずに来られる方がいらっしゃいました。遠方からのお客様が多いので主要施設は曜日を変えるなど同じにしない方が良いと思います。次回はどれ位の期間かわかりませんが短期間でしたら休館日は週1が良いのではないのでしょうか(美術館、博物館などは展示替以外は1日です)。
- メリットのある所が片寄り過ぎていると思います。
- 今年はコロナも緩和され前年度よりはお客様も少しは多かった様に思われますが、それでも10月11日の2ヶ月間だけで5月から9月は減少と言っていいくらいでした。秋山嬢は、毎年こんな感じで紅葉の季節だけはにぎやかです。良かった悪かったとははっきり言えませんし、分かりません。ですが、大地の芸術祭は開催し、ぜひ継続してほしいと思いますし素晴らしい事です。
- 芸術祭関連施設に予約した(特に外国人)宿泊者に、アクセス情報などもう少し丁寧な事前説明が必要では?と感じる事が何度かあった(オーストラリアハウス、三省ハウス)。まつだいフィールドミュージアムのHPをもっと紹介してほしい。公式マップやガイドブック、アプリなどで作品の駐車場も表示してほしい。9月以降特に平日に観られる作品がぐっと少なくなるので、パスポートが割引価格になると良いと思った。毎回パンフレットなどの提供が遅いので、開催までには間に合うようにご用意いただきたい。運営側は苦労も多く非常に大変かと思いますが、大地の芸術祭が様々な面で、十日町市の観光の柱として成長し続けていると感じます。是非続けていただきたいです。2022年もお疲れ案でした。
- 今後も長期開催を強くのぞみます。
- 直接営業実績、売上は無いが今後も越後妻有を広く世界に知っていただくという意味でぜひ継続して開催してもらいたいと思っている。
- 映像などをもっと多く利用したら?
- 次回は、大地の芸術祭に便乗して地域PR、印刷物や地域宿泊滞在者を増されていただければ幸いです。大地の芸術祭のお陰で、日本のみならず世界中に妻有の里の魅力をPRいただき、大勢の来訪者や定住者を呼び込んだこと、感謝と共にすばらしい取り組みだと想っています。お祭り好きの住民も、大地の芸術祭一色となり、地域全体の本質的な課題が沢山あることを忘れてしまっているように感じています。今ただちに取り組みれば、課題解決対策に取り組むことで、大地の芸術祭で評価いただいた本物の地域の魅力も保つことが出来るかもと思いますが、現状は手が回っていない現状で手足を動かす人が少ないようで、課題に気づかれていないのか、何が魅力かに気づいていないのか、不思議に想っています。あれもこれもから、これだけはやらなければ、に取り組んでいただければ幸いです。
- 連休にするのをやめてほしい。
- 火水と連休だったため、その期間に来られたお客様がかわいそうだった。連休はやめてほしい。
- 現状、地域の人材、資源を消費しているのみで文化的経済的効果が希薄である。芸術祭の収益から学校への図書への寄付、2次交通の維持補助、環境整備など地域住民に見える形の還元が必要と考える。
- 休みの日の事前アナウンス。全作品が見れるのはいつからなのか?などお客様に伝わっていない印象があったので、前もって告知をしておけるといいかと思います。キナーレで毎年開かれていたイベントが中止になるのもどうなのかと思います。共存できないのかよく検討すべきだと思います。
- 十日町が世界に選ばれる(引きつける)事ができるブランドは「究極の雪国」の生活(サステナビリティ)と里山を舞台にした「大地の芸術祭」だと思います。これからは、1ステップレベルアップしたブランディングが必要です。※その為の雪国観光圏とのさらなる連携が急務です。
- 以前に比べかなり周知された大地の芸術祭。これからも続けて欲しいと思っています。できれば、もっと地元(十日町市)にお金が落ちる(もっと使ってもらえる)仕組み作りをして欲しいです。  
<理想>大地の芸術祭の開催⇒多くの人々の流入⇒お金の流入⇒市にお金が入る⇒市税・住民税などの優遇 etc. 住み良い町づくりにつながれば住民ももっと積極的に参加するのでは?
- 既存作品の情報更新をお願いしたい。ガイドブックが新作メインになるのは仕方ないのですがホームページには既存作品の情報を充実させてほしい。前に見た人がもう一度見に行きたくなるような作品の完成時の姿から経年での様に変わった、または朽ちた等の時間経過も紹介して頂けたらと思います。(既存作品の存在が薄いように感じます。)
- コンプリート賞、及び市長との座談会の復活を強く希望します。
- 長期間、開催お疲れ様でした。色々な意見、問題課題があると思いますが是非、今後とも継続開催して行けるように、お願いします。また、新たな企画なども期待しております。
- 作品のメンテも大変と思うけれど、古い作品や見苦しい作品(どれがどうというのではないが)は、入れ替えていかなければならない。3年に1度新作ができてるのは楽しみのひとつ。地元の方と触れ合う事で外から見た地域の良さがわかるし、再発見できる所でもあるので、外との交流は大事と思う。
- もっと十日町民をまきこむ等、外部や担当者だけで盛り上がっていても十日町市民は「芸術祭をやっていたの?」という風になっています。ここ、十日町でやっている意味。どうやったら十日町のお店へお金をおとしてもらえるか。市全体でうるおわなければ、いみがあるのかないのか。私たちだけではなく、お店をしている人達が来場者のリストバンドの意味さえしらないなど、外へ向けての発信ばかりで、中の人にもっと事前に情報をいただければ、対策が個々にくめると思います。色々かいてしまい、申し訳ありません。手さぐり手さぐりの145日間だったので。
- 私自身、芸術祭を回ったことが無いのでお客様にどこがおすすですか?と聞かれた時に2カ所位しかおすす出来ず、困りました。清津峡とかの混雑する所をスムーズに行き来できるように考えて頂けたらと思います。
- そのお金、税金があったら他に有効に利用してほしい。今までいくらの税金を使ったのか費用効果は無に等しい。来町者が次につながらない。
- 公共交通を使って芸術祭を巡るお客様のためにも市街地の作品の充実を望みます。明石の湯を作品スペースへ変える動きに期待しております。毎週火水がお休みでしたが、お盆などのお客様の出がピークをむかえるころは、火水をお休みに

しないで、なんとか営業してもらいたい。

○PR がたりないと思う。

○お客様(県外)が多く来店されました。期間の延長が効果的だったと思います。ありがとうございました。SNS 等を使った宣伝もよかったと思います。

○個人的な意見として、せっかく忙しい夏も終わって作品巡りを始めたら、平日はやっていないとかあって、不便だと思った。うぶすなの家や、松代の山奥まで行ったのにやっていないと知り、とても残念だった。火水が休みなのに、土日しかやっていないって周知がネットだけなのは、わかりづらい。長期で人手不足なのもわかるけど、遠方から来た方々にはかわいそうかなと思った。芸術祭は大好きなので、これからも楽しみにしています！長期開催おつかれさまでした\*

○色々思うことはありますが…。コンテストや人気ランキング付など。音楽イベントとの共存。食のつながり。パンフレットは文字だらけ(作品の名前だけではよく分からない)

○苗場山、麓ジオパークと連携できないか十日町市から強く働きかけて欲しい。

#### <芸術祭の案内について>

○まつだいフィールドミュージアムについての質問が非常に多かった。公式ページや配布された資料に情報が無いため、日々この問い合わせに追われていた。

○フィールドミュージアム内の作品設置場所や作品名等の案内地図無し(案内地図は松松職員(村山さん)が作ったものを配布:かなりの量を印刷した)

○協会レンタサイクルお申し込みのお客様へ、農舞台側でのレンタサイクルについての案内

○無料シャトルバスについての案内

○フィールドミュージアムを徒歩で歩いた場合の距離や所要時間(情報が無いため松松職員が実際に現地へ赴き確認した内容、または農舞台勤務の地元お父さん達からの情報が大変役に立った)

○今回は海外からのお客様がすくなかったのが良かったが、次回開催するときまでに上記(フィールドミュージアムに関する詳細情報の発信)に関する情報を紙またはWebサイトに掲載するべきだと感じる。これをすべて英語にご案内するのは難儀だと考える。

○主要場所(十日町駅、まつだい駅、津南駅)から作品までの距離や移動方法を地図に情報反映させる方法がないか?

○作品公開カレンダーがとても便利だったが、文字が小さすぎて見づらいと悪評だった。

○各種ツアーでのパスポートの取り扱いについて問い合わせがあり、その都度確認しましたが少しわかりづらかったです。使用済みパスポートでツアー参加する場合や、パスポートでツアー参加後に再度鑑賞する場合の料金など。その前後によって(シェフの稲刈りツアーに参加し作品鑑賞した際、パスポートは不要といわれたがスタンプを押して巡った。一度スタンプを押したものは使用済みとみなされると説明したがあまり納得されていなかった)

○フィールドミュージアム HP に「野外作品は無料で見れる」と記載あり、混乱を招くのでは。

○手をたずさえる塔オープン日でも、農舞台でカードキーを借りて空けるということがあった。(土日)→この情報を案内所職員ほとんどが知らなかった。

○交通ガイドの完成が遅くせつかつの資料が一番必要な時期に使用できなかった。また、内容が間違っているところもあり、内容は良いのにとでももったいなかった。

○パスポート必須という案内が基本だが、必要に応じて単館券という選択肢もある。単館券の案内が不足しているのでは?

○長期の開催期間であったが、時期によってお客様の質が変化したように感じた。パスポートの買い方が時期によって違ってきた。(まだ会期がある春よりも、秋の方が進んでパスポートを買う人が多かった印象)

#### <コロナ対策について>

○初期の頃はスタンド式検温機器の反応が悪く混雑時は待ちの列ができることもあったが、作品入り口でも検温が可能になり行列は解消した。検温機器前に適切な距離の立ち位置にテープを貼るなど、次回対策が必要。

○スタンド式検温機器で検温してもらった際、「体温は正常です」と音声が出るとスタッフ側は確認できるが、音声がですずに体温だけ表示される場合、お客様自身で「OK です」と自己申告になり、スタッフは確認しづらい。もう一度音声が出たら OK ですと伝えると不機嫌になる場合あり。

○まつだい城山の屋外作品のキャプションに置いてある消毒のホルダーに雨水がたまっていたので、水がはけるように穴を開ける等の工夫が必要と思われる。

#### <芸術祭関連商品の販売対応について(運営側)>

○パスポート販売にいろいろな形態があり大変だった。

○見た目年齢は40~50代でも学生証を提示しパスポートを購入される方が数名いたので、見た目以学生ではないと判断してはならないと思う。

○終了した作品が多くなる特に秋の平日はパスポート購入をお勧めしづらかった。

○里山協働機構からオフィシャルツアーに参加される方へのパスポートを松松にあるパスポートから渡して欲しいとのお願いがあったがその後返却が無かった。

○パスポート購入で窓口に来られた中高年女性2人組が、時間があまりなくパスポートを買うか少し迷っていたが、「大地の芸術祭は大勢の方がボランティアで頑張っている。作家・作品に莫大な費用がかかっている。自分たちは楽しみに来ている」などの理由でパスポートを購入してくださいました。理解いただき、応援の気持ちも込め購入に大変嬉しかった。

○マップがタクシー運転手に不評だった。作品の位置が違ったり?あったようで、タクシー運転手からクレームを受けた。

<芸術祭事務局との連携について>

- クレームやイレギュラーな対応にも直ぐに対応して頂けて、とても助かりました。
- クレーム対応時に渡す連絡先が書かれた小さい紙や、毎日の大地の芸術祭より・LINE の情報共有等は大変ありがたく欠かせないものだったので次回もぜひ続けていただきたい。
- 大きな変更情報は共有されたが、小さな変更情報は協会まで共有されなかった気がする。個人的な反省だが、芸術祭のSNSをもう少しこまめに確認することで知れた情報がたくさんあったように思う。
- 文化観光課さんが隣にいるのは有り難いです。が、毎日の細かい販売物の報告が必要なのか？は、疑問がありました。NPO さんとは、私はあまり連携できていませんでした。
- 私自身、未だに事務局と芸術祭総合案内所と NPO 里山協同機構の役割分担がわかっていない。事務局へ尋ねても結局、事務局が他のところへ聞くというパターンもあり(二度手間?) 最初からこのような問い合わせはここ、それはここというように案内所に携わるものが共有しておくべきだった。
- NPO の担当別の連絡先を共有してほしかった。
- オフィシャルツアーでパスポートも頼んだが 1 日早く来たのでパスポートだけほしいという方が多かった。
- 日々、日誌を通じて事務局に感想や質問を出して来たが内容によっては回答がほしかった。

<お客様からの要望、対応など>

- 広大な土地に作品が点在し、土地勘のない初めて来て途方に暮れている、と言う意見多かった。
- 作品マップの間違いが多くとても分かりづらい。タクシー業者間で評判が悪いと言っていた。
- 三省ハウスの HP のアクセス案内が足りない(特に英語)。
- 公開カレンダーの見にくさ。また、公開カレンダーには公開中と書いてあるのに。作品看板にスタンプがなかったり QR コードが無い所もあった。
- 駐車場から作品までがとても遠かったり、駐車場ではない場所に停めている人がいた。駐車場が無い場所や分かりにくい場所があり、車の位置が悪いと地元の方に怒られたことがあった。
- 「外の作品は無料で観られると聞いた」と言う方々へ、まつだいフィールドミュージアム券やパスポートをお勧めするのが困難な事があった。「嘘を言うな！ただで観られるじゃないか！」と怒鳴られた事もあった。
- 「まつだい城」を観たいだけなのに、検温や作品チケットが必要なのか？と言われた。
- 火水曜休みを知らずに来てしまい、パスポートを使う所はどこも観ていないので、払い戻して欲しいと言われた。
- 芸術祭の公式 HP が見にくすぎるとの指摘をいただいた。
- コンプリートしたら、何かしらの証がほしい。
- 参叻しやすいバスツアーがあればよかった。平日もバスツアーがあればよかった。
- 芸術祭アプリが更新されていない。アプリが間違っていた。
- 広域スタンプについて、アプリでは十日町駅の西口周辺に作品がたくさんあるように見える。多数問い合わせあり。
- パスポートとリストバンドをごっちゃにしているお客さま多し。
- 以前自家用車で来たがなかなか作品にたどり着くのが難しかった。
- 悪条件下にある(坂応道、滑るなど)作品。注意喚起すべき & 道の補修をすべき。
- 雨の日に屋外作品を巡る大変さを H.P などでもっとアピールすべき。服装や靴など。
- 作品公開が 9/4 までということを知らずに来られた方も。

<セレクトバスツアーについて>

- 熱中症になってもおかしくない季節に便が多いのは何故か／ひとつひとつの作品をもっとゆっくり見たかった／観たいコースが同じ曜日なのはどうかできないものか？

<感想や次回に向けての意見など>

- マイカー以外で来られるお客様が、作品を見に行くのが不便。案内できる場合がどうしても限定してしまうと思います。拠点の施設を巡回するバスを走らせてほしいです。
- 芸術祭公式アプリの、作品公開をしているかの表示をわかりやすくしてほしいです。広域作品の場所の印を十日町駅にしないでほしいです。
- どのように作品を見て頂くのがいいのだろうか？作品と対峙するいい環境を提供するにはどうすればいいのかわか？有名な作品だけを紹介、おすすめすればいいのだろうか？案内所にいるといろんなことを考える。ただ、見れば、行けばいいというようなものではなく作品に出逢えるような状況を作るにはどんなことが必要なのだろうか？と思う。
- 節黒城あたりの辺鄙な場所で滑って転んだ方が複数いた。有名な作品は整備されているが、ローカルな作品はメンテナンスが行き届いていない。また、そういった指摘を事務局にしたが、改善したなどの返答はなかった。
- 辺鄙は良さでもあるが、危険なところは注意喚起したほうが良い。
- 服装などのアナウンスもしてほしい。都会の人はイメージできないのでは。良い面と一緒に現実を知らせてほしい。
- 市外に宿泊のお客様が多く、もったいなかった。市内への宿泊を促す取り組みができればよい。
- 継続を希望します。

④ オフィシャルツアー参加者アンケート（対象者＝公式ツアー利用者 2,564人、回答者 269人）

問1 あなたの性別、お住まい、年齢についてお聞かせください。

性別	男性	210人	年齢	10代	7人
	女性	57人		20代	28人
	その他	2人		30代	40人
お住まい	県内	30人		40代	59人
	県外	237人		50代	67人
	海外	2人		60代	52人
	無回答	0		70代以上	11人
				無回答	0人

問2 職業

会社員	142人	専業主婦	11人
公務員・教員	35人	無職	11人
自営業	19人	会社経営・役員	6人
パート・アルバイト	19人	その他	9人
学生	16人		

問3 今までに3年に1度の「大地の芸術祭」に来たことがありますか？

A 今回が初めて	220人	C 3回目	6人
B 2回目	20人	D 4回目以上	26人

問4 大地の芸術祭オフィシャルツアーへの参加回数

A 今回が初めて	111人	C 4回目	12人
B 2回目	24人	D 5回目	8人
C 3回目	13人	G 無回答	51人

問5 ツアーを終えて印象に残ったもの(複数選択可)

アート作品	235人	地域の方との交流	70人
昼食	204人	里山の自然・棚田	194人
ツアーガイド	206人		

問6 食事の満足度(0不満足ー10大満足)

10	142人
9	46人
8	53人
7	16人
6以下	12人

問7 お土産の満足度(0不満足ー10大満足)

10	37人
9	9人
8	46人
7	49人
6以下	148人

問8 ガイドの満足度(0不満足ー10大満足)

10	167人
9	42人
8	40人
7	12人
6以下	8人

問9 ツアーを人に勧めたいか(0全く勧めたくないー10とても勧めたい)

10	141人
9	39人
8	59人
7	19人
6以下	11人

### ⑤ 大地の芸術祭実行委員アンケート

(対象者=大地の芸術祭実行委員92人・回答者=68人)

問1 「越後妻有 大地の芸術祭 2022」は、成功だったと感じていますか。

回 答	2022	2018
ア 成功だった	45.6%	65.7%
イ どちらかといえば成功だった	50.0%	32.9%
ウ どちらかといえば成功ではなかった	4.4%	0.0%
エ 成功ではなかった	0.0%	1.4%

問2 今回の大地の芸術祭によって、当地域が活性化したと感じていますか。

回 答	2022	2018
ア 感じている	27.9%	52.9%
イ どちらかといえば感じている	61.8%	41.4%
ウ どちらかといえば感じていない	8.8%	4.3%
エ 感じていない	1.5%	1.4%

問3 問2で「感じている」または「どちらかといえば感じている」と答えた方のみお答えください。具体的には、地域がどのような面で活性化されたと感じていますか。(複数回答可、回答数 166)

回 答	※2022	※2018
ア 作品制作などを通して、集落や町内など地域コミュニティの活動が活発になった	31人	58.6%
イ 芸術祭への関わりを通して、市民・町民のまちづくりに対する意識が高まった	17人	32.9%
ウ 芸術祭事業及び関連事業の発注により、地元経済が活性化した	11人	30.0%
エ お店などの売上げが増え、地元経済が活性化した	21人	45.7%
オ 来訪者により賑わいが生まれ、街の雰囲気明るくなった	32人	61.4%
カ 新たな芸術作品の設置により、観光資源や地域の魅力が増えた	31人	50.0%
キ 新たな芸術祭作品の設置により、文化的な環境が豊かになった	16人	20.0%
ク その他	7人	5.7%

「ク その他」詳細

(以下、主な意見)

- 毎週ではないと思うが、土日になると外食の昼食待ちが多くて大変だった。
- テレビ、新聞などメディアに取り上げ、十日町の名を広めた。
- 大地の芸術祭に地域住民が多数参加・協力した。多数の来訪者があった
- 知名度がアップした。住民のローカルプライドが高まった。
- 交流の発生。
- かかわった人たちは満足でした。
- 芸術祭作品のご縁でスペインの企業とのつながりができた。
- 長すぎてだらけてしまった感じがした。

問4 【新規】今回の芸術祭は、4月29日～11月13日(火・水曜休み)/計145日にわたる長期間開催いたしました。開催期間の変化による地域への影響など、ご意見をお聞かせください。

(以下、主な意見)

- 来訪者の分散化により、作品及び周辺施設への混雑が緩和された。長期開催により、季節を変えての再訪率アップに繋がった。
- 開催期間は長くなったが、川西で作品が展示されている期間のみ地域住民でおもてなし活動を実施したので、あまり影響はなかった。
- ボランティアの皆さんの声として、長い会期の体制維持が厳しかったと聞きました。特に11月は冬を迎える時期なので無理があると思います。ボランティアの高齢化からも厳しいと考えます。
- 今までの短期間より入場者が多いと感じなかったが、通しての入場者が来訪しやすく、地域の方々もよかったと思った。
- 新潟県民の方が増えたと思います。十日町といえば芸術祭というイメージが定着しつつあります。今後に期待しています。

- 来訪者が分散されて良かったと思います。
- 疲弊していると思われる施設があった。(長期化による受付業務等で)
- 芸術祭が特別なものから、より身近な存在になった。
- 来訪者が集中しないので混雑が無いので鑑賞しやすい。持続的に来訪者が来るので商業者にとっても地域にとっても適度の賑わいがある良い。
- コロナ禍の中での長期開催は良かったのか？若干、賑わい感を感じられなかった。
- 自分のスケジュールに合わせて来訪でき、長期間の滞在が可能になった方が多々居たと感じる。各地域や様々なお店に複数回、継続して訪れることができ、地元住民との交流も深まったと感じる。
- 長期間は、来る人には良かったかもしれないが、地域としては短期間の方が盛り上がるのではないかと感じた。
- 累計では売上げなどは増えたと思いますが、それ以上に経費が掛かっていると思う。
- 特定の日にお客様が集中せず良かった。日程をゆっくり組むことができ良かった。
- 長くやったからといって必ずしも良かったと言えない。お世話する人の確保も大変だし、間延びして、地域も大変だと思う。今回はコロナ禍ということもあってやむを得なかったが、前回のように短期集中の方がやり易く、観客にもインパクトを与えられるのではないだろうか。
- 長期間の開催になったことで、芸術祭をやっているという盛り上がり感が希薄になったように感じました。エリアが広大な分、期間は従来の通りに集中した方がよいのではないかと思います。
- 長期間開催により大変なご苦労であったと思いますが、1回の見学(土・日)では地域に限られてしまうので、今回はリピーターも多かったですのではないのでしょうか。休止期間もあって良いと思います。
- 季節を分けて来訪いただいた
- 開催の当初及び、第7波の7月～8月は、入れ込み客が少ないように思う。秋口の紅葉の時期は、入れ込み客も多く、活気を感じた。コロナの影響にもよるが、期間は以前の50日前後で良いのではないのでしょうか。
- 長期開催により、運営側の負担、受け入れする施設などの負担が増えたことは確かである。しかし、長期の開催により、告知効果が長く続き来訪チャンス的大幅な増加につながったことは、来訪者の裾野を広げることに寄与した。また、リピーターが増加することも、芸術祭のコアなファンの拡大につながり、次回以降へのインパクトは大きい。
- 長期開催は成功だった。見学者の増加につながり地域が明るくなった。
- 作品展示地区としては長期開催により、多様な人々が来訪し良かったのでは。地域経済にはそれ程影響はなし。
- 会期が長くなり、多くの市外の方がするという実感がなかった。当地域には作品もなし、住民はほとんど関心は無かった。
- 飲食店の多い水沢地域においては来訪者が多くなり売上げが増え、地元経済が活性化した。
- 長期間であったが、地域住民は協力的でスタッフに困ることはなかった。コロナ禍のため海外からの来訪者は無かったが、全期間を通して客が入っていた。
- これまで20年ほど継続しているため、開催期間が延長されていることを地域住民、来訪者含め知らない人も多いように感じた。コロナ禍を踏まえ会期を延長したが、会期中に全作品が公開される状況ではなく、日によっては鑑賞できない作品もあり、来訪者が鑑賞できない状況もあったように思う。長期開催にあたっては、受け入れる地域や運営組織にとってどのような影響があったのか分析と評価が必要ではないか。
- どちらも一長一短ある。
- 猛暑をずらし、春～秋の妻有地域を見て頂けたのは良かったです。
- 長期間にわたる開催ということで、様々な時期で作品を楽しむため、2度3度訪れる方が増えたのではないかと考える。
- 案内できる期間がのびたので、幅広く来訪者をひろえたのではないかと思います。
- コロナ対策として、又、今後に向け、とても良い取り組みだったと感じます。短期集中より、体力的にも受入体制が整い、地域経済にとっても良かったと思います。
- 来訪者が少ないと、地域の活性化はあまりないと思いましたし、だんだんと地域の方の関心が薄れていくように感じました。同じ作品が続いている地域は、来訪者も回数を追うごとに減るので、地域のやる気もなくなっていきます。なにか工夫しないと！
- 運営は大変だったと思うが、分散されて良かった。
- 自然の中に多くの作品があるので、季節が変化する時々作品が鑑賞できるので、良いと感じました。
- 期間を通じて人の流れができた。作品がエリア内各地に点在していることで、長期間の盛り上がりにつながった。
- 地域の人々は、芸術祭と思う意識がうすれてしまう
- 長期に人手が分散されたので、田植・稲刈の作業と来訪者がぶつからず、混みあわず、道路状況は助かったと思います。(住人としては)手伝う人数(スタッフ)が少なくても、間に合い良かったと思います。
- 夏のシーズンをさげられるので良い。閑散期(観光関係)の利用ができる
- 今回初参加であり、地域あげでの行事となった。145日間の当番組み合わせをやり、戸別に黄色の標識を家の前に張ってもらった。夏祭りに、みこし、渡御の時、目に入り喜んだ。
- 全期間の作品展示ができなかったり遅れて発表された作品の案内が不十分だった。
- 長期間の開催は良いが、作品の受付の人員確保が大変だった。ボランティアがコロナで集まらなかったのが厳しかった。
- 長期間の開催だったので、生徒が作品制作から鑑賞まで全て体験することができてよかったです。芸術祭に参加している実感を持つことができたと思います。
- コロナ感染状況の波があったが、ロングランの開催だった故に、一定の成果を上げられたと考える。
- 地域、関係者は大変であったが長期は良かった
- 来訪者がマナーが悪く私有地へのゴミ捨てなどの問題があり、長期間の開催はやめた方がいいと思う。

○参加者に言われたこと。長期開催は地域ボランティア確保に課題。地域にメリットがない。コロナ禍が影響したか、長期開催で飲食店等は閉った。この地域や取り組みに絶賛、ボランティアの話を聞くことができた。新たな作品制作に携わった地域の活性化のみで終わった。これまでは波及効果を感じられたが、今回は感じられなかった。コロナ禍の影響か。  
 ○ゆるやかな人の流れを感じた。この流れを、四季を通して雪国を味わう「大地の芸術祭」に繋げて欲しいと思っています。  
 ○関係者の負担が多すぎる。

問5 芸術祭にかかわらず、今後さらなる地域への来客促進や受入体制の充実を目指すにあたり、どのような対策が必要になると考えるでしょうか。

(以下、主な意見)

- 新たなコンテンツの創出と現在のコンテンツのブラッシュアップ。宿泊施設の増床または広域地域連携による宿泊施設の確保。
- 目玉となるイベントや施設があり、新規来訪者だけでなくリピーターになってもらえるようなものがあつたらよい。
- 芸術祭の地名度はかなり上がって人気は定着しているの、市民全体の理解を得るためには、ほどよい予算計画にして無理な集客よりも市民の潤いや繋がりが生まれる方向がよいと思います。
- 1.もっと妻有地域全体に「芸術祭」の看板を設置してほしい。2.ふるさと納税に市と町で活用したらおもしろいと思う。3.旅館、飲食店で統一したサービスをもっとするべき(パスポート掲示での)4.FC サッカー女子達の頑張り芸術祭にいかせないか。5.地元地域から声が出るものと思いますが、長期をすればしたら芸術祭と(解雇不能)で春、夏、秋の3回くらい農産物、物産フェアでPRしたら!
- 市民の関心がまだまだ低いと思います。子どもたちにパスポートを無料で配ったのは良いと思います。どうしたら市民が興味を持ってくれるのか考えてみるべきです。
- 車で来訪者が多い為、場所によっては駐車場不足、又は駐車場が解りづらい。路駐が多くなるので対策が必要となる所もあると思います。
- 管理に対するサポート
- 雪国観光圏との連携をさらに強化する。宿泊施設と交通手段の強化。
- 空家を市が仲介して都会の人に売るなり、貸家とする。芸術家の移住や活動環境の整備。冬の観光資源の開発。
- 現代アートのみだけでなく、地域の歴史や文化、自然等の観光資源を活かした、観光施策の推進を望む。
- これまでの来訪者属性等、詳細なデータもないので、何とも言えない。
- ①多くの人から感動を得られる作品にしないと、今までの現代芸術とされる作品では、多くの来客は到底不可能、世界的に名のある作家物で長期間でも見学したい物にしなければ、お金の無駄づかい。②周遊券を購入された方には、割引食事券を出す、食堂、レストランには新しい十日町らしさの食の開発を指導し、魅力ある食、お土産の開発を指導援助する。
- 多数の作品を見て回ることから、通過場所となってしまうことが多いようです。留まらせるには何が必要かが課題です。
- 地域受入責任者の若返りが必要なが多く出て来ているので対策が必要です。グッズなど基本の地元企業を使ってあげる配慮が欠けている。製作価格(安価)だけで、大手企業への変更などは、おかしいのでは。
- 住民の意識改革
- 主要トイレの水洗化、洋式化を積極的に進めるべきと思う。他所の観光地をもっと見習い、良いところは採用してほしい。
- 自分が雪国観光圏に関わっていることもあり、雪国観光圏の会議や部会でも大地の芸術祭の意識が年々高まっていると感じています。十日町・津南を超えて広域で連携していくことは、インバウンドなどを考えると重要になると思いますが、その意味でも雪国観光圏との連携を深めていくことは大切だと思います。
- 十日町市内での宿泊施設が少ないように感じます。
- 宿泊施設の充実(市内に宿泊施設が少ない)湯沢、六日町方面で宿泊される人が多い
- 大地の芸術祭と十日町おまつり、津南夏祭りの大花火(スターメイン以上)を活用してのコラボで、誘客、集客を図つたらどうか。県外から誘客できるイベント(子供向け、女性向け)があれば、活性化できるのではないかと。
- 二次交通の充実(レンタカーの台数確保、定期観光バスの充実)。飲食機会の増(ピーク時の昼食チャンス、キッチンカー等で補充)。アプリのUIの改善(芸術祭公式アプリが使いにくく、作品の場所に行きつかない)。開催期間外の作品へのアクセス改善(Webやアプリで、作品の位置情報、MAPコードを開示など)
- 駐車場の整備・軽食出店手続きの簡素化。中心市街地の芸術祭参加の増加、年々減少?
- 作品やイベントのある地区では、コミュニティ活動も活発になったと思うが、それ以外の市・町住民にとっては他人事であり、それ程も関心を示さない。地域民が自分事となるような、町づくり、仕掛けが必要なのでは。
- 対外への発信。市民のかかわりが「たのしい」「おもしろい」「・・・?」との広報や日頃の発信
- 水沢地区はジミーリャオ氏の作品を増やしていただき、通年で芸術の香る地域づくりを目指したいです。
- 「インスタ映えスポット」となる観光資源の発掘、整備、PR 例えば・・・棚田の観光地整備とその周辺の農家民宿、地域食材提供による山地の活性化など。
- 芸術祭を含め、雪国観光圏の中にはキラコンテンツが多く存在する。来訪者が再来訪する際、芸術祭以外のコンテンツや他地域への周遊、宿泊、地域消費に資する流れを促す仕組みも必要と考える。そのためにも、行政と民間が連携していくことは勿論、地域への意識醸成についても継続して取り組む必要があると考える。
- 松之山温泉郷、バルナティオ、など地域が誇れる観光コンテンツ(宿泊地)をもっと重点的にアピールする。マラソン大会の復活・そばまつりをもっと力を入れる・トレイルランコース・おみやげの開発。
- 宿泊施設の充実
- 冬は雪まつりも無いに等しいのだから、「ほんやら洞」や松之山の「婿投げ」津南町の「ランタン飛ばし」、当間の「三尺花火」

「スキー&スノーボード」などなど、むしろ夏より色々な企画ができそうな気がする。夏にはあり得ない「妻有地域」が見える。海外客はより喜びそう。何回かカーニバルがあっても良い。この地域全体がディズニーランドの様に。

○宿泊施設や飲食店の拡充。外国人観光客の受入態勢の整備。

○アート地域づくりに現状では関心の高くないが、潜在的に関心を喚起できるのではないかとこの層にという訴求していくか、難しいところ。

○とにかく働く人が必要です。受け入れるためには、仕事として給料が払えるようにしなくてはならないと思います。ボランティア頼りでは無理です。

○インバウンドの対応及び宿泊施設の充実。ボランティアの手当及び人員増

○PRの強化。宿泊施設の充実。JRや、ほくほく線との協力・連携により、利用客を増やす施策。現金からキャッシュレス決済へ。パスポート、広告収入を高め、協力者へ手当の充実。

○集落・地域そして市民と巻き込むことに努力した方が良いと思う

○宿泊箇所や拠点の整備。SNSやマップ等の充実。

○宿泊施設の対応(空家等の地域による民泊等)

○かかわる人、かかわらない人では、感じ方、受け方が大きくちがうので、地域の人をどのように巻き込むのかが大切と感じる。来訪者の方への作品と作品の距離感などがたつたわる工夫。地元の人たちが作品をまわる、他の地域の人や作品を見る工夫が必要

○新交通手段(二次交通を考えても無理かもと思うので)の確立

○芸術作品は勿論だが、お客の7割近くの人が注目するのは、何かありませんか、の一言でありました。地元の物、野菜、果物、米etc、用意出来る体制が必要であった。

○市内で行われるイベント等の画像等を年間を通して発信するなど五感に訴えるしくみ作りが必要

○作品のある地域にもう少しお金がまわるようになると良い

○無理のない計画で、予算に応じて工夫していくことと、地域内外のサポーター(来客であり支援者)を増やしていくことが、継続的に取り組む上で有効なのではないかと思えます。

○広域連携(雪国観光圏)による、包括的なマネジメントを持つての自主財源確保。

○市内交通網整備、カーナビなど地点認証の正確、宿泊の楽しさ、など

○地域住民に事前にもう少し分かりやすい説明が必要だと思う。行政が何をしたいのか不明な場合が多々ある。

○問4を基本に“一極集中型”(一作品・拠点作品など)にならない“分散型”を期待します。

○それぞれの地域の人々がどのくらい芸術祭に関わってくれるか、関わってくれるようにどう推進していけるかがカギ

問6 大地の芸術祭は、次回以降も継続して開催すべきだと考えていますか。

回答	2022	2018
ア 継続すべき	66.2%	81.4%
イ どちらかといえば継続すべき	27.9%	15.7%
ウ どちらかといえば継続すべきではない	1.5%	1.4%
エ 継続すべきではない	0.0%	1.4%
回答なし	4.4%	-

問7 問6で「継続すべき」または「どちらかといえば継続すべき」と答えた方のみお答えください。4回目以降も継続して開催するとしたら、どのようなあり方で継続すべきだと考えますか。(イのa.b.c.dは複数回答可、回答数105)

回答	2022	※2018		
ア 従来どおり(夏のみ/約50日間)のあり方で開催	18人	47.1%		
イ 従来のあり方(夏のみ/約50日間)を見直して開催	a-1.開催期間を見直す(春~秋 ※「越後妻有 大地の芸術祭2022と同様」)	34人	-	
	a-2.開催期間を見直す	10人	-	
	b. 予算規模を見直す	拡大の方向で	5人	14.3%
		縮小の方向で	5人	8.6%
		方向性の回答なし	1人	-
	c. 作品数・作家数を見直す	拡大の方向で	7人	5.7%
		縮小の方向で	6人	11.4%
d. 運営主体・体制を変える	4人	7.1%		
e. その他	9人	18.6%		
回答なし	6人	-		

「a-2.開催期間見直す」詳細

- 通年
- 今回の期間の反省し、内容を考える
- 秋は今年より1週間みじかく、片づけが大変
- 春・秋
- 春:新緑、山菜 夏:棚田、水、野菜 秋:紅葉、新米 冬:雪景色、雪像、温泉
- 秋・冬・春(夏は気温が危険な為避ける)
- 春~秋 2022 と同様だけど
- 春~秋 90 日間
- 四季開催
- 各地区振興会を絡める
- 冬も含めて、常設展示作品を増やしてほしい
- 地域観光協会(十日町、津南町、観光圏)がもっと係わりをもつ。

「d.運営主体・体制を変える」詳細

- 総合ディレクターの在り方を考える
- 地元の運営は地元で、お金が滞るようなシステム。北川さんだけが利益があるように見える。メリハリのある運営。
- 初めての体験ですので、当番を地域とするのは戸惑った。こへび隊があまりにも参加者が少ない状態だった。後半、2 人体制に一部したら大部良好になった。
- 北川フラムのみでよいのか？

「e. その他」詳細

- 地域(各自治体組織)主体で、自立した運営を。
- 作品の廃止、更新は必要と思います
- 来訪者と地域民がもう少し関われる仕掛けを検討して
- 外部のコーディネーターや作家に多額のお金をかけるより、四季の十日町のよさやすばらしさをアピール(インスタ映え)する地域活動づくり、お客様をおもてなしする体制の方が地域が活性化するのではないかと。
- コロナ禍を踏まえ、従来の会期を延長したことによる影響と効果を分析した後に、開催等を判断すべきものとする。
- 冬の妻有をもっとアピールできると良い
- 地区振興会、公民館を支部に置き、物販販売所の設置を可とする。
- いろいろな立場の人が働く場としていけるようにしてもらいたい。地域別のお休みがあると、地域スタッフも見学できるし、お客様も「なにもみれない」という声が減ると思います。
- 作品数が多く回りきれない

問 8 問5で「継続すべきではない」「どちらかといえば継続すべきではない」と答えた方のみお答えください。継続すべきではないと思われる理由を下の記述欄にご自由にお書きください。

- (以下、主な意見)
- ①期間延長 客数が数万に程度しか増えない、なにが問題か徹底的に調査すべき。②芸術祭より雪まつりの活性化し地域の人達にメリットがあるような運営をし、日本一の雪まつりを成し遂げる努力と、研究をお願いいたします。③継続は市民に問いかけないで、関係者が満足しないで、反省し研究することだと思います。
  - 恩恵を受けるのは特定の方だけ。一般市民は休日に渋滞に巻き込まれたり、騒音被害等に悩まされたりでメリットない。
  - 十日町市の経済効果がどのくらいあったのか、57 万人の入場者というが、実質(すべての会場入場者の合計ではなく)の人数は何人なのか、一度総括すべき、すべてを。